

平成30年度  
佐世保市の環境問題に関するアンケート  
集計結果（詳細版）

佐世保市環境政策課

# 目次

---

第1章 アンケート調査の概要	1
第2章 調査結果（市民）	2
回答者の属性	2
「関心が高い環境問題」	【問1】 3
「周辺環境の満足度および重要度」	【問2】 8
「日常の環境保全の取り組み」	【問3】 30
「環境保全の取り組みで障害と感じていること」	【問4】 42
「省エネ関連機器の設置利用について」	【問5】 46
「食品ロス」について	【問 6～ 9】 47
「3010（サンマルイチマル）運動について」	【問10～11】 49
第3章 調査結果（事業者）	51
回答者の属性	51
「関心が高い環境問題」	【問1】 52
「環境に関する経営方針等の導入について」	【問2】 54
「日常の取り組みの状況」	【問3】 56
「日常の取り組みで障害と感じていること」	【問4】 58
「導入している省エネ設備について」	【問5】 59
「エコ資金について」	【問6】 59
「3010運動について」	【問7～8】 60
第4章 資料（アンケート調査票）	62
アンケート調査票（市民）	62
アンケート調査票（事業者）	70

# 第1章 アンケート調査の概要

## 1 アンケート調査の目的

環境行政を効果的に推進するにあたり、市民や事業者の問題意識や取組状況、環境行政へのニーズを把握し、今後の環境行政の展開に活用する。

また、行政評価や佐世保市環境基本計画の成果指標となっている項目の達成度を当該アンケートにより把握するもの。

## 2 アンケート調査の対象

### ① 市民

佐世保市内に居住する20歳以上の男女（平成30年1月1日現在）のうち、支所及び行政センター管轄別の人口割合に応じて無作為に抽出した3,000名（男性1,500名、女性1,500名）

### ② 事業所

## 3 調査方法等

郵送による配布・回収（督促なし）

## 4 調査期間

平成31年2月8日（金）～3月8日（金）

## 5 回収結果

① 市民：1,110名（回収率：37%）

② 事業所：120事業所（回収率：48%）

## 6 その他

回答は、各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示している。小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合がある。

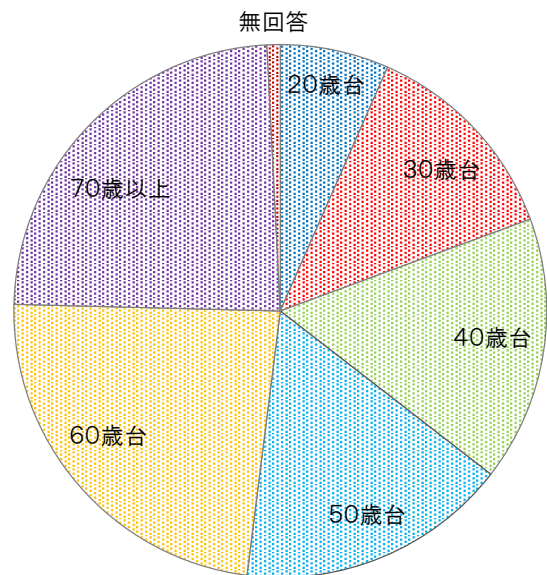
## 第2章 調査結果（市民）

### ■ 回答者の属性

あなたご自身についてお聞きます。該当する番号に○をつけてください。

#### ①年代

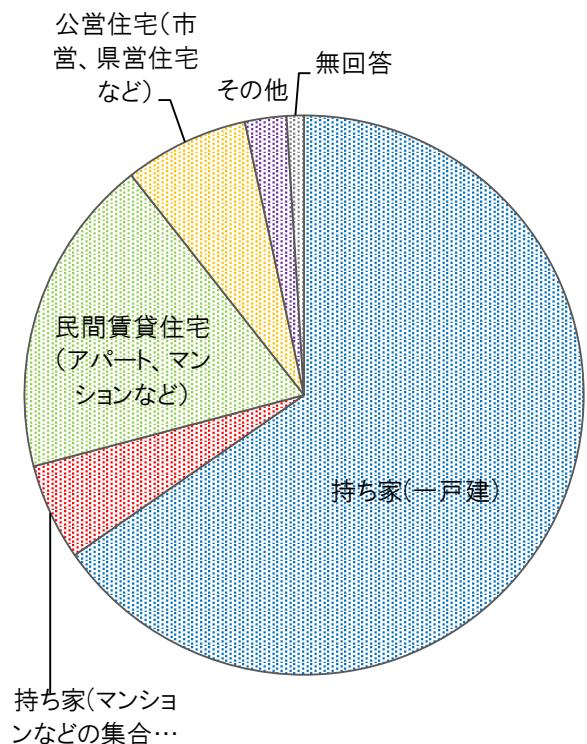
項目	回答数	割合
20歳台	73	6.6%
30歳台	142	12.8%
40歳台	179	16.1%
50歳台	183	16.5%
60歳台	260	23.4%
70歳以上	264	23.8%
無回答	9	0.8%
合計	1,110	100.0%



N=1,110

#### ②お住まいの形態

業種	回答数	割合
持ち家(一戸建)	725	65.3%
持ち家(マンションなどの集合住宅)	62	5.6%
民間賃貸住宅(アパート、マンションなど)	205	18.5%
公営住宅(市営、県営住宅など)	80	7.2%
その他	27	2.4%
無回答	11	1.0%
合計	1,110	100.0%



N=1,110

## ■ 環境に対する考え方について

問1 あなたが関心を持っている環境問題は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

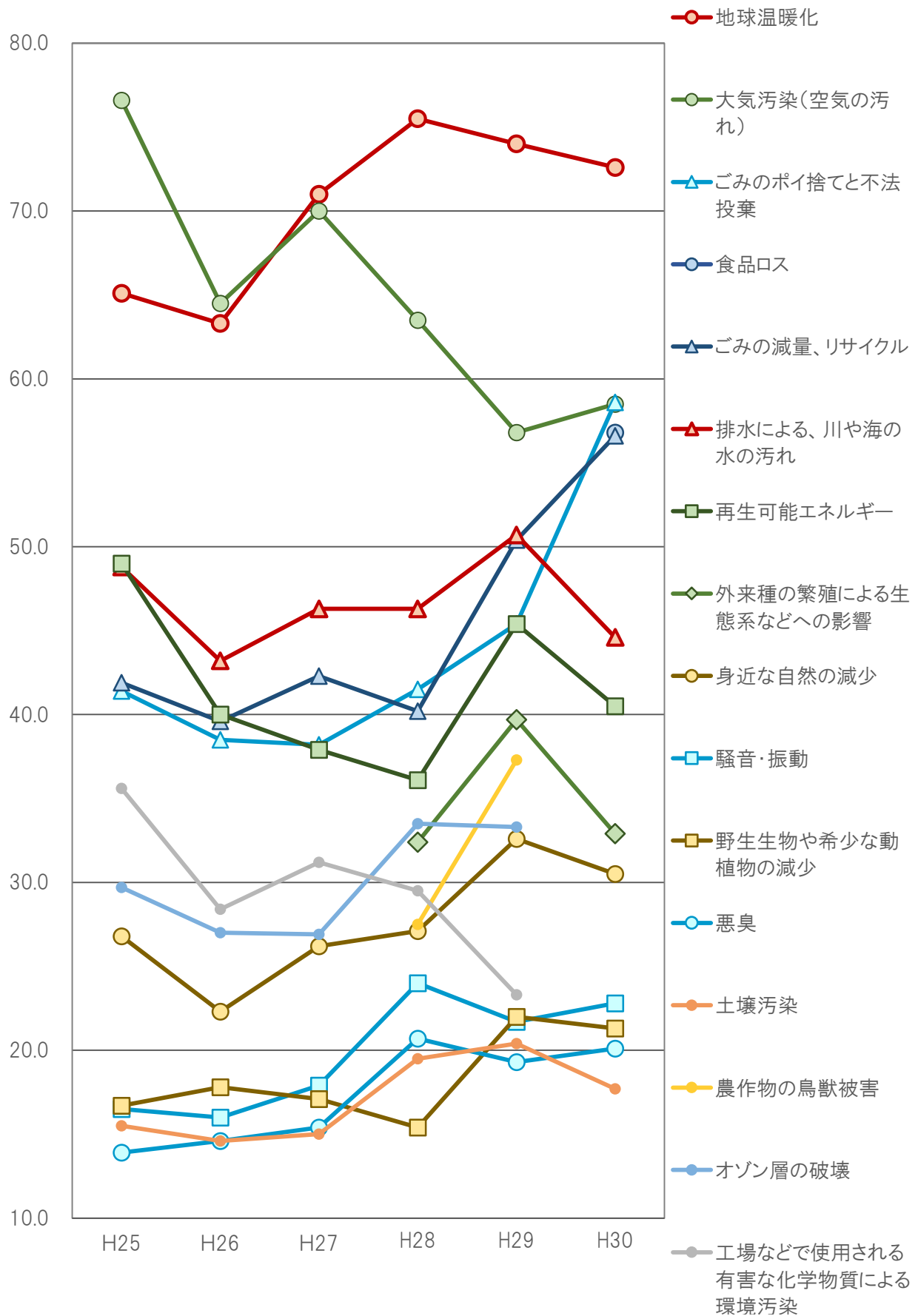
(関心が高い順)

項 目	回答数	割合	前年比	前年
地球温暖化	806	72.6%	△ 1.4%	74.0%
ごみのポイ捨てと不法投棄	650	58.6%	13.2%	45.4%
大気汚染(空気の汚れ)	649	58.5%	1.7%	56.8%
食品ロス	630	56.8%	※新規項目	-
ごみの減量、リサイクル	628	56.6%	6.2%	50.4%
排水による、川や海の水の汚れ	495	44.6%	△ 6.1%	50.7%
再生可能エネルギー	450	40.5%	△ 4.9%	45.4%
外来種の繁殖による生態系などへの影響	365	32.9%	△ 6.8%	39.7%
身近な自然の減少	339	30.5%	△ 2.1%	32.6%
騒音、振動	253	22.8%	1.1%	21.7%
野生生物や希少な動植物の減少	236	21.3%	△ 0.7%	22.0%
悪臭	223	20.1%	0.8%	19.3%
土壌汚染	196	17.7%	△ 2.7%	20.4%
その他	50	4.5%	△ 1.8%	6.3%
無回答	20	1.8%	0.0%	1.8%
合 計	5,990			

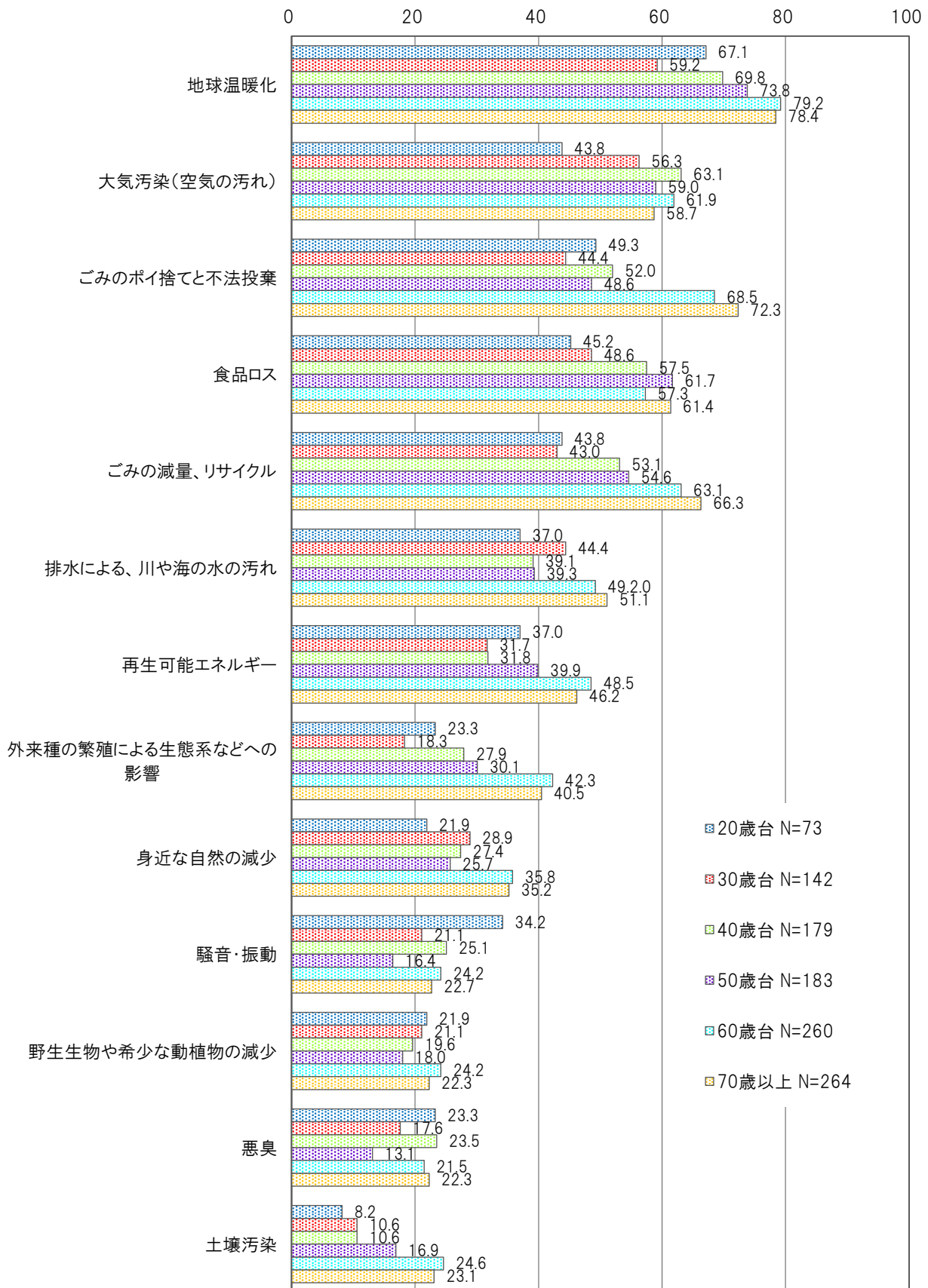
※有効回答者数(N):1,110人

- 最も多いのは前年度と同じく「地球温暖化」
- 「ごみのポイ捨てと不法投棄」については13.2ポイントと大幅に上昇した。
- 「外来種の繁殖による生態系などへの影響(△6.8ポイント)」および「排水による、川や海の水の汚れ(△6.1ポイント)」の2項目については、前年度を大きく下回った。

《過去の調査結果との経年比較》



《年齢階層別クロス集計結果》



《問1 自由記入欄 ～その他、関心のある環境問題～》

※主な意見を抜粋

- 市道の山崩れ補強
- 高速道路などの工事で水道などが変わり農作業などがしにくくなっている。
- 地盤沈下
- 磯焼け
- 最近の異常気象(台風の大型化、厚さ等)
- 山や道ばたにごみのなげすて
- 大雨になると上流からゴミが大量に流れてくる……。ハッピーステロールやペットボトル等、故意？
- 農業による環境への影響
- 海洋汚染(プラゴミ)
- プラスチック製品の減量
- 企業が創る全てのものを土に返すシステム(土に還ることができる素材で製品を作る)
- ポリ袋廃止、発電用風車、過剰包装(景観を損なう)(自然を損なう)
- 原発(核燃料の処理、放射能漏れ)最終処理方法が決まってない。
- 石木ダムはいらない(水は足りていると思う、人口は減っていくのでいらない。昔の工事の計画を実施しないで下さい。諫早かんたかのような工事をしないで下さい。佐世保市のみんなが賛成していると思わないで。自然破かいはしないで。
- カラスや野良猫にゴミ置き場が荒らされて、ゴミが散らかりゴミがゴミを呼ぶパターンになっています。
- 野生動物(いのししや猿etc)と人と共存の環境
- 家庭の洗剤類の使用量
- 家庭ごみ(生ごみ以外)、プラスチック、レジ袋等すべて燃やしておられる。もう少し見回ってほしい。真っ黒い煙が出ています。
- 小さい時にされたしつけ(食事、あいさつ、物を大切にすることなど)はアルツハイマーになっても残っている事を身近な人を通して強く感じました。「家庭でのしつけ」がいかに大切か強く感じています。上の1～14についてもそれが強く関係していると思います。



見開きページ  
調整用の余白です



佐世保市ごみ減量キャラクター  
「ダストン君」

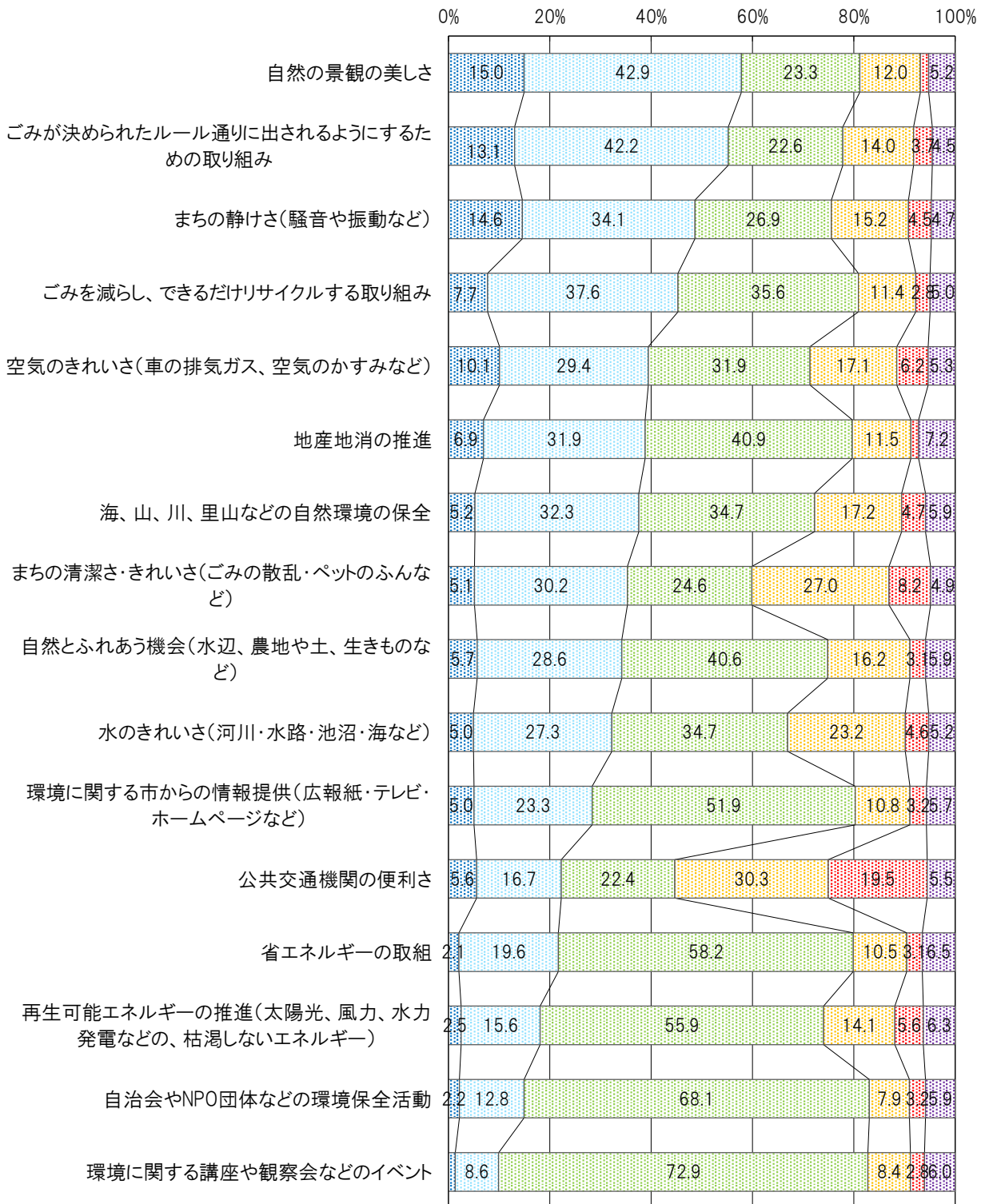
問2 お住まいの周辺環境について、あなたの満足度をお聞きます。次の1～16のそれぞれの環境の状態について、あなたの考えや意見に近いものの番号に○をつけてください。

(「満足」「やや満足」と回答した人の割合が高い順)

質問事項 ( )内の数値は「満足」「やや満足」と回答した人の割合の合計	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答	合計
自然の景観の美しさ (57.9%)	166 15.0%	476 42.9%	259 23.3%	133 12.0%	18 1.6%	58 5.2%	1,110 100%
ごみが決められたルール通りに 出されるようにするための取り組み (55.3%)	145 13.1%	468 42.2%	251 22.6%	155 14.0%	41 3.7%	50 4.5%	1,110 100%
まちの静けさ(騒音や振動など) (48.7%)	162 14.6%	378 34.1%	299 26.9%	169 15.2%	50 4.5%	52 4.7%	1,110 100%
ごみを減らし、できるだけリサイクルする取り組み (45.3%)	86 7.7%	417 37.6%	395 35.6%	126 11.4%	31 2.8%	55 5.0%	1,110 100%
空気のきれいさ(車の排気ガス、空気のかすみなど) (39.5%)	112 10.1%	326 29.4%	354 31.9%	190 17.1%	69 6.2%	59 5.3%	1,110 100%
地産地消の推進 (38.8%)	77 6.9%	354 31.9%	454 40.9%	128 11.5%	17 1.5%	80 7.2%	1,110 100%
海、山、川、里山などの自然環境の保全 (37.5%)	58 5.2%	359 32.3%	385 34.7%	191 17.2%	52 4.7%	65 5.9%	1,110 100%
まちの清潔さ・きれいさ(ごみの散乱・ペットのふんなど) (35.3%)	57 5.1%	335 30.2%	273 24.6%	300 27.0%	91 8.2%	54 4.9%	1,110 100%
自然とふれあう機会(水辺、農地や土、生きものなど) (34.3%)	63 5.7%	317 28.6%	451 40.6%	180 16.2%	34 3.1%	65 5.9%	1,110 100%
水のきれいさ(河川・水路・池沼・海など) (32.3%)	55 5.0%	303 27.3%	385 34.7%	258 23.2%	51 4.6%	58 5.2%	1,110 100%
環境に関する市からの情報提供 (広報紙・テレビ・ホームページなど) (28.3%)	56 5.0%	259 23.3%	576 51.9%	120 10.8%	36 3.2%	63 5.7%	1,110 100%
公共交通機関の便利さ (22.3%)	62 5.6%	185 16.7%	249 22.4%	336 30.3%	217 19.5%	61 5.5%	1,110 100%
省エネルギーの取組 (21.7%)	23 2.1%	218 19.6%	646 58.2%	117 10.5%	34 3.1%	72 6.5%	1,110 100%
再生可能エネルギーの推進(※太陽光、風力、水力発電など 枯渇しないエネルギー) (18.1%)	28 2.5%	173 15.6%	621 55.9%	156 14.1%	62 5.6%	70 6.3%	1,110 100%
自治会やNPO団体などの環境保全活動 (15%)	24 2.2%	142 12.8%	756 68.1%	88 7.9%	35 3.2%	65 5.9%	1,110 100%
環境に関する講座や観察会などのイベント (10%)	15 1.4%	95 8.6%	809 72.9%	93 8.4%	31 2.8%	67 6.0%	1,110 100%

※有効回答者数(N):1,110人

満足
  やや満足
  どちらともいえない
  やや不満
  不満
  無回答



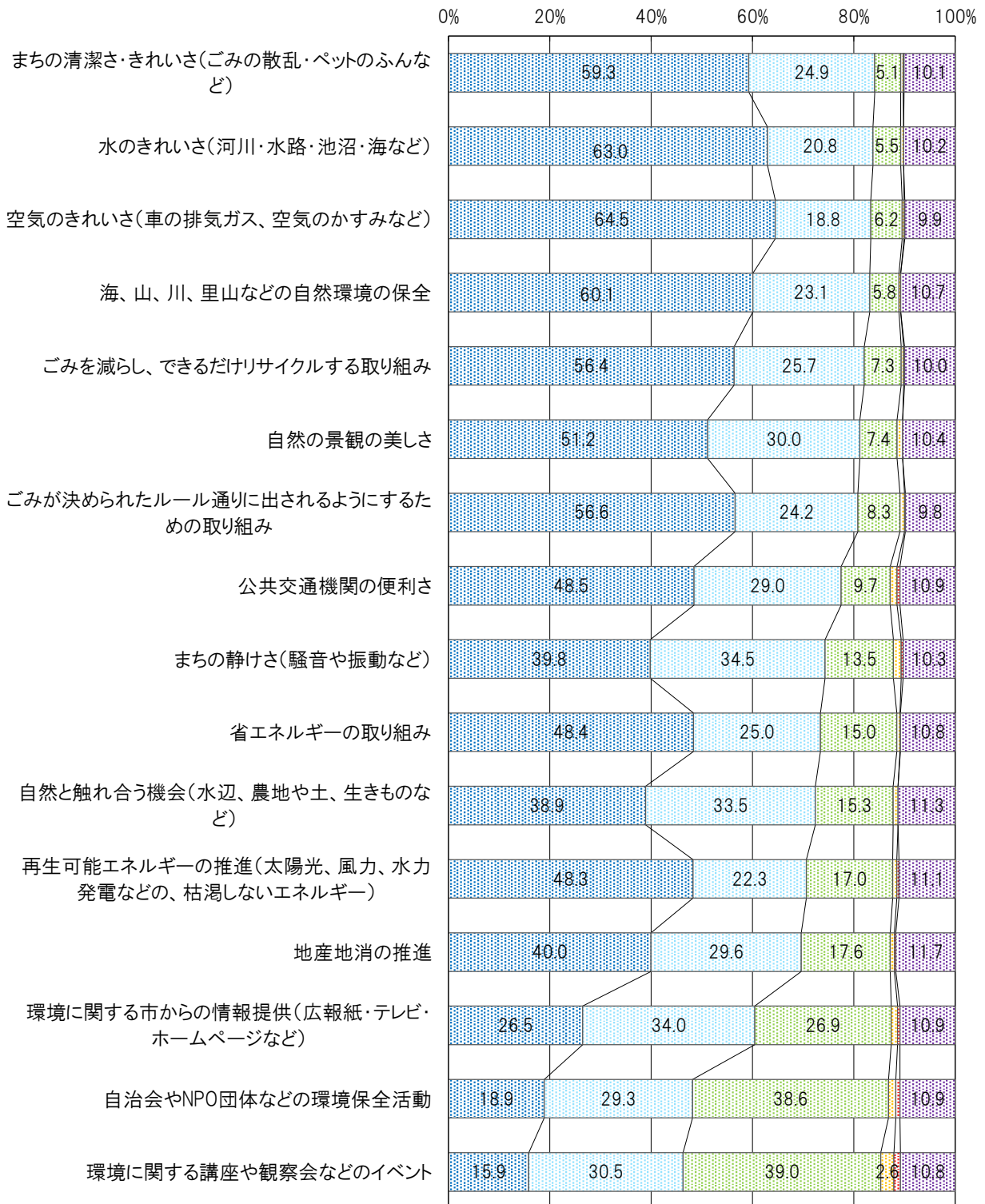
問2 お住まいの周辺環境について、あなたの重要度をお聞きます。次の1～17のそれぞれの環境の  
状態について、あなたの考えや意見に近いものの番号に○をつけてください。

(「重要」「やや重要」と回答した人の割合が高い順)

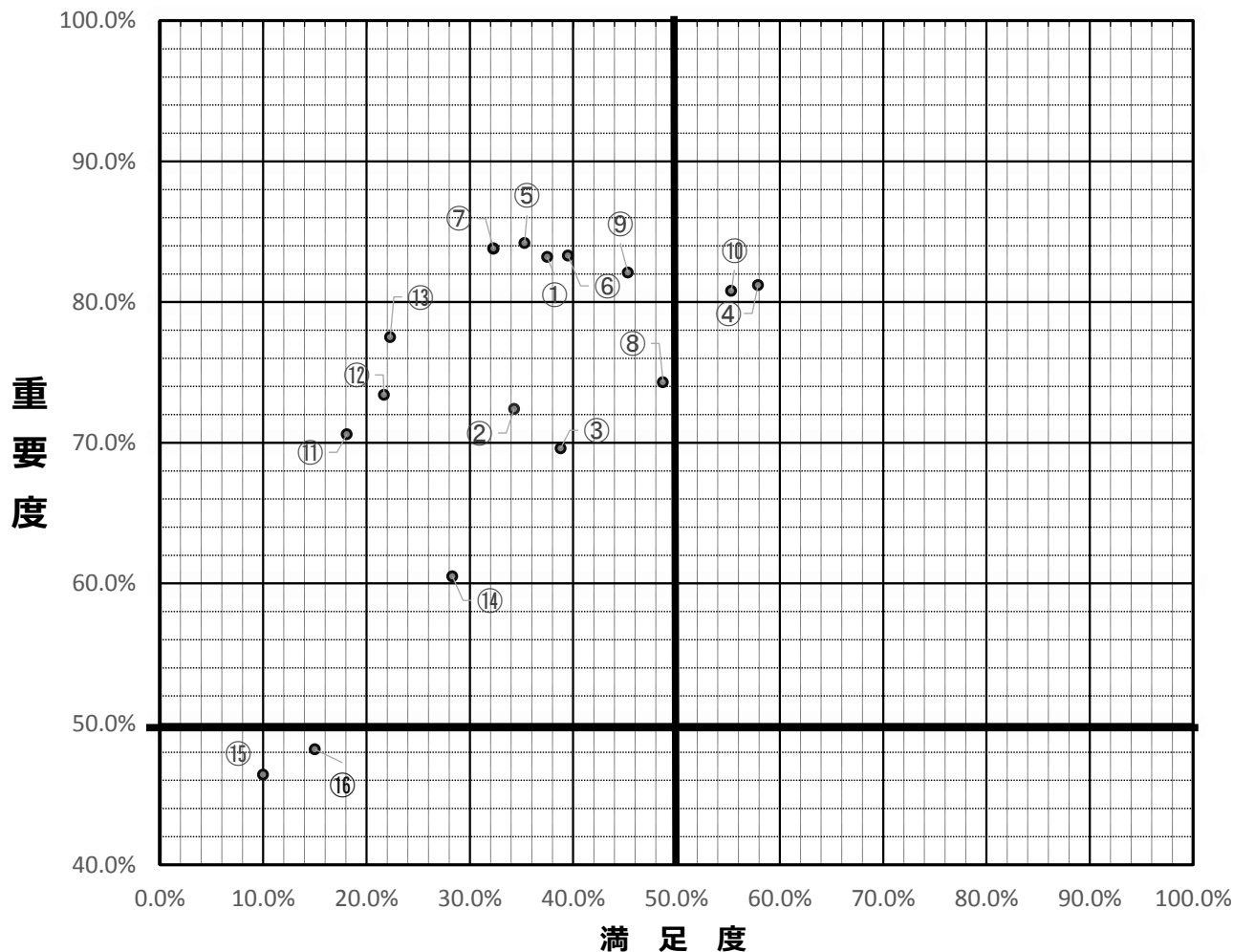
質問事項 ( )内の数値は「重要」「やや重要」と 回答した人の割合の合計	重要	やや 重要	どちら とも いえない	あまり 重要 でない	重要 でない	無回答	合計
まちの清潔さ・きれいさ(ごみの散乱・ペットのふんなど) (84.2%)	658 59.3%	276 24.9%	57 5.1%	5 0.5%	2 0.2%	112 10.1%	1,110 100%
水のきれいさ(河川・水路・池沼・海など) (83.8%)	699 63.0%	231 20.8%	61 5.5%	6 0.5%	0 0.0%	113 10.2%	1,110 100%
空気のきれいさ(車の排気ガス、空気のかすみなど) (83.3%)	716 64.5%	209 18.8%	69 6.2%	4 0.4%	2 0.2%	110 9.9%	1,110 100%
海、山、川、里山などの自然環境の保全 (83.2%)	667 60.1%	256 23.1%	64 5.8%	4 0.4%	0 0.0%	119 10.7%	1,110 100%
ごみを減らし、できるだけリサイクルする取り組み (82.1%)	626 56.4%	285 25.7%	81 7.3%	5 0.5%	2 0.2%	111 10.0%	1,110 100%
自然の景観の美しさ (81.2%)	568 51.2%	333 30.0%	82 7.4%	12 1.1%	0 0.0%	115 10.4%	1,110 100%
ごみが決められたルール通りに 出されるようにするための取り組み (80.8%)	628 56.6%	269 24.2%	92 8.3%	10 0.9%	2 0.2%	109 9.8%	1,110 100%
公共交通機関の便利さ (77.5%)	538 48.5%	322 29.0%	108 9.7%	15 1.4%	6 0.5%	121 10.9%	1,110 100%
まちの静けさ(騒音や振動など) (74.3%)	442 39.8%	383 34.5%	150 13.5%	17 1.5%	4 0.4%	114 10.3%	1,110 100%
省エネルギーの取組 (73.4%)	537 48.4%	278 25.0%	167 15.0%	7 0.6%	1 0.1%	120 10.8%	1,110 100%
自然とふれあう機会(水辺、農地や土、生きものなど) (72.4%)	432 38.9%	372 33.5%	170 15.3%	11 1.0%	0 0.0%	125 11.3%	1,110 100%
再生可能エネルギーの推進(※太陽光、風力、水力発電など 枯渇しないエネルギー) (70.6%)	536 48.3%	248 22.3%	189 17.0%	9 0.8%	5 0.5%	123 11.1%	1,110 100%
地産地消の推進 (69.6%)	444 40.0%	329 29.6%	195 17.6%	9 0.8%	3 0.3%	130 11.7%	1,110 100%
環境に関する市からの情報提供 (広報紙・テレビ・ホームページなど) (60.5%)	294 26.5%	377 34.0%	299 26.9%	14 1.3%	5 0.5%	121 10.9%	1,110 100%
自治会やNPO団体などの環境保全活動 (48.2%)	210 18.9%	325 29.3%	429 38.6%	16 1.4%	9 0.8%	121 10.9%	1,110 100%
環境に関する講座や観察会などのイベント (46.4%)	176 15.9%	338 30.5%	433 39.0%	29 2.6%	14 1.3%	120 10.8%	1,110 100%

※有効回答者数(N):1,110人

重要   やや重要   どちらともいえない   あまり重要でない   重要でない   無回答



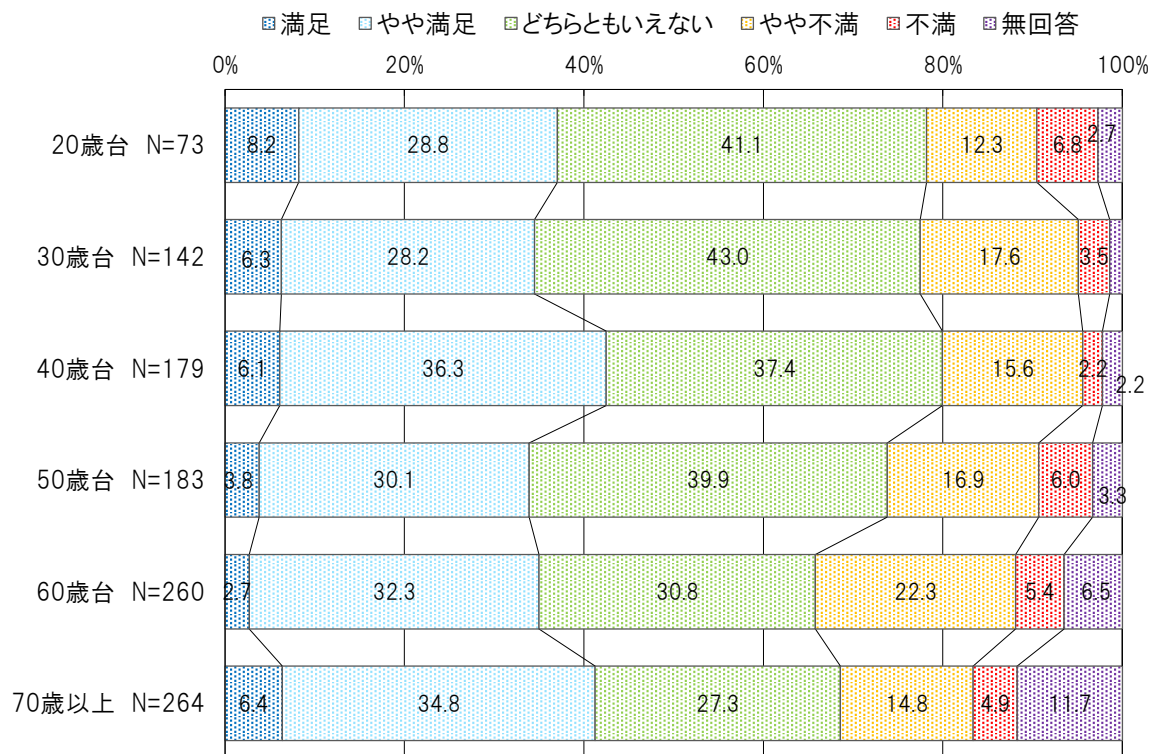
《満足度と重要度の関係》



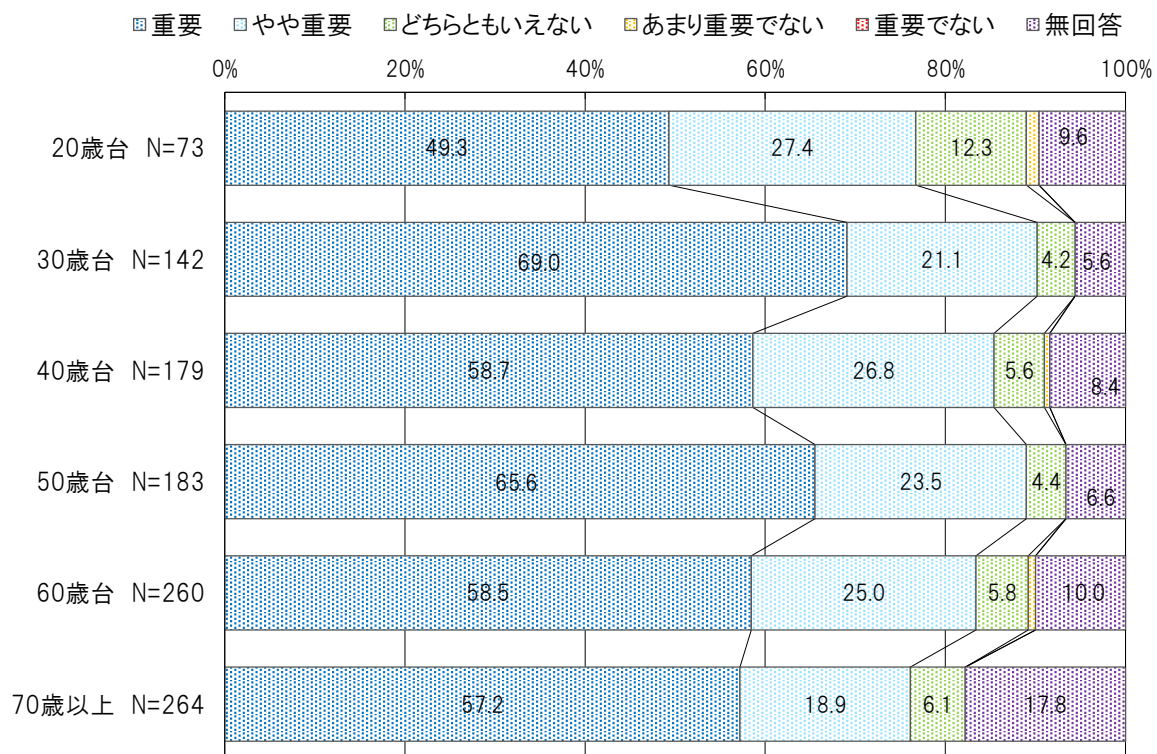
	「満足」「やや満足」と答えた人の割合	「重要」「やや重要」と答えた人の割合
① 海、山、川、里山などの自然環境の保全	37.5%	83.2%
② 自然とふれあう機会(水辺、農地や土、生きものなど)	34.3%	72.4%
③ 地産地消の推進	38.8%	69.6%
④ 自然の景観の美しさ	57.9%	81.2%
⑤ まちの清潔さ・きれいさ(ごみの散乱・ベットのふんなど)	35.3%	84.2%
⑥ 空気のきれいさ(車の排気ガス、空気のかすみなど)	39.5%	83.3%
⑦ 水のきれいさ(河川・水路・池沼・海など)	32.3%	83.8%
⑧ まちの静けさ(騒音や振動など)	48.7%	74.3%
⑨ ごみを減らし、できるだけリサイクルする取り組み	45.3%	82.1%
⑩ ごみが決められたルール通りに出されるようにするための取り組み	55.3%	80.8%
⑪ 再生可能エネルギーの推進(太陽光、風力、水力発電などの、枯渇しないエネルギー)	18.1%	70.6%
⑫ 省エネルギーの取組	21.7%	73.4%
⑬ 公共交通機関の利便さ	22.3%	77.5%
⑭ 環境に関する市からの情報提供(広報誌・テレビ・ホームページなど)	28.3%	60.5%
⑮ 環境に関する講座や観察会などのイベント	10.0%	46.4%
⑯ 自治会やNPO団体などの環境保全活動	15.0%	48.2%

## 《海、山、川、里山などの自然環境の保全》

### 《満足度》

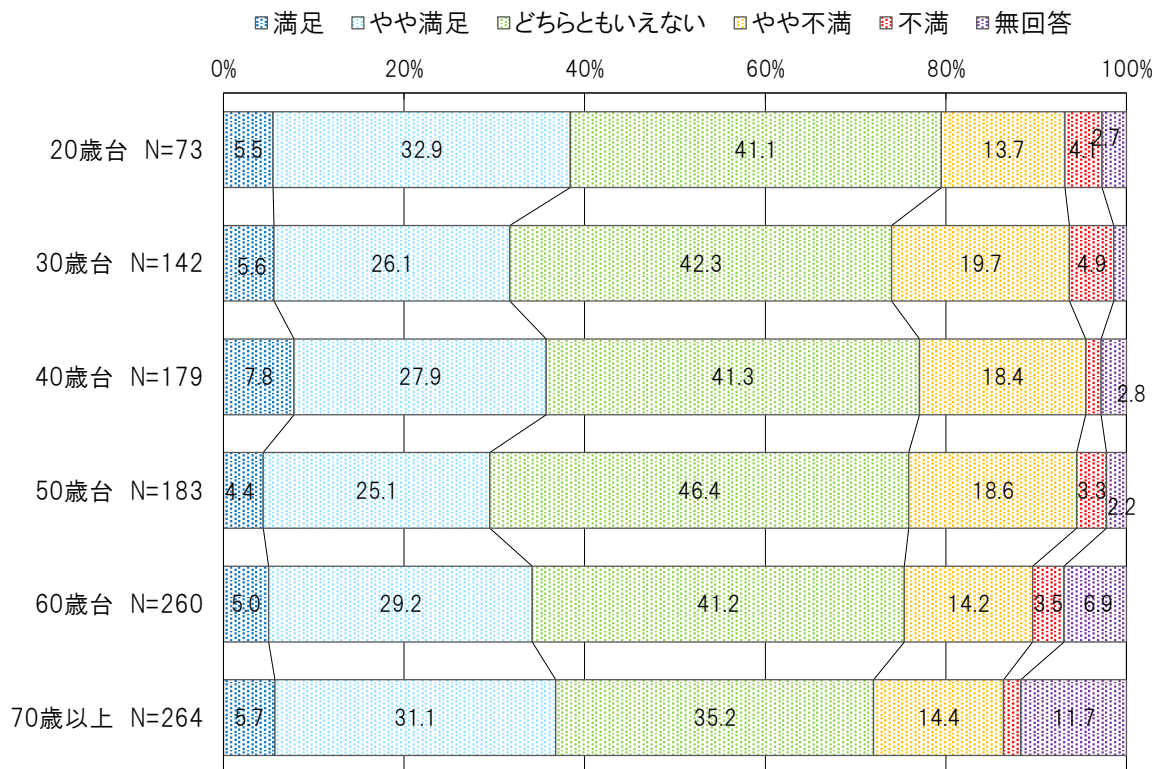


### 《重要度》

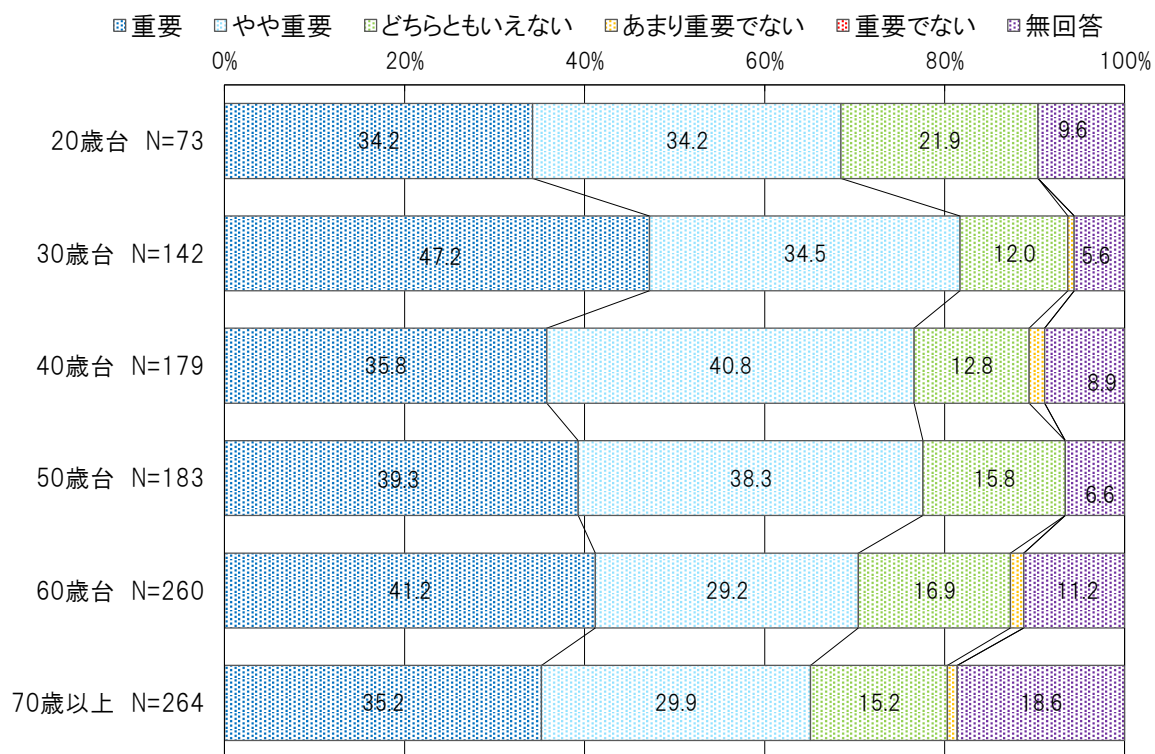


《自然とふれあう機会(水辺、農地や土、生き物など)》

《満足度》



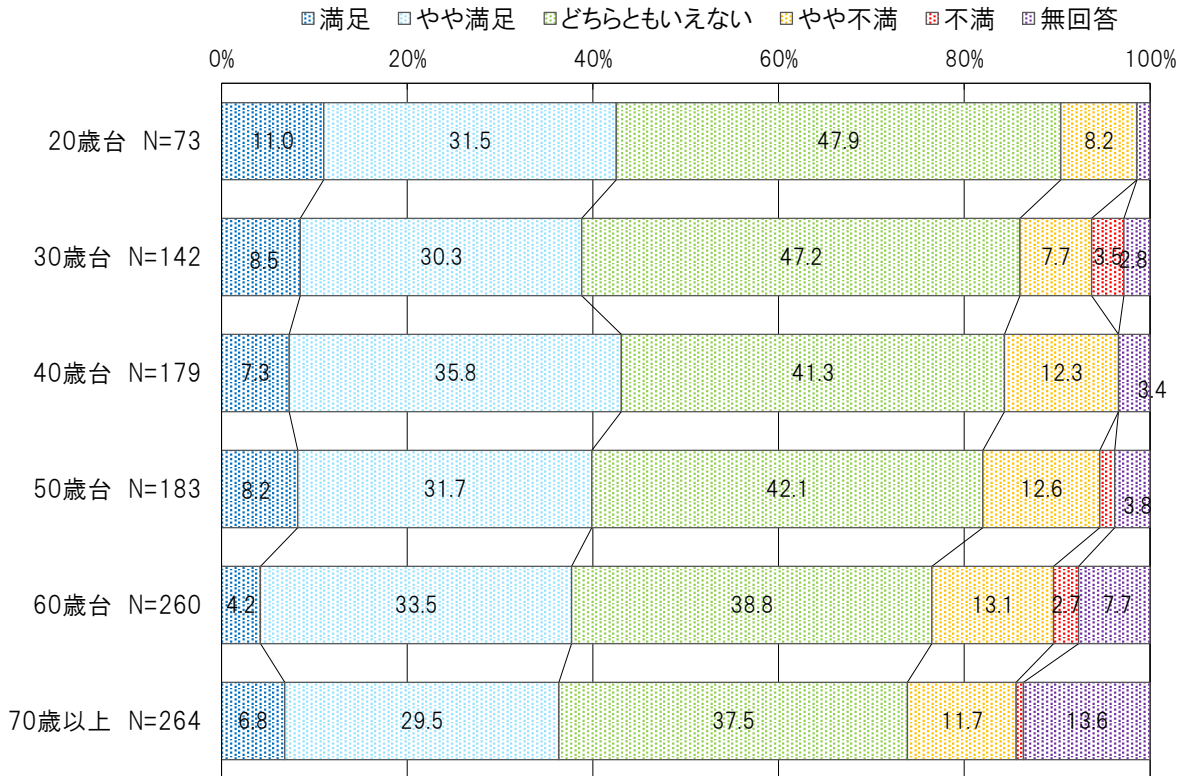
《重要度》



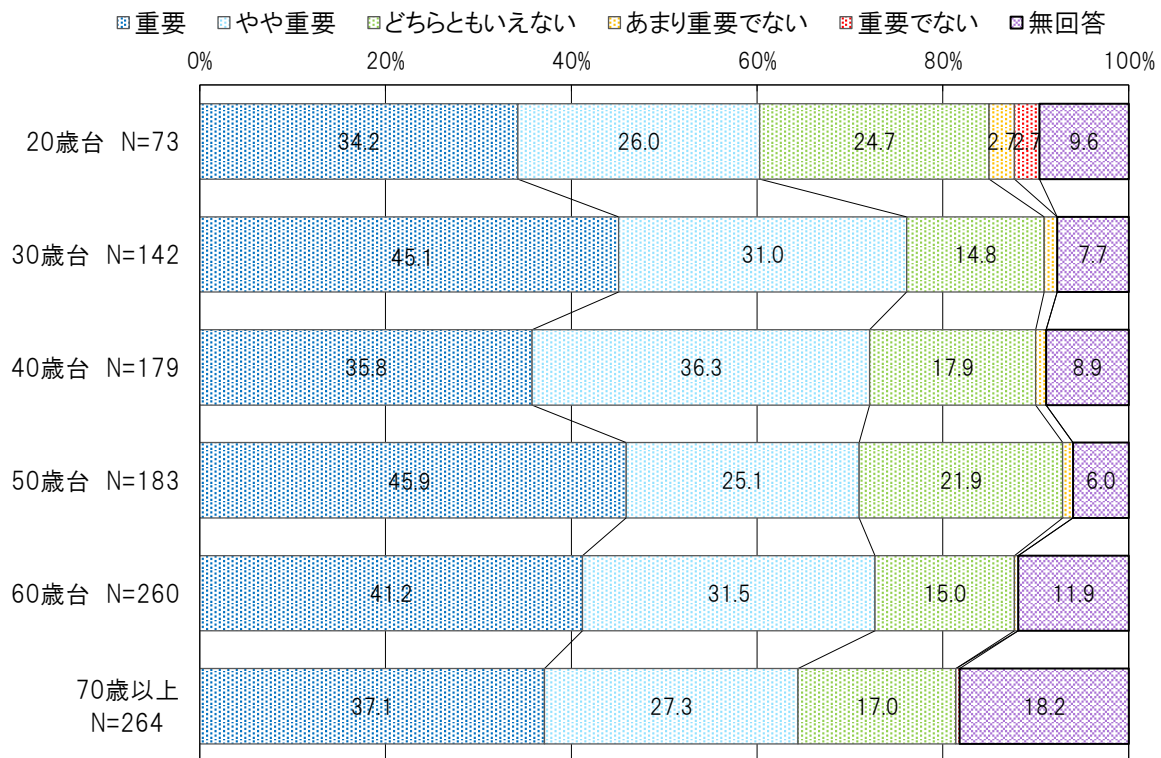


## 《地産地消の推進》

### 《満足度》

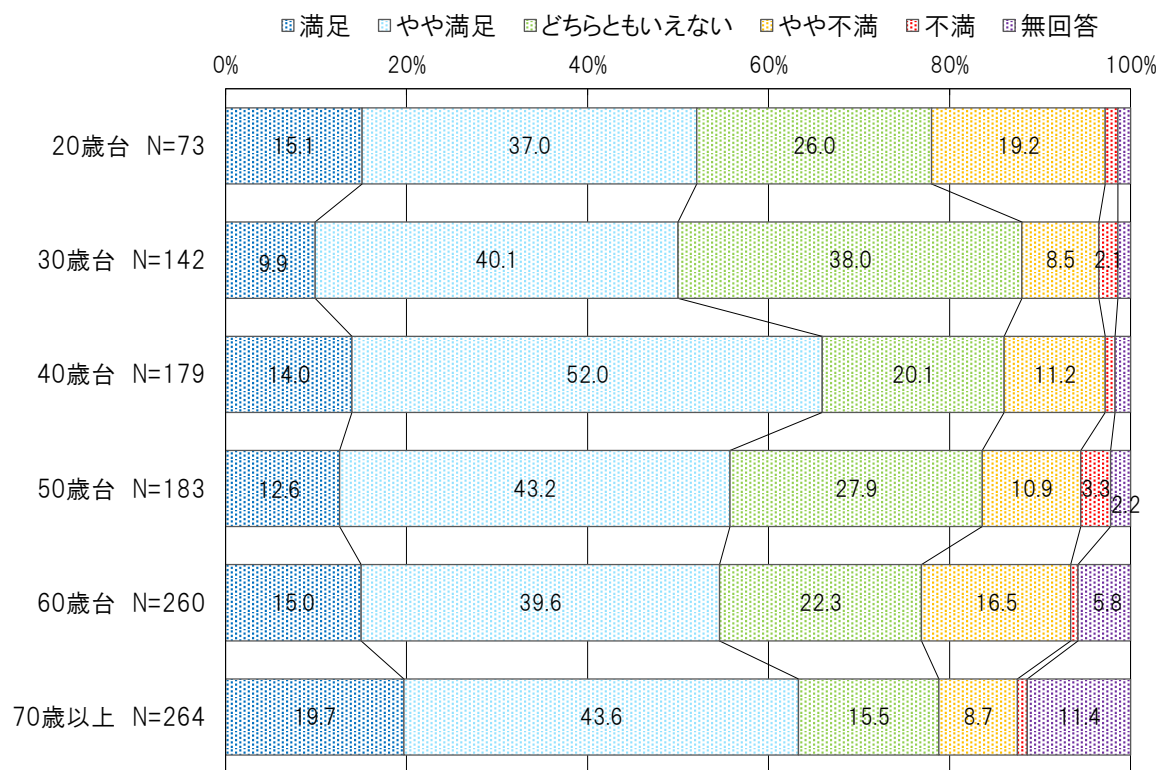


### 《重要度》

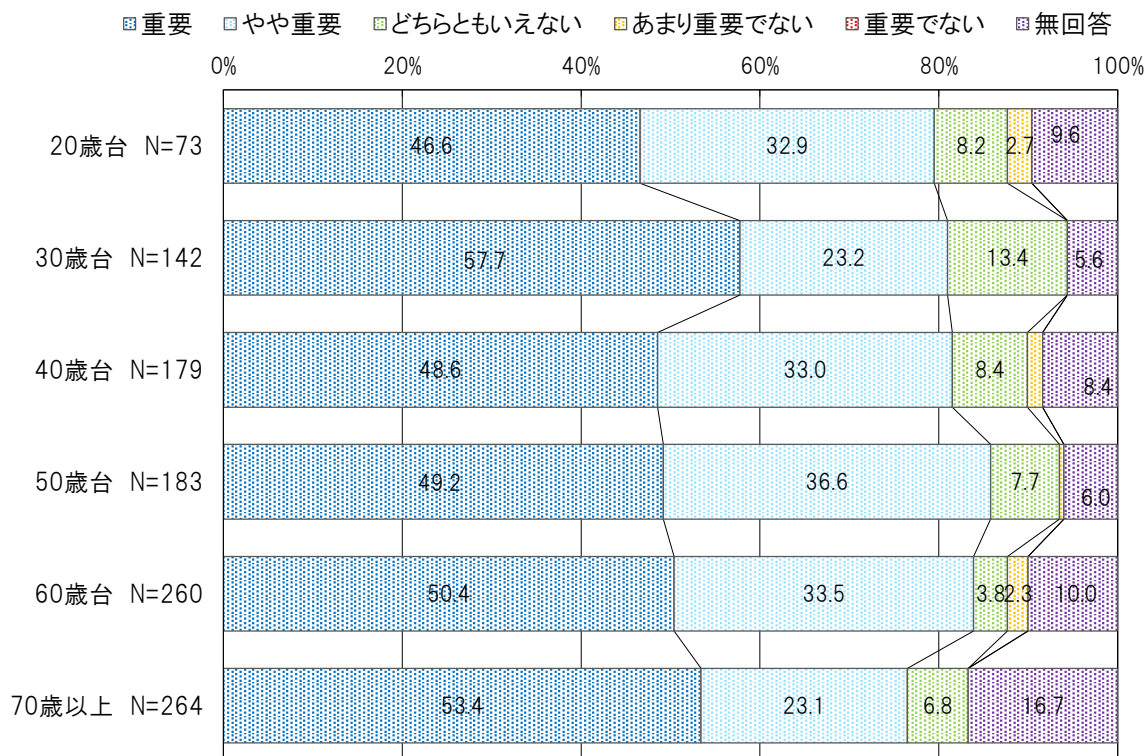


## 《自然の景観の美しさ》

### 《満足度》

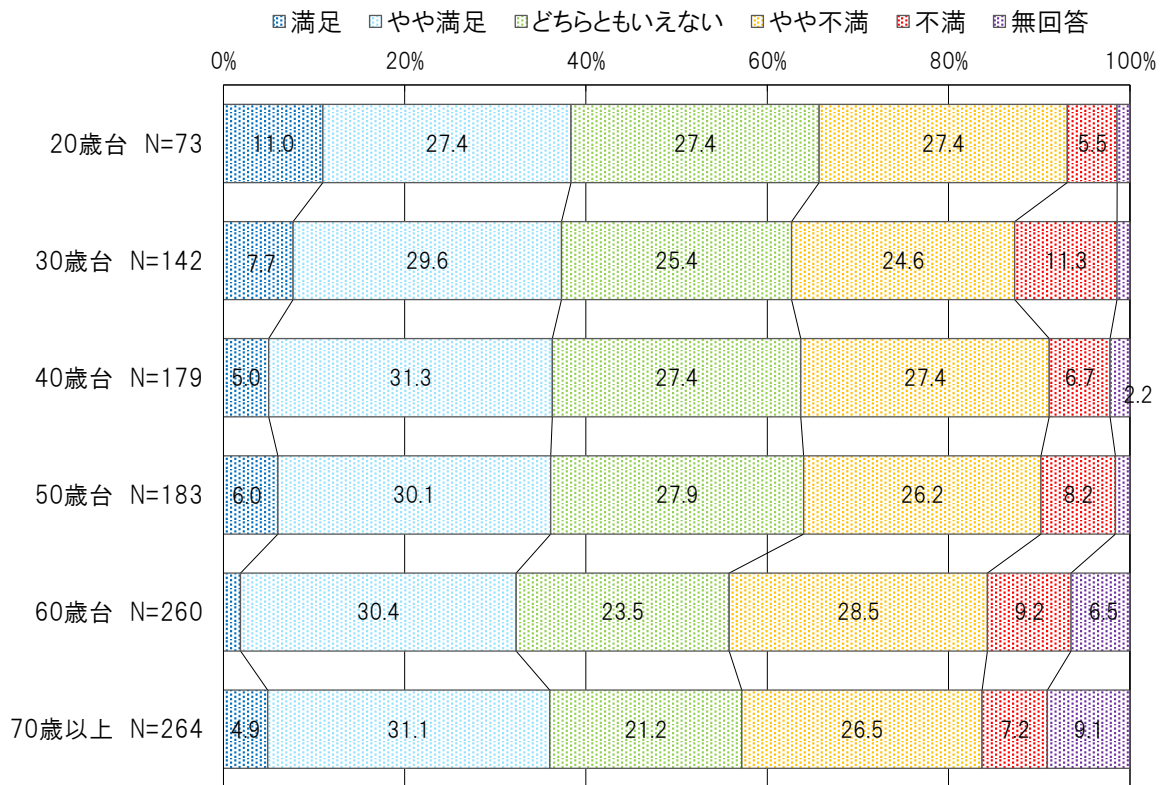


### 《重要度》

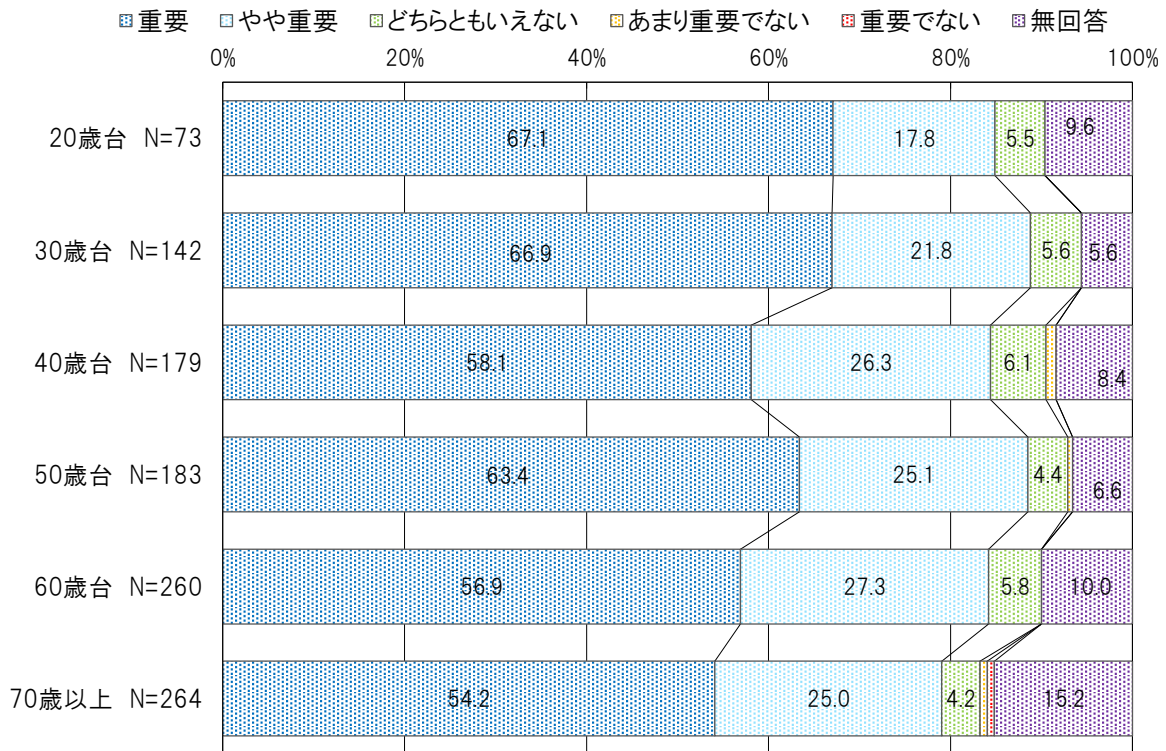


《まちの清潔さ・きれいさ(ごみの散乱・ペットのふんなど)》

《満足度》

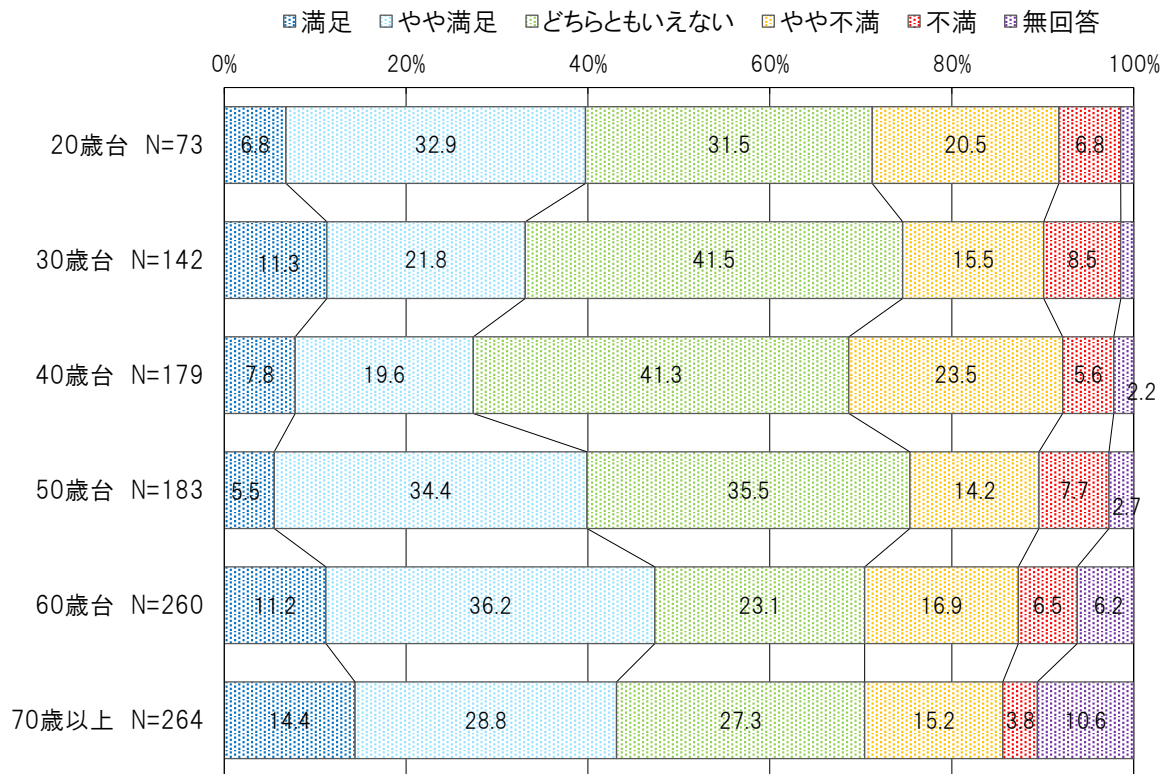


《重要度》

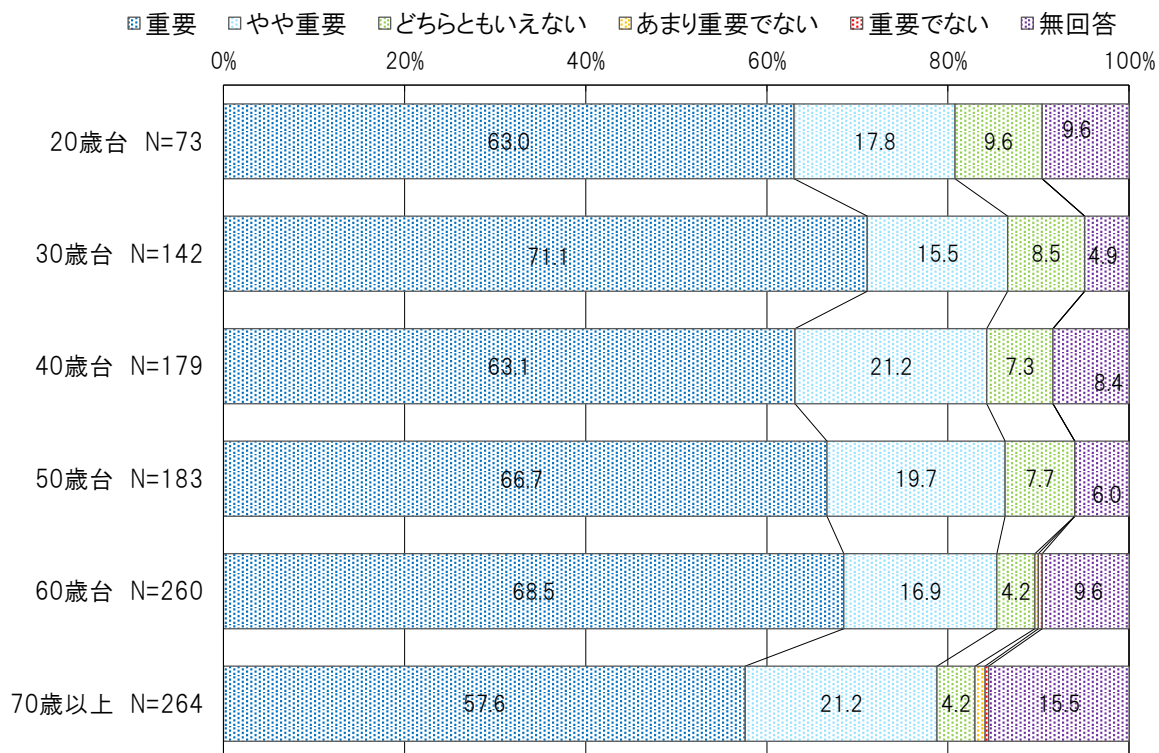


## 《空気のきれいさ(車の排気ガス・空気のかすみなど)》

### 《満足度》

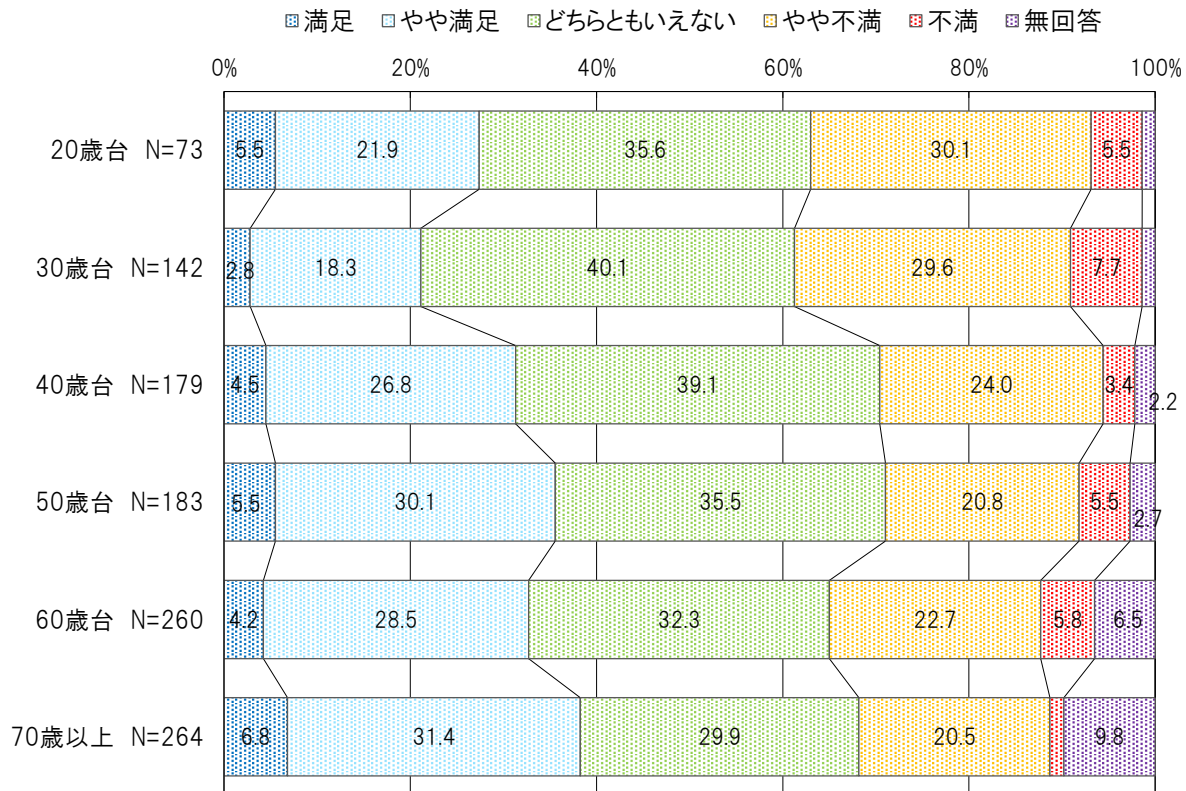


### 《重要度》

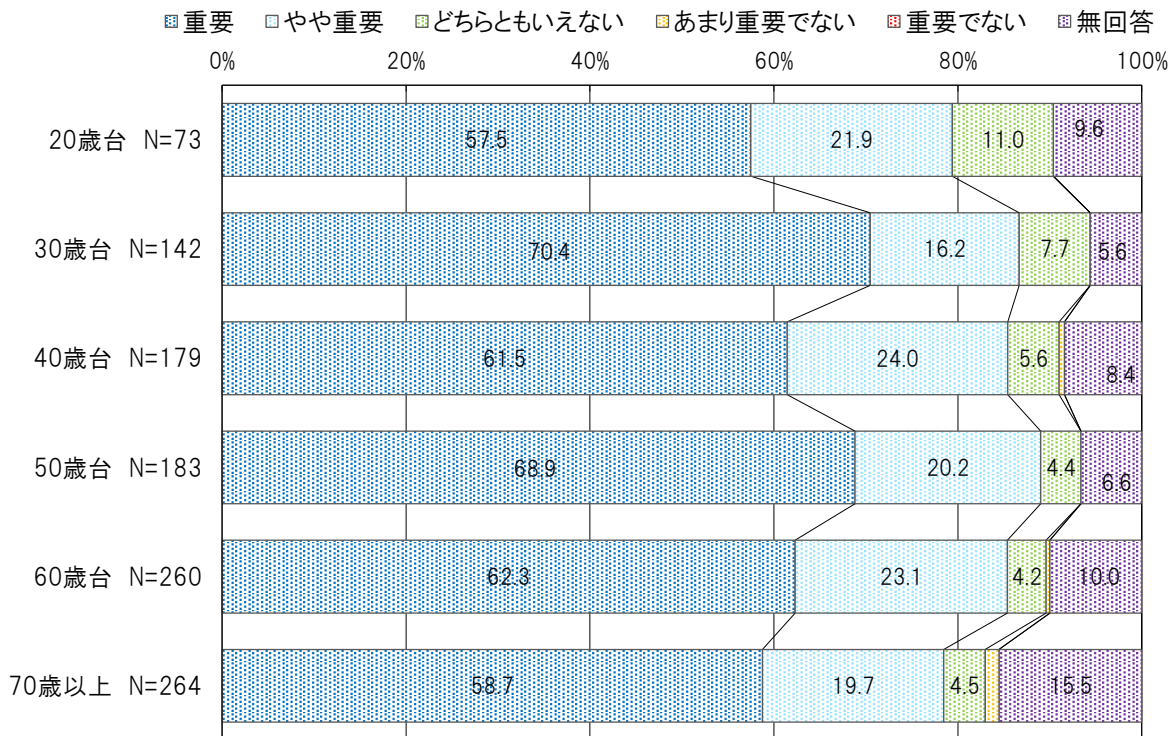


# 《水のきれいさ(河川・水路・池沼・海など)》

## 《満足度》

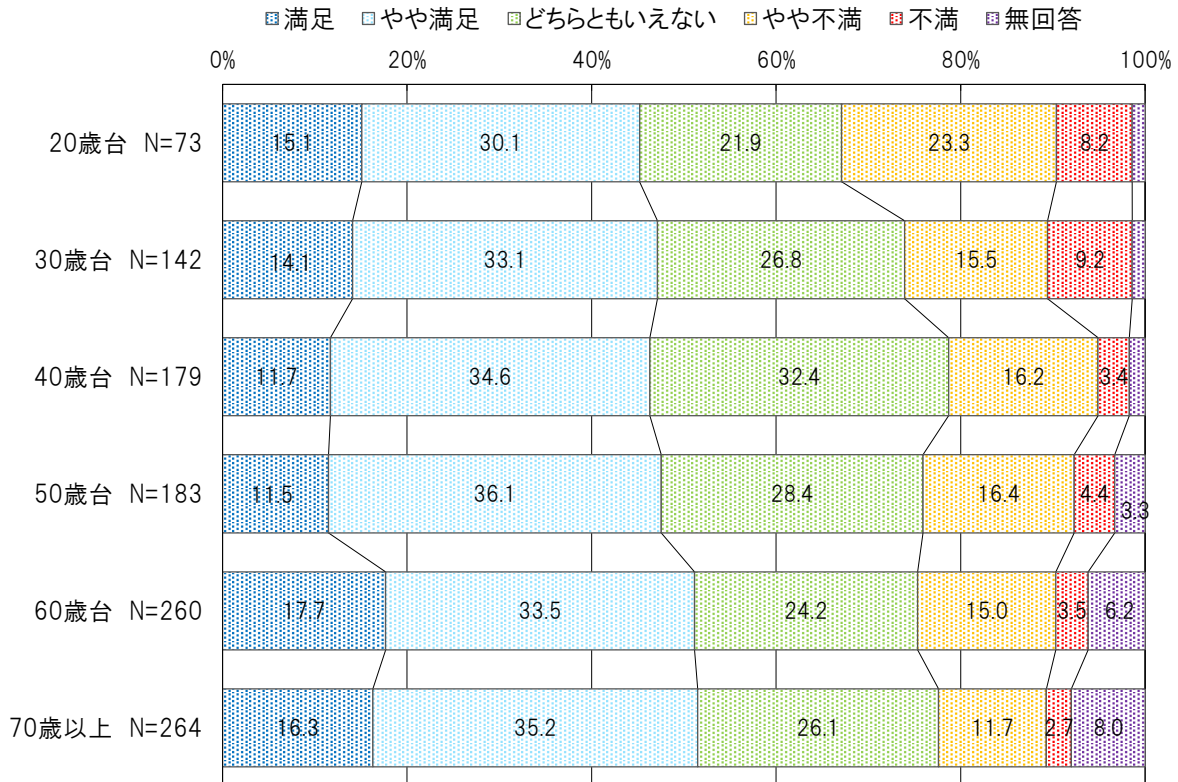


## 《重要度》

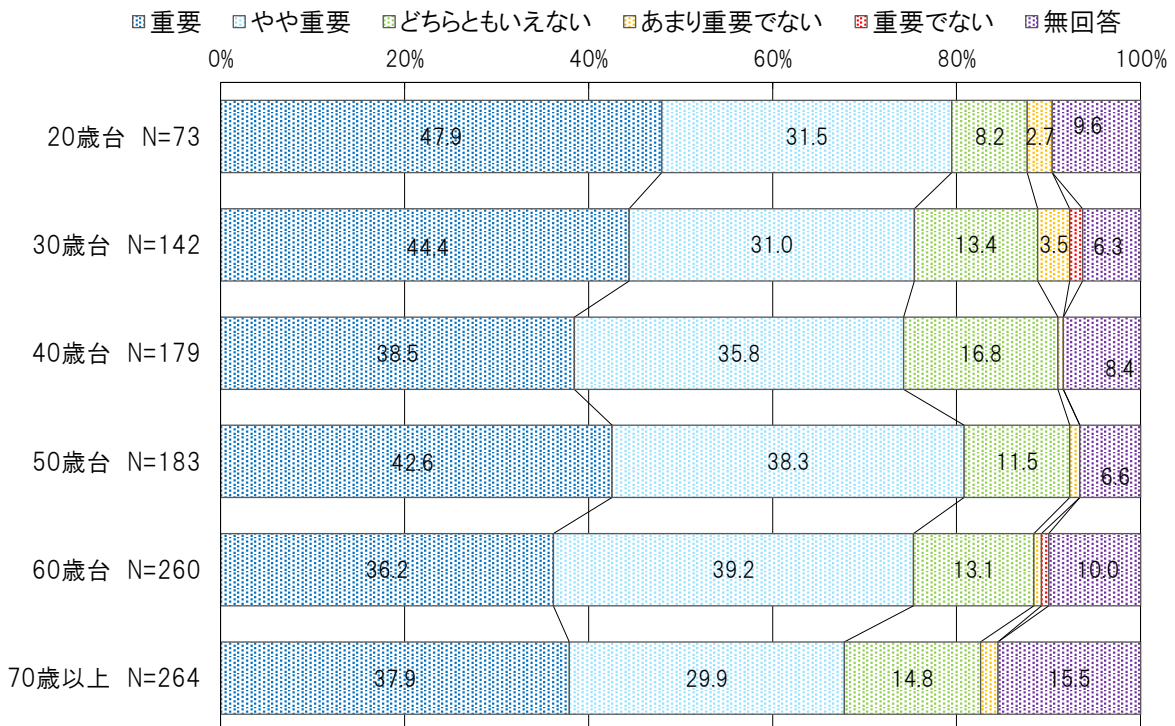


## 《まちの静けさ(騒音や振動など)》

### 《満足度》

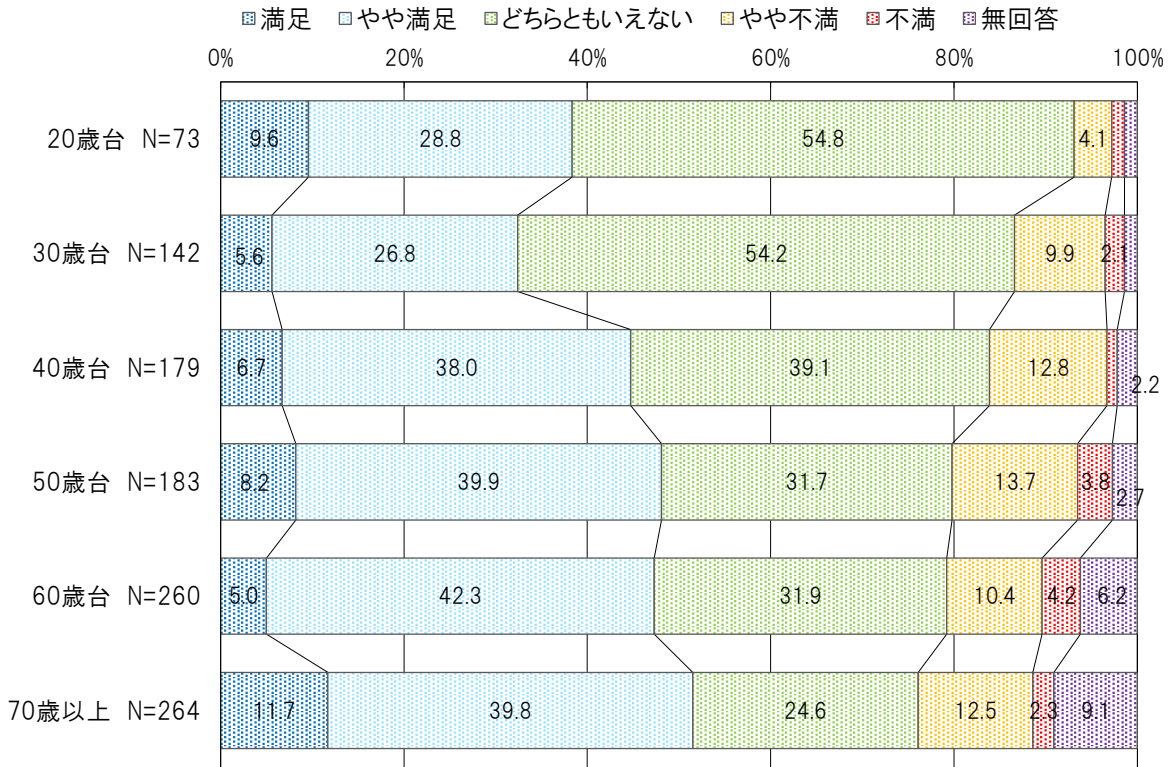


### 《重要度》

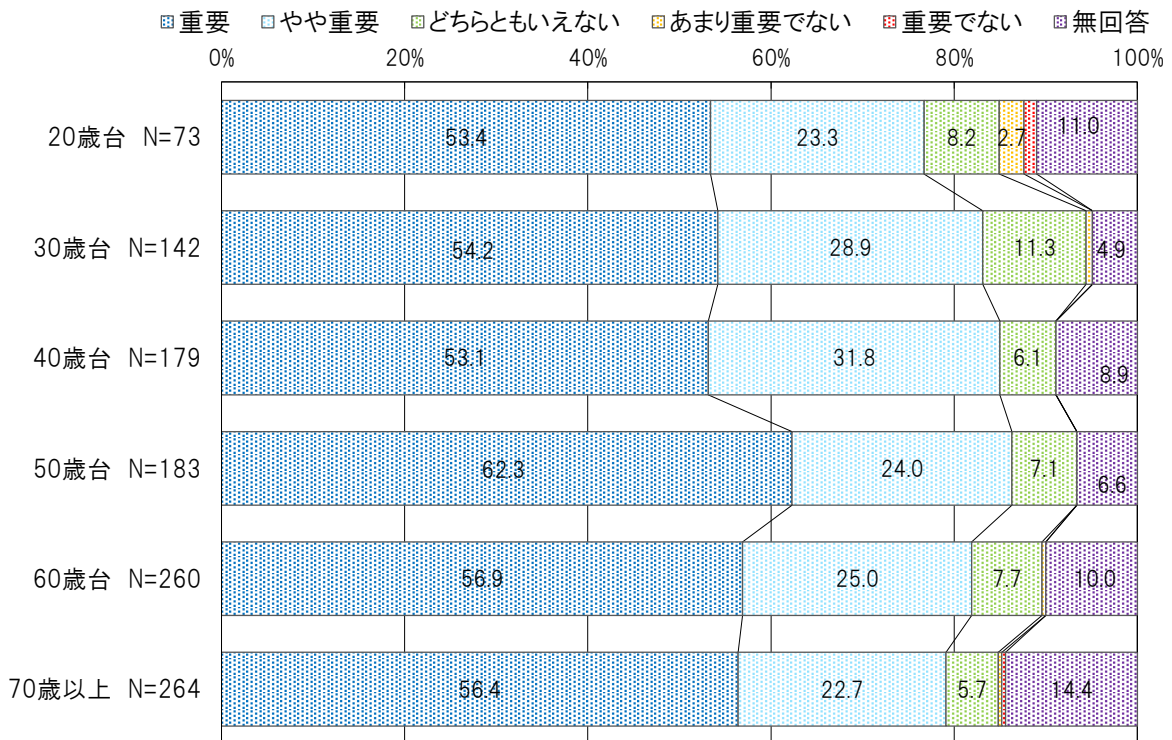


## 《ごみを減らし、できるだけリサイクルする取り組み》

### 《満足度》

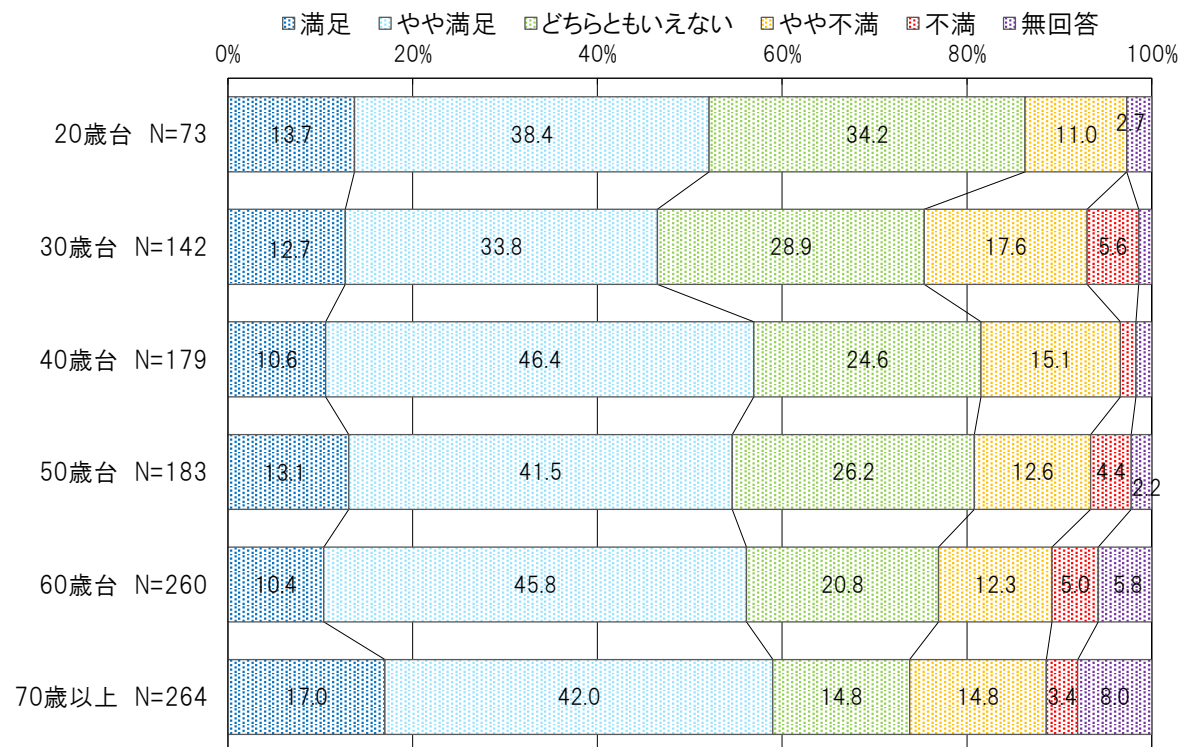


### 《重要度》

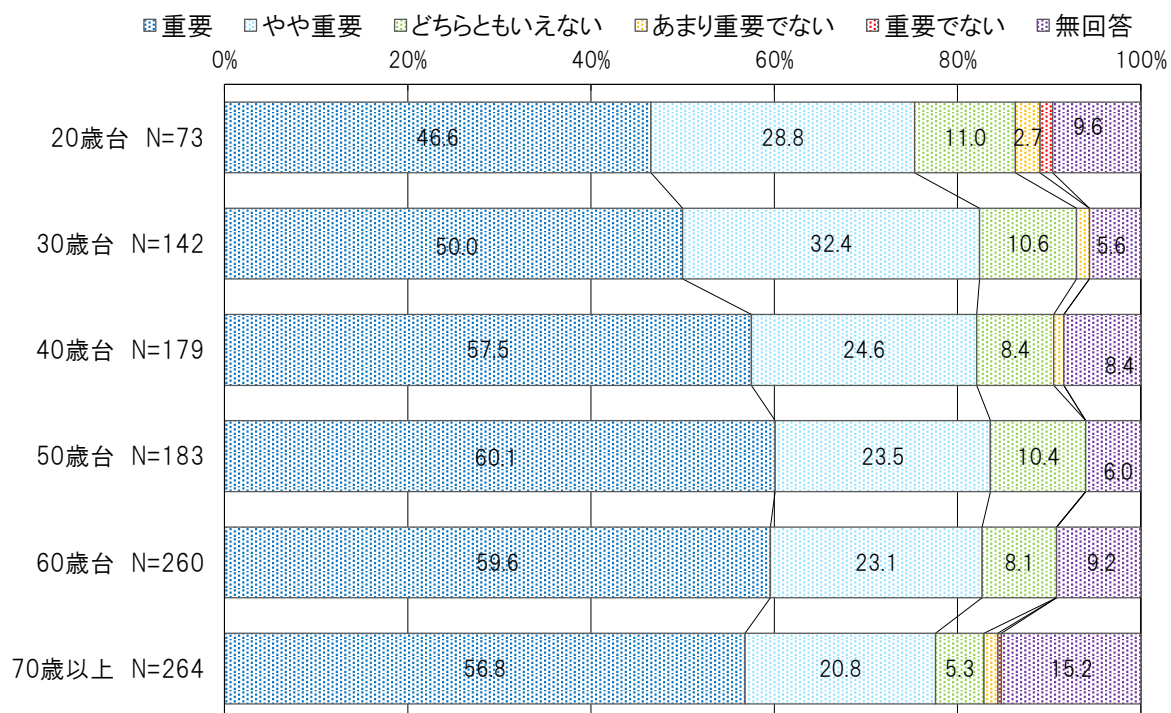


## 《ごみが決められたルールどおりに出されるようにするための取り組み》

### 《満足度》

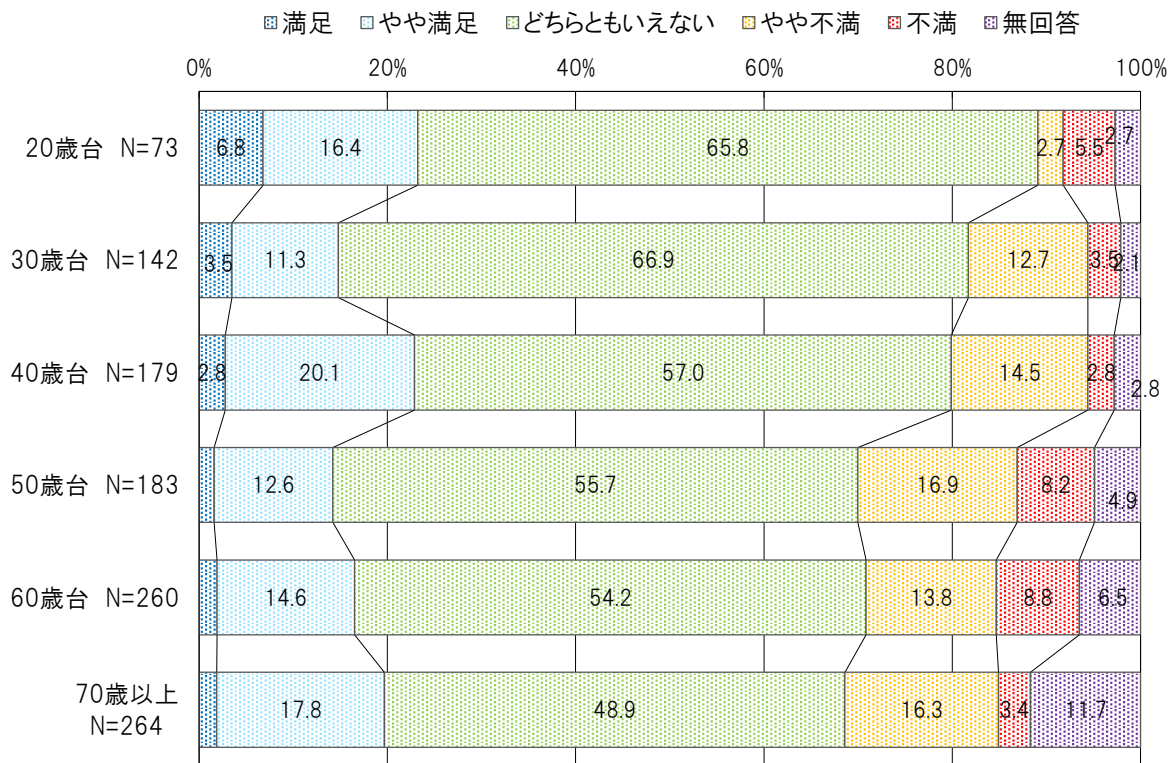


### 《重要度》

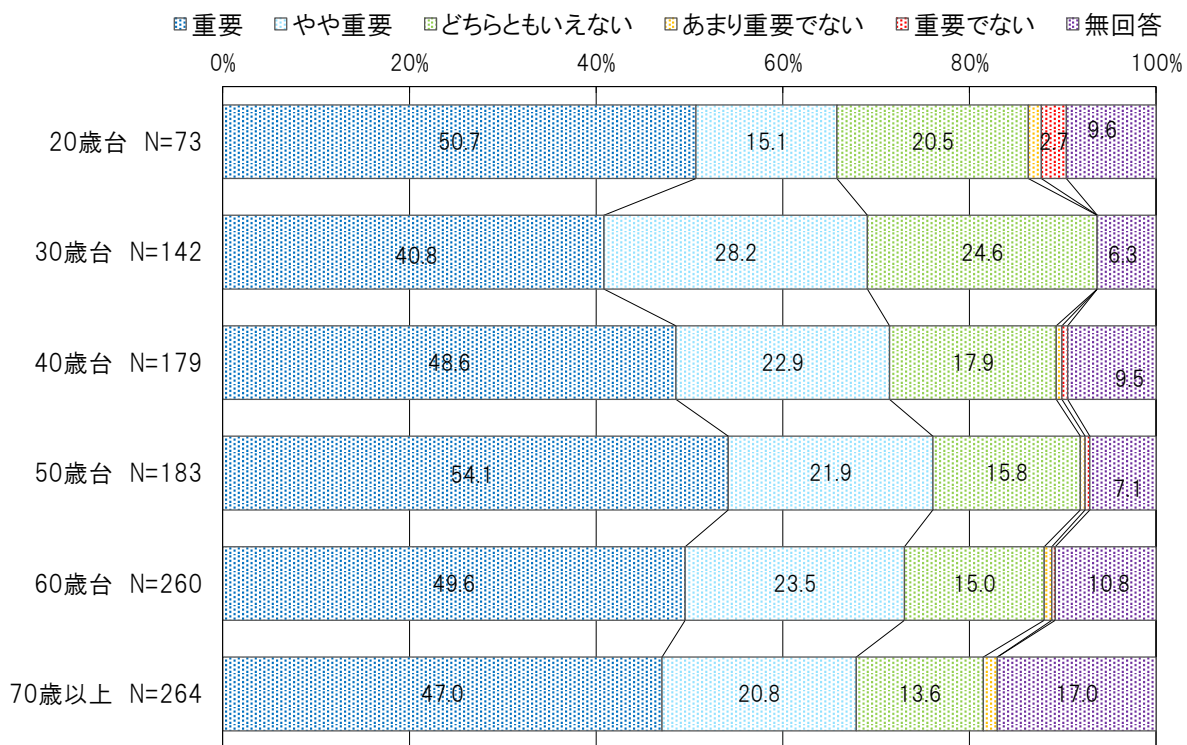




《再生可能エネルギーの推進》※太陽光、風力、水力発電などの枯渇しないエネルギー  
 《満足度》

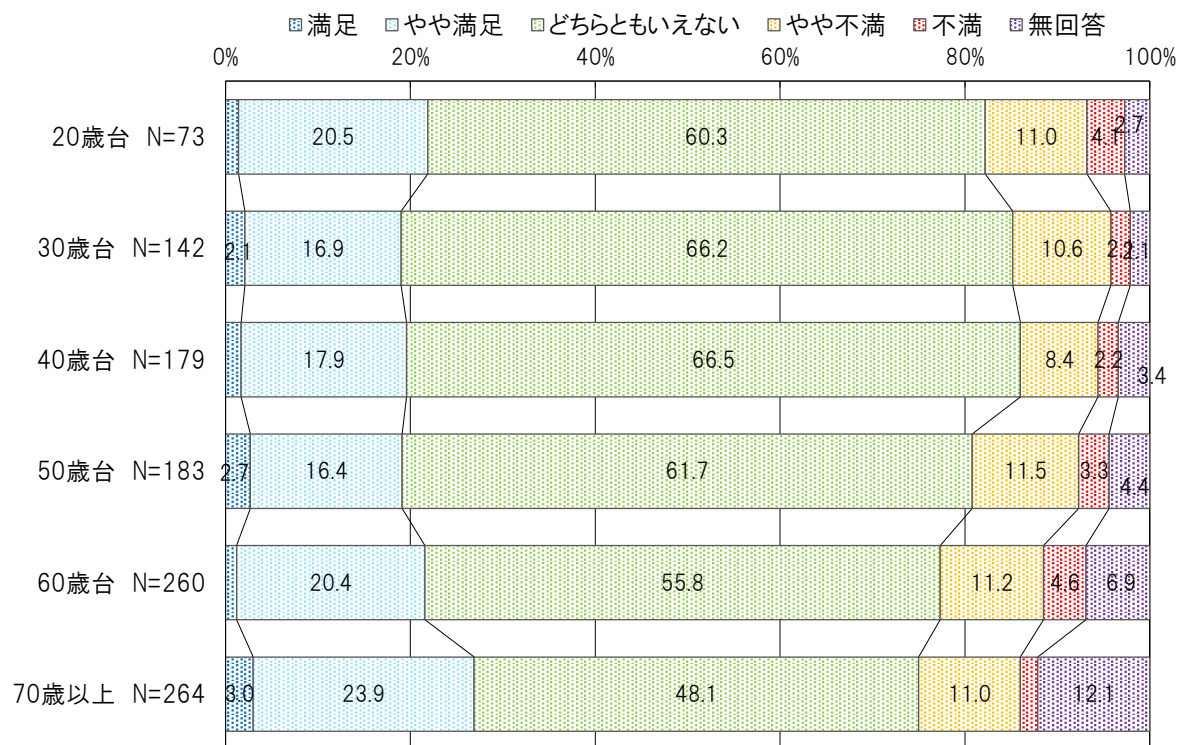


《重要度》

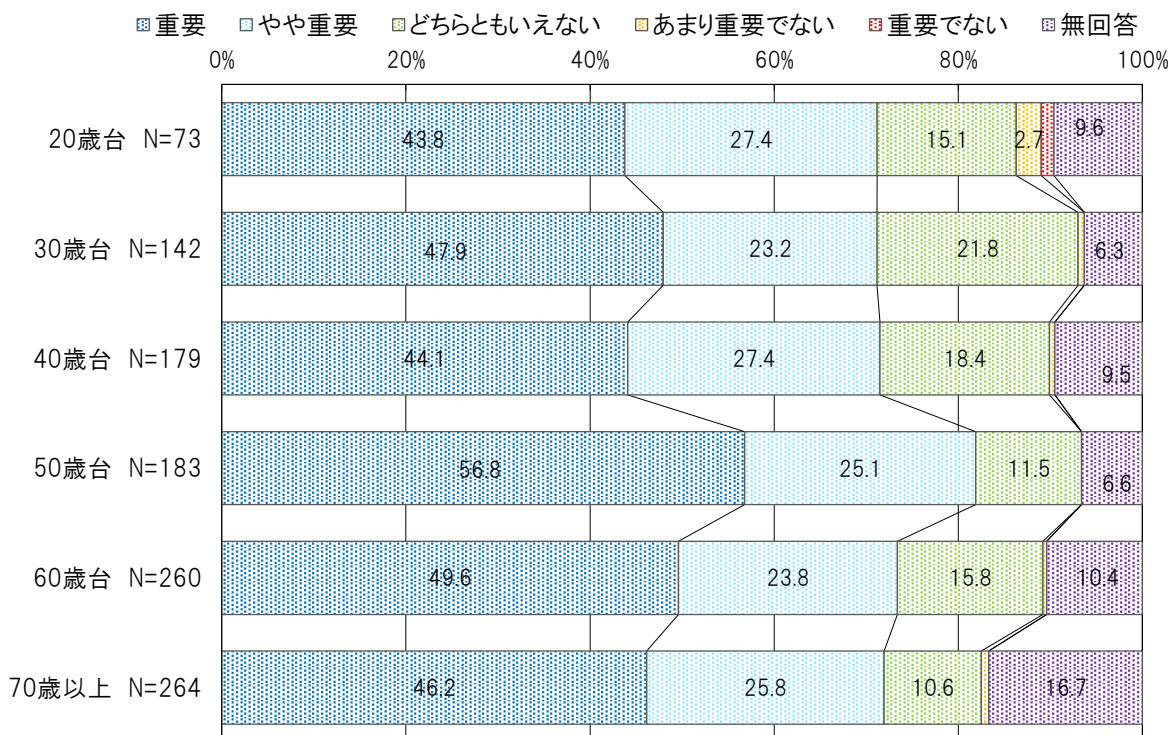


## 《省エネルギーの取組》

### 《満足度》

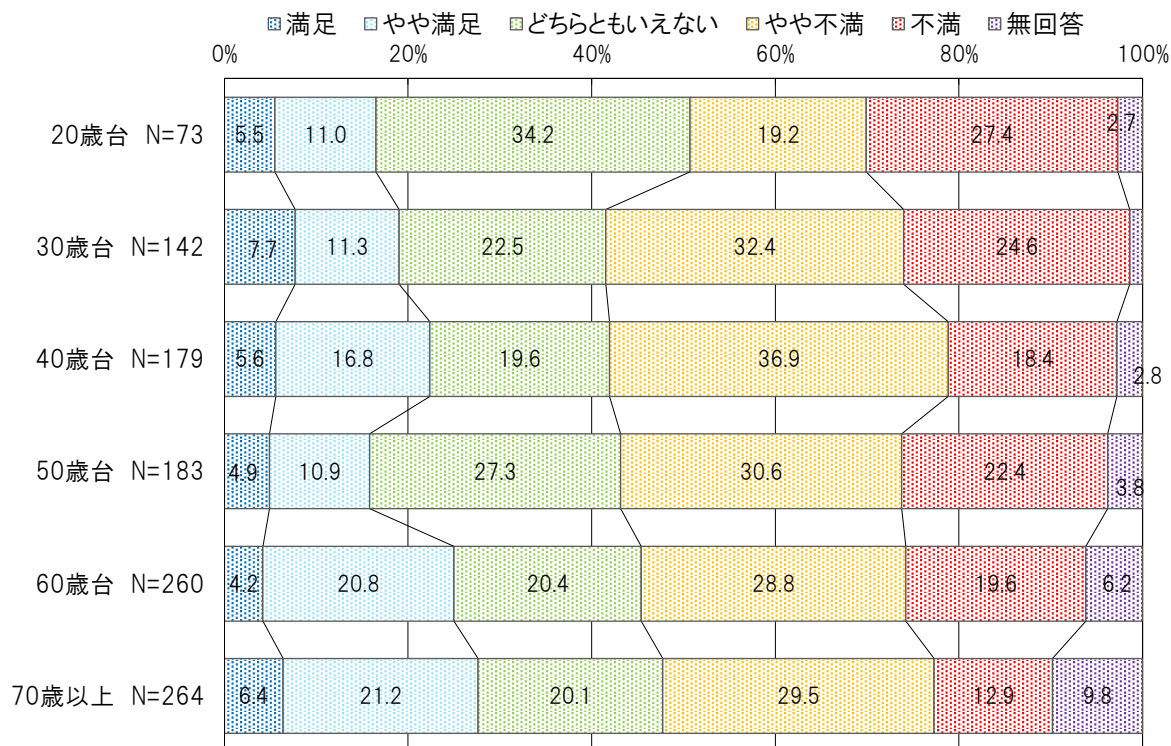


### 《重要度》

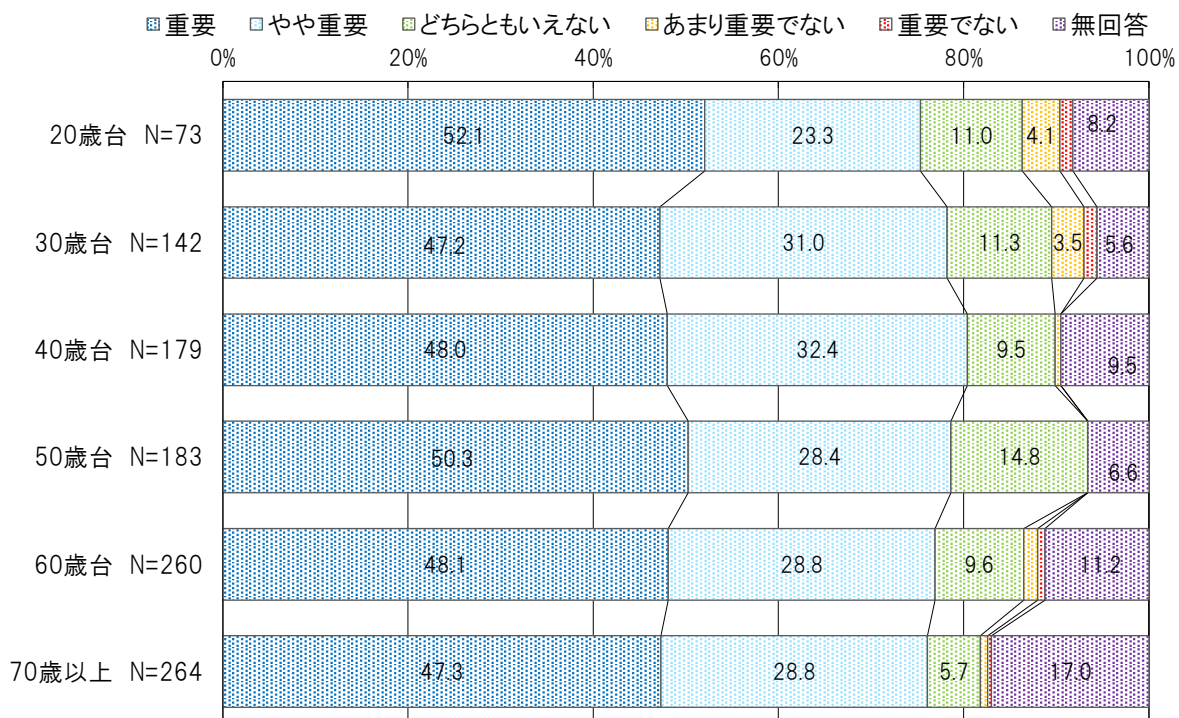


## 《公共交通機関の便利さ》

### 《満足度》

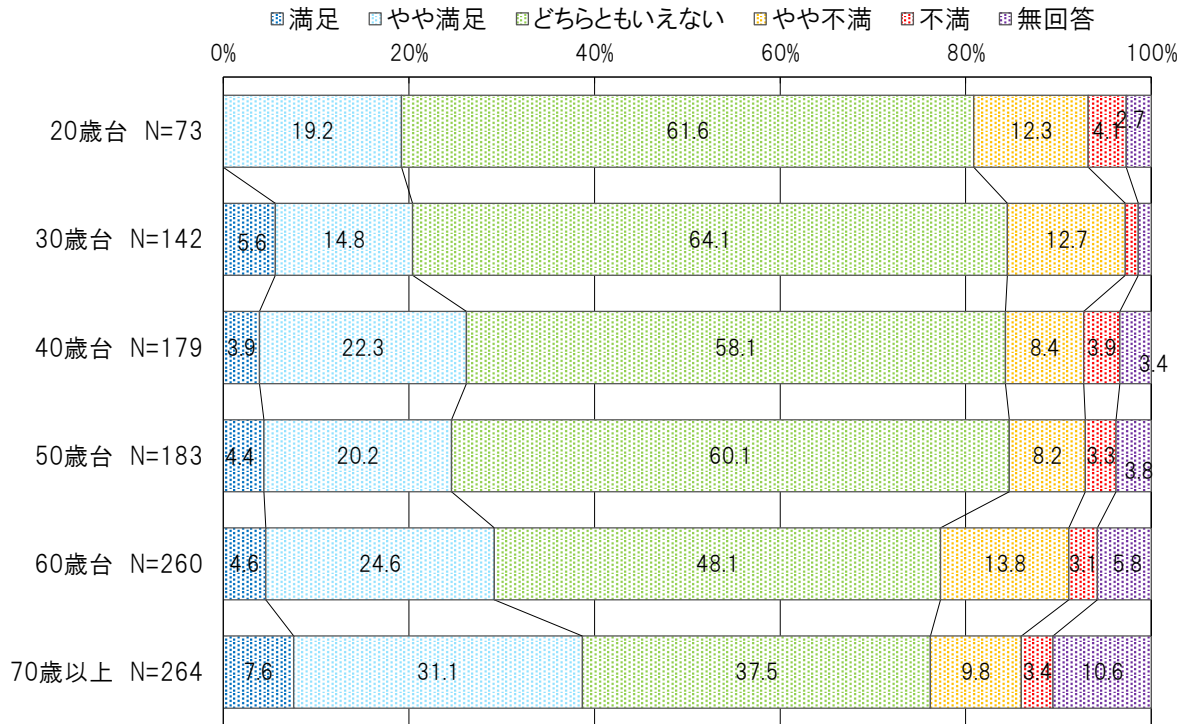


### 《重要度》

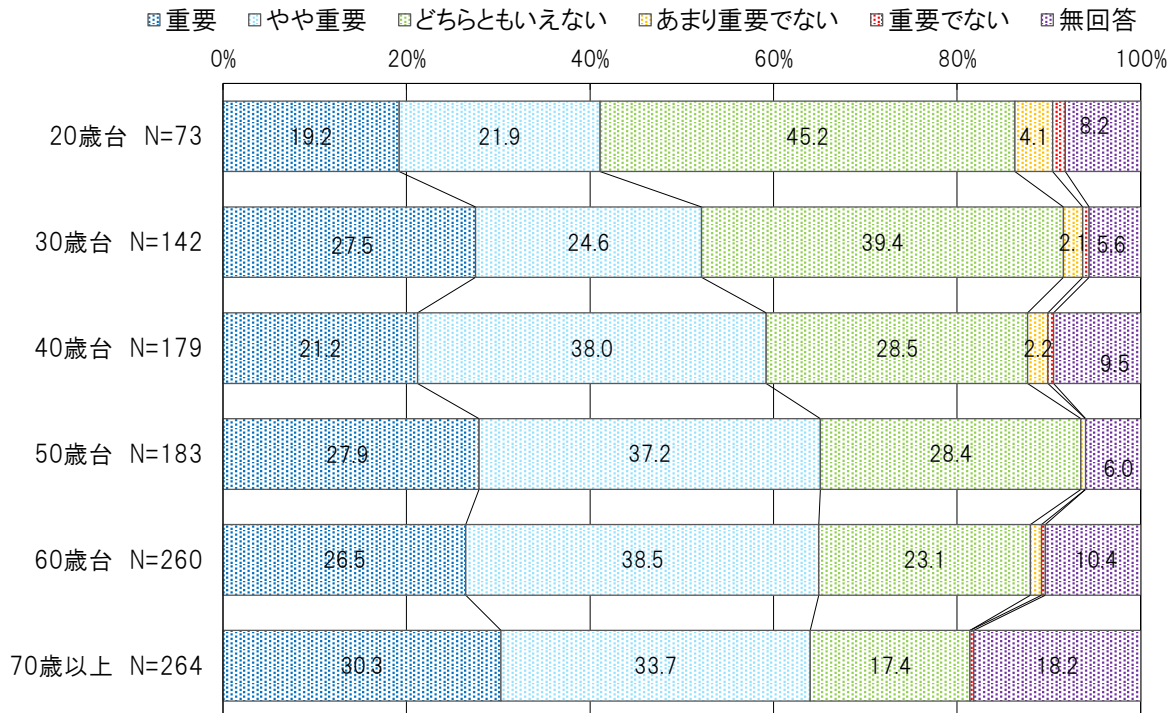


# 《環境に関する市からの情報提供(広報誌、テレビ、ホームページなど)》

## 《満足度》

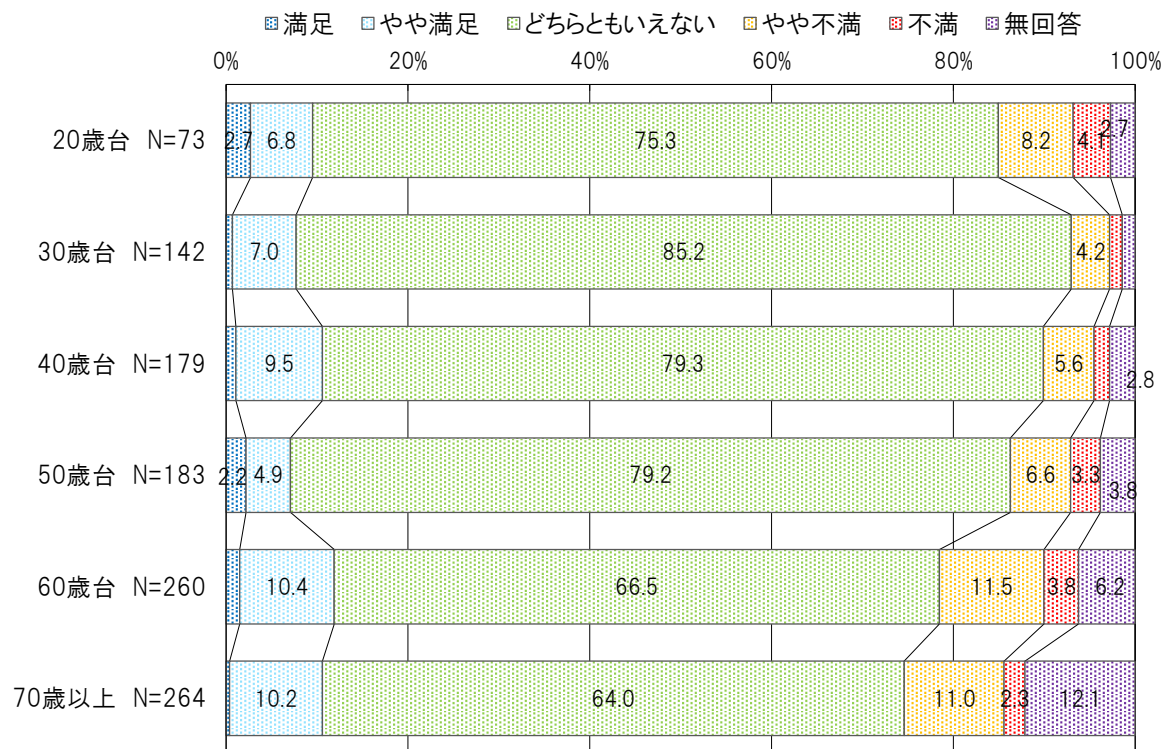


## 《重要度》

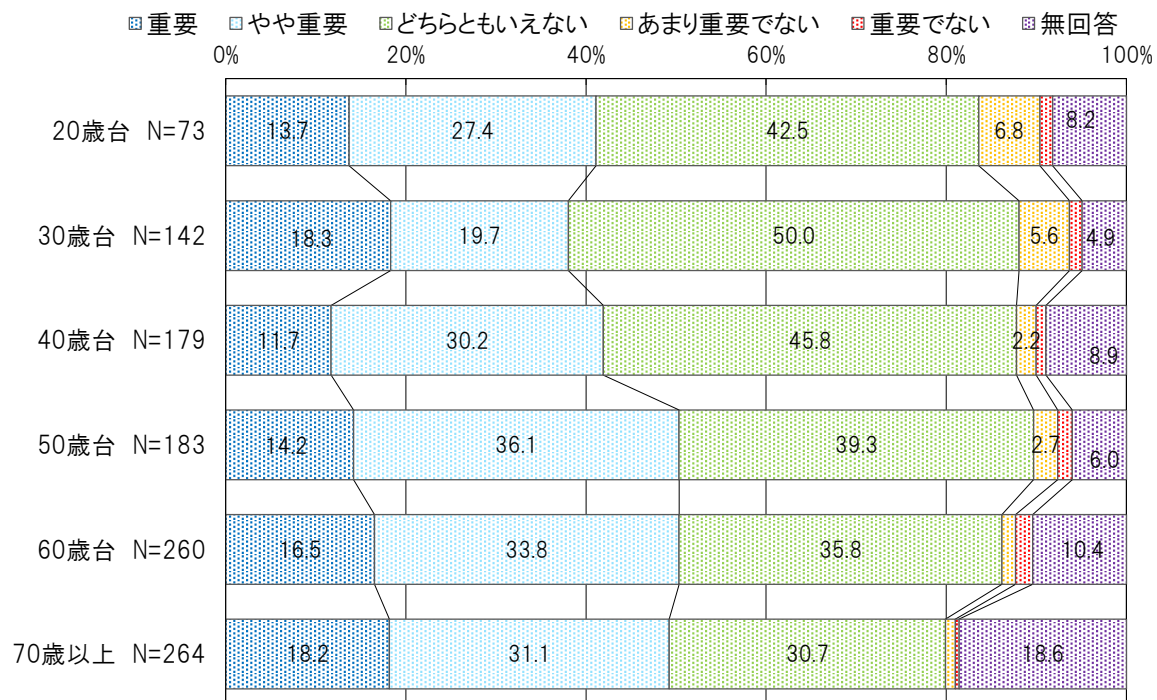


## 《環境に関する講座や観察会などのイベント》

### 《満足度》

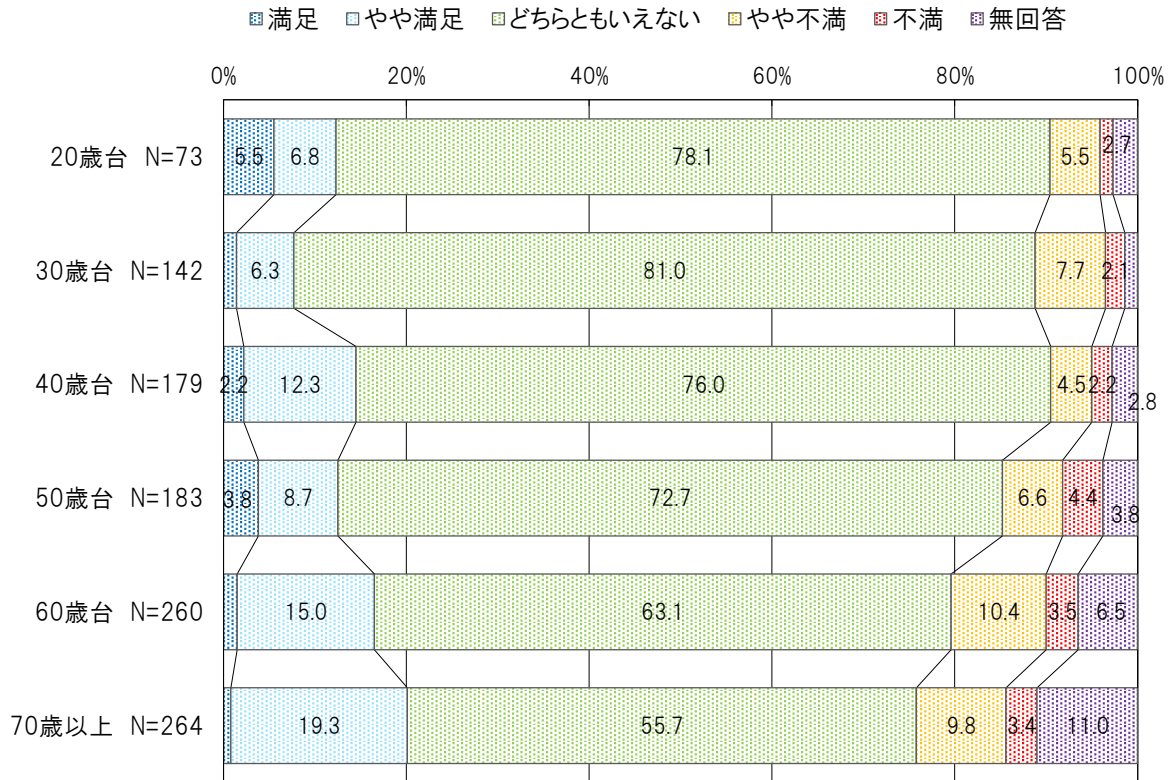


### 《重要度》



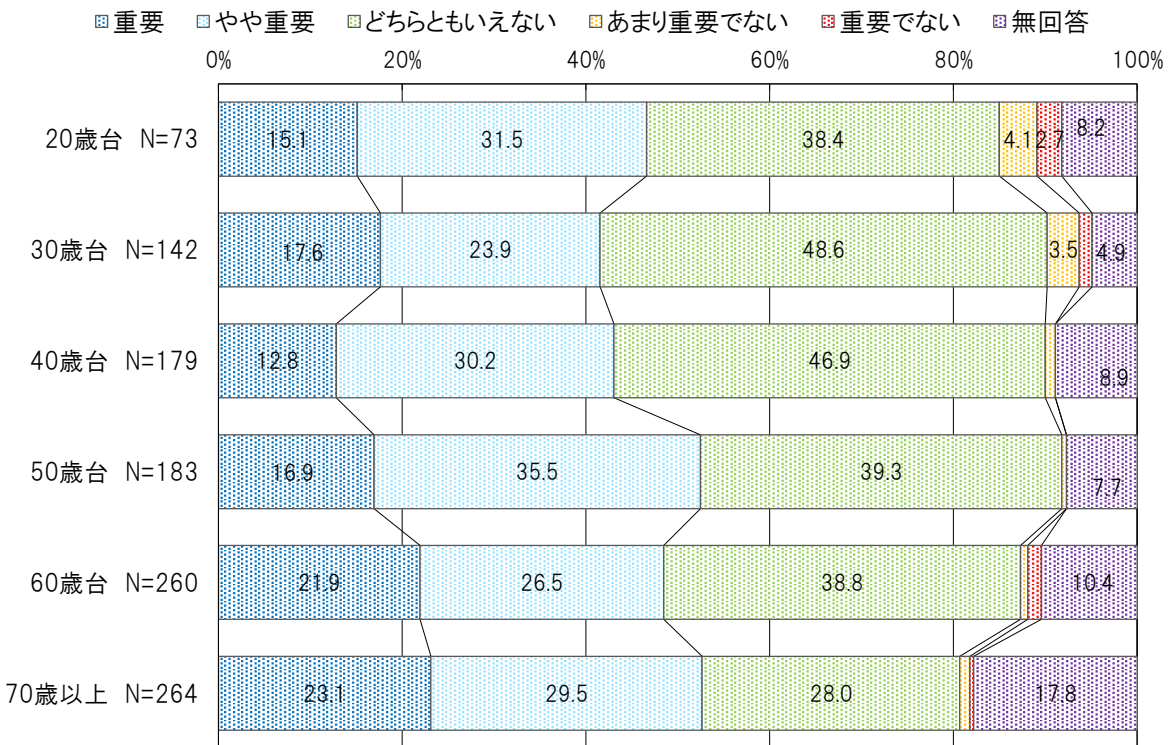
## 《自治会やNPO団体などの環境保全活動》

### 《満足度》



### 《重要度》

〳



見開きページ  
調整用の余白です



佐世保市ごみ減量キャラクター  
「ダストン君」

問3 あなたが(または、あなたのご家庭で)日頃行っている環境保全の取り組みについてお聞きます。

次の1～20の取り組みについて、あてはまる番号一つに○をつけてください。

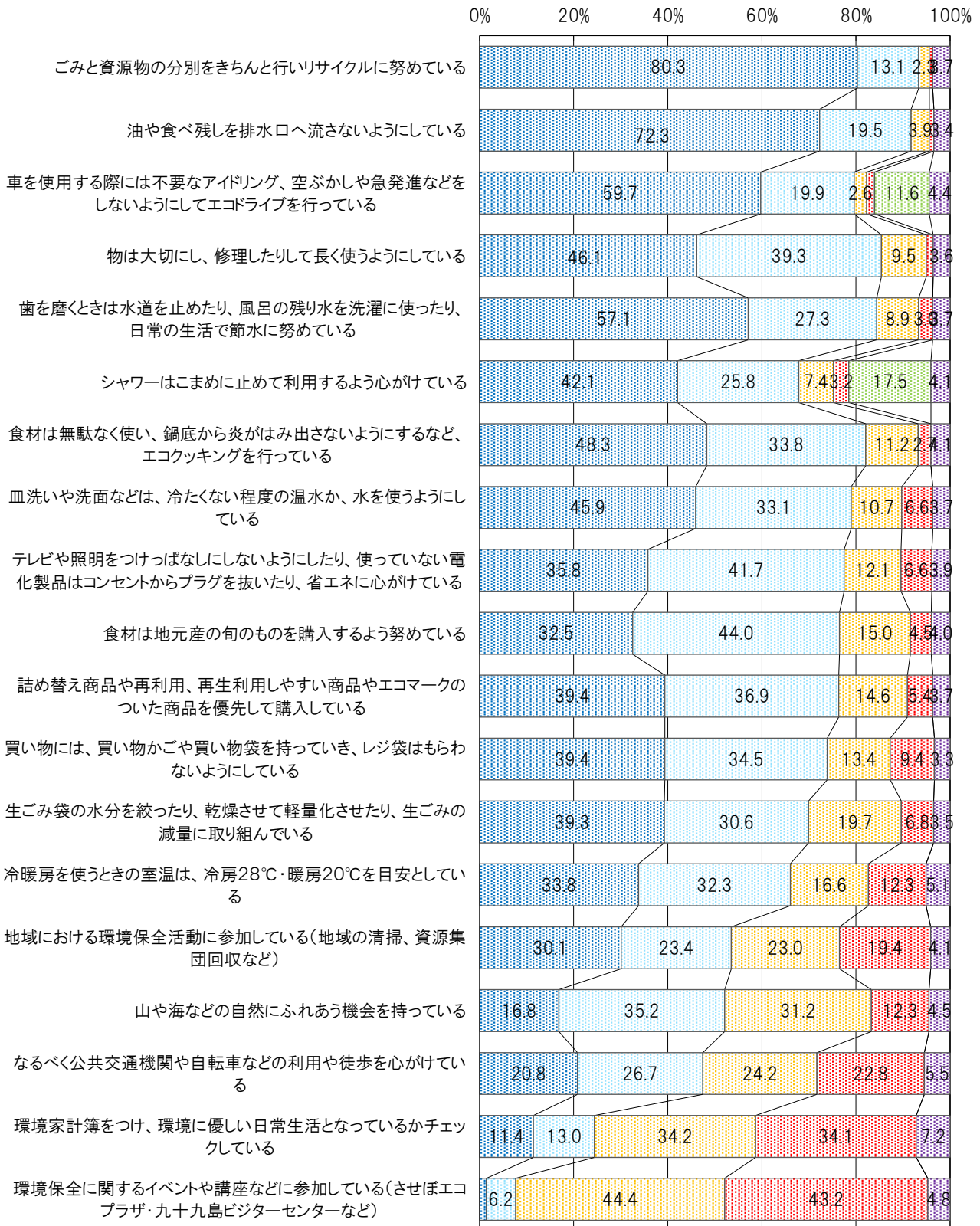
(「いつも行っている」「時々行っている」と回答した人の割合が高い順)

質問事項 ( )内の数値は「いつも行っている」「時々行っている」と回答した人の割合の合計、[ ]内は昨年の割合 (※)	いつも 行っている	時々 行っている	行っていないが 今後行いたい	今後も行 わない、 又は行っ ていない	該当し ない	無回答	合計
ごみと資源物の分別をきちんと行いリサイクルに努めている (93.4% [ 92.9% ])	891 80.3%	145 13.1%	25 2.3%	8 0.7%		41 3.7%	1,110 100%
油や食べ残しを排水口へ流さないようにしている (91.8% [ 90.8% ])	802 72.3%	216 19.5%	43 3.9%	11 1.0%		38 3.4%	1,110 100%
車を使用する際には不要なアイドリング、空ぶかしや急発進などを しないようにしてエコドライブを行っている (90.1% [ 88.4% ])	663 59.7%	221 19.9%	29 2.6%	19 1.7%	129 11.6%	49 4.4%	1,110 100%
物は大切にし、修理したりして長く使うようにしている (85.4% [ 85.0% ])	512 46.1%	436 39.3%	106 9.5%	16 1.4%		40 3.6%	1,110 100%
歯を磨くときは水道を止めたり、風呂の残り水を洗濯に 使ったり、日常の生活で節水に努めている (84.4% [ 83.3% ])	634 57.1%	303 27.3%	99 8.9%	33 3.0%		41 3.7%	1,110 100%
シャワーはこまめに止めて利用するよう心がけている (82.2% [ 81.8% ])	467 42.1%	286 25.8%	82 7.4%	36 3.2%	194 17.5%	45 4.1%	1,110 100%
食材は無駄なく使い、鍋底から炎がみ出さないように するなど、エコクッキングを行っている (82.1% [ 82.8% ])	536 48.3%	375 33.8%	124 11.2%	30 2.7%		45 4.1%	1,110 100%
皿洗いや洗面などは、冷たくない程度の温水か、水を使う ようにしている (79.0% [ 79.4% ])	510 45.9%	367 33.1%	119 10.7%	73 6.6%		41 3.7%	1,110 100%
テレビや照明をつけっぱなしにしないようにしたり、使っていない電化製品は コンセントからプラグを抜いたり、省エネに心がけている (77.5% [ 76.5% ])	397 35.8%	463 41.7%	134 12.1%	73 6.6%		43 3.9%	1,110 100%
食材は地元産の旬のものを購入するよう努めている (76.5% [ 75.1% ])	361 32.5%	488 44.0%	167 15.0%	50 4.5%		44 4.0%	1,110 100%
詰め替え商品や再利用、再生利用しやすい商品やエコマークの ついた商品を優先して購入している (76.3% [ 75.2% ])	437 39.4%	410 36.9%	162 14.6%	60 5.4%		41 3.7%	1,110 100%
買い物には、買い物かごや買い物袋を持っていき、レジ袋は もらわないようにしている (73.9% [ 73.5% ])	437 39.4%	383 34.5%	149 13.4%	104 9.4%		37 3.3%	1,110 100%
生ごみ袋の水分を絞ったり、乾燥させて軽量化させたり、 生ごみの減量に取り組んでいる (69.9% [ 75.9% ])	436 39.3%	340 30.6%	219 19.7%	76 6.8%		39 3.5%	1,110 100%
冷暖房を使うときの室温は、冷房28℃・暖房20℃を 目安としている (66.1% [ 73.0% ])	375 33.8%	358 32.3%	184 16.6%	136 12.3%		57 5.1%	1,110 100%
地域における環境保全活動に参加している (地域の清掃、資源集団回収など) (53.5% [ 54.0% ])	334 30.1%	260 23.4%	255 23.0%	215 19.4%		46 4.1%	1,110 100%
山や海などの自然にふれあう機会を持っている (52.0% [ -% ])	187 16.8%	391 35.2%	346 31.2%	136 12.3%		50 4.5%	1,110 100%
なるべく公共交通機関や自転車などの利用や徒歩を 心がけている (47.5% [ 46.6% ])	231 20.8%	296 26.7%	269 24.2%	253 22.8%		61 5.5%	1,110 100%
環境家計簿をつけ、環境に優しい日常生活となってい るかチェックしている (24.4% [ 27.8% ])	127 11.4%	144 13.0%	380 34.2%	379 34.1%		80 7.2%	1,110 100%
環境保全に関するイベントや講座などに参加している(させぼエコプラザ・ 九十九島ビジターセンターなど) (7.6% [ 12.1% ])	16 1.4%	69 6.2%	493 44.4%	479 43.2%		53 4.8%	1,110 100%

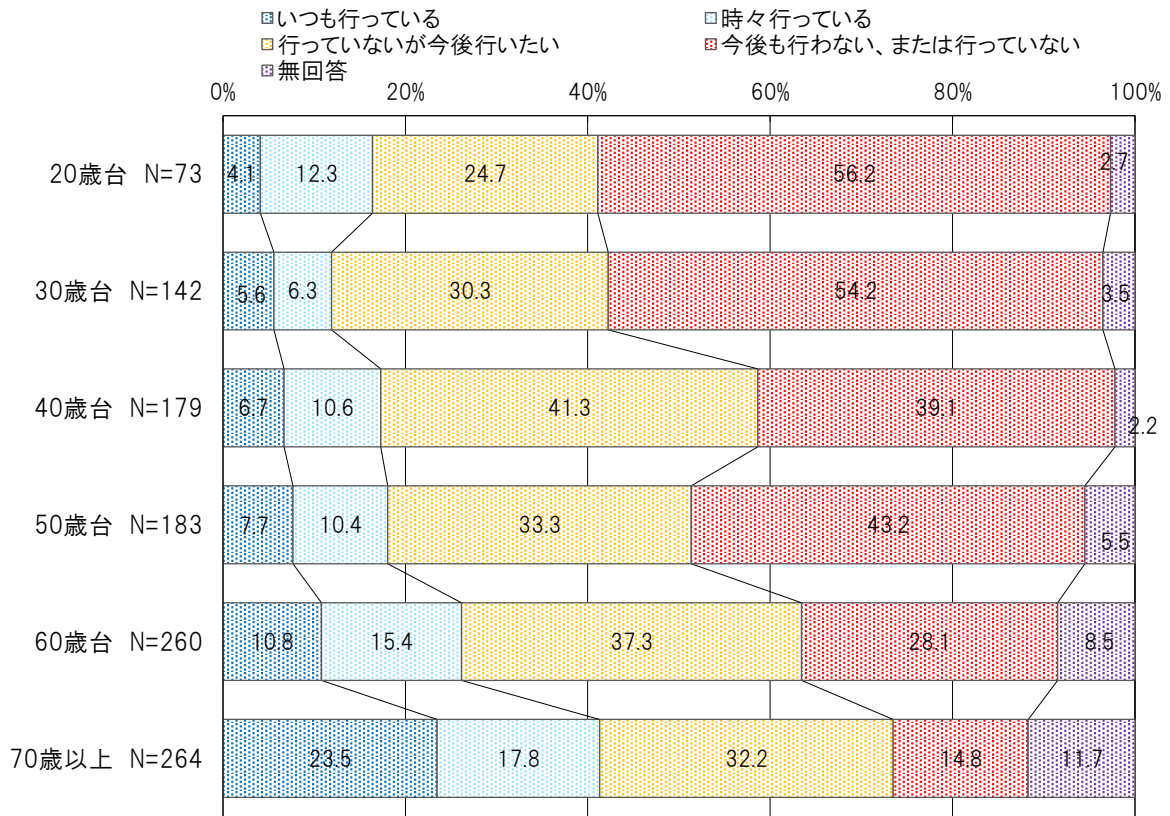
※有効回答者数(N):1,110人、「該当しない」を除いた割合で計算している。

- 項目「山や海などの自然にふれあう機会を持っている」は新規の項目のため前年度数値なし。
- 前年度より大幅に増加した項目は特になかった。
- 前年度より大幅に減少した項目は、「冷暖房を使うときの室温は、冷房28℃・暖房20℃を 目安としている(△6.9ポイント)」、「生ごみ袋の水分を絞ったり、乾燥させて軽量化させたり、生ごみの減量に取り組んでいる(△6.0ポイント)」、「環境保全に関するイベントや講座などに参加している(させぼエコプラザ・九十九島ビジターセンターなど)(△4.5ポイント)」であった。

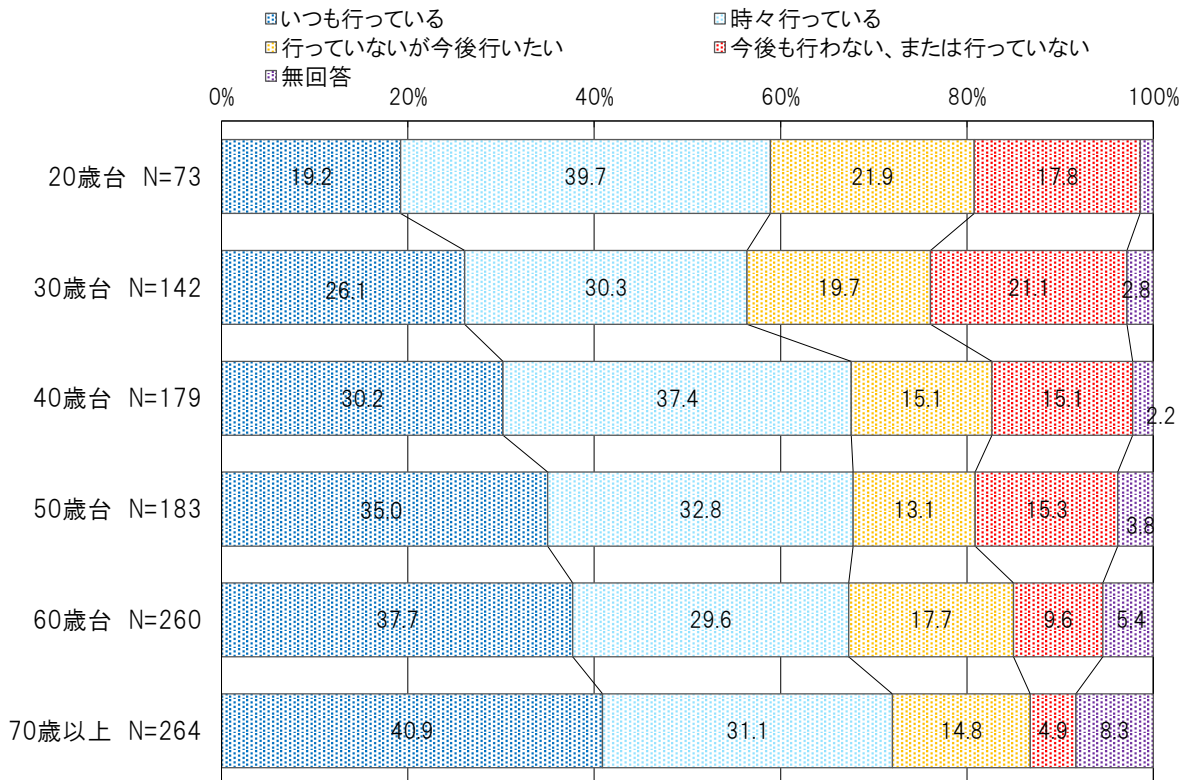




《環境家計簿をつけ、環境にやさしい日常生活になっているかチェックしている》

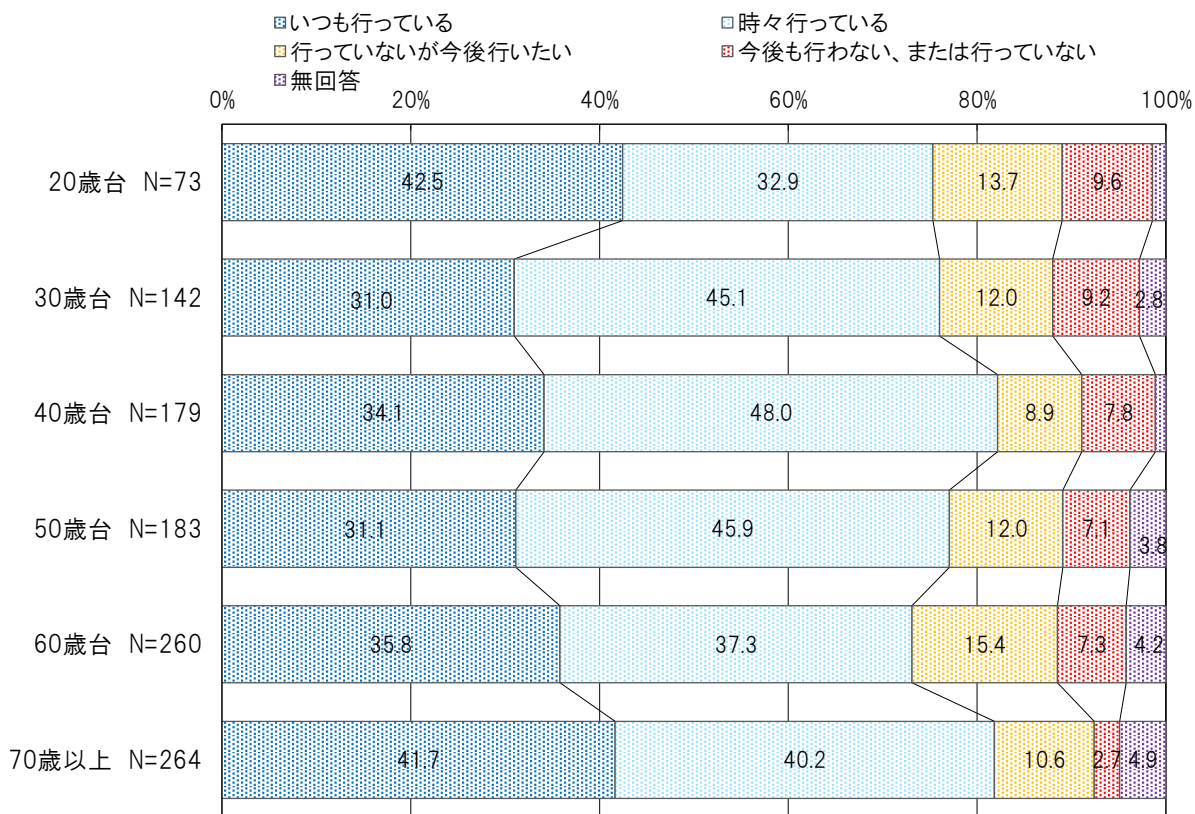


《冷房を使うときの室温は、冷房28℃・暖房20℃を目安としている》

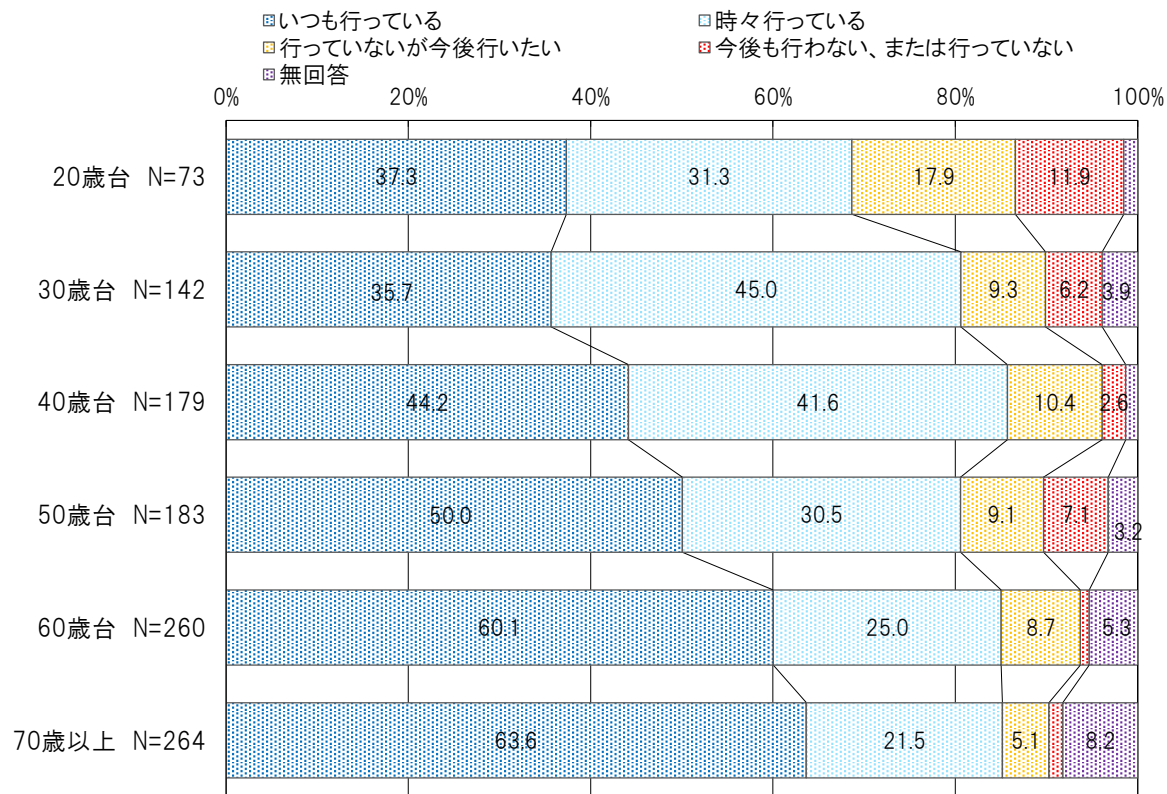


《テレビや照明をつけっぱなしにしないようにしたり、

使っていない電化製品はコンセントからプラグを抜いたり、省エネに心がけている》

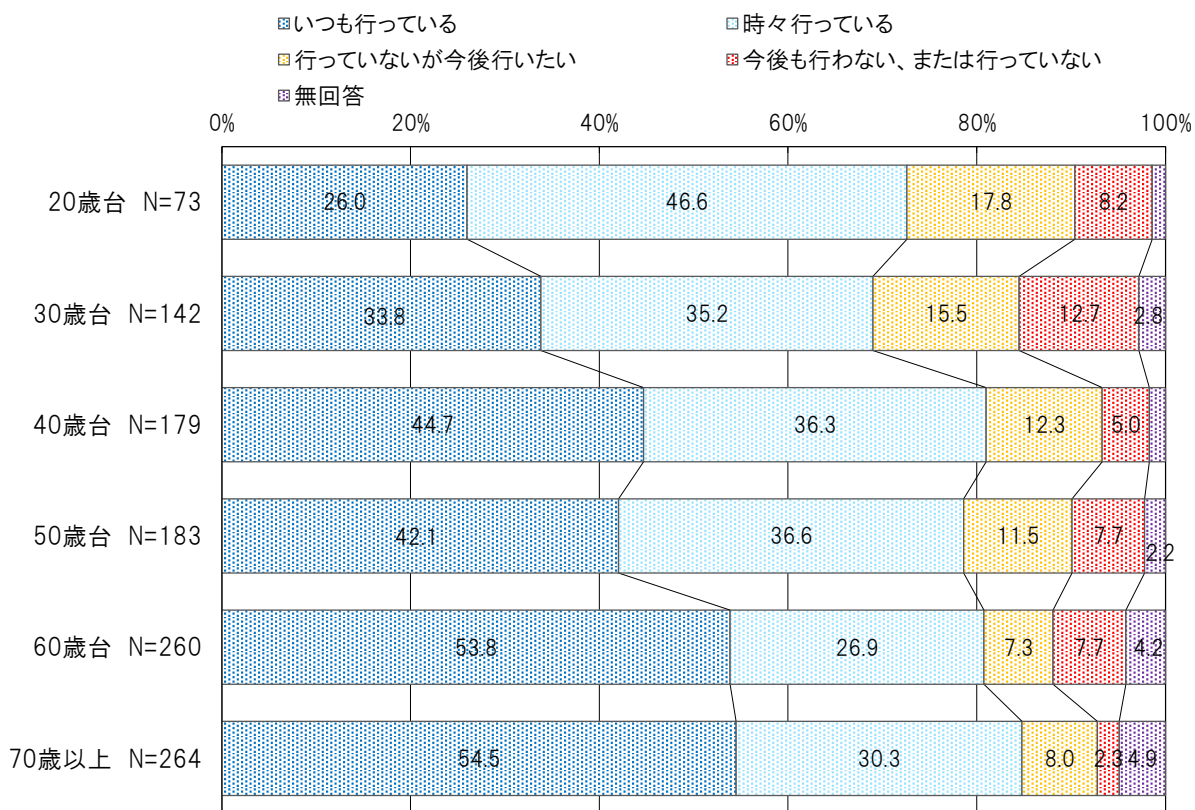


《シャワーはこまめに止めて利用するよう心がけている》

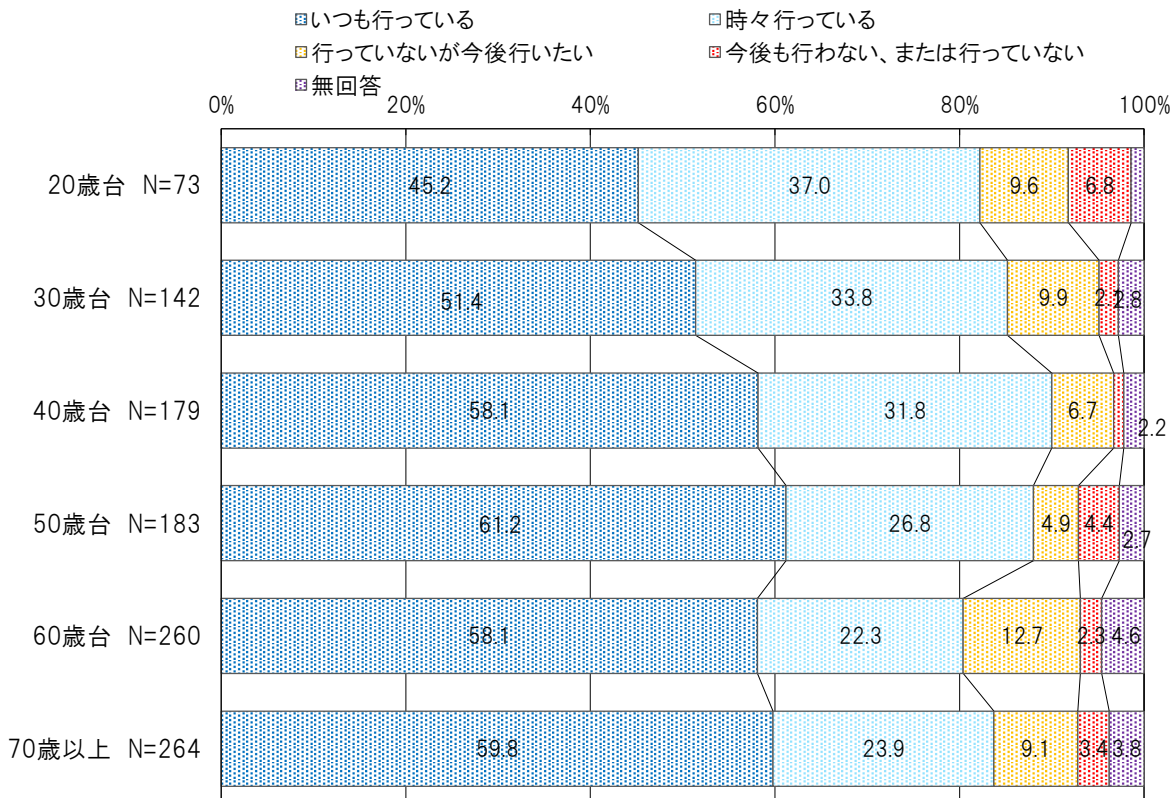


※「該当しない」を除外している

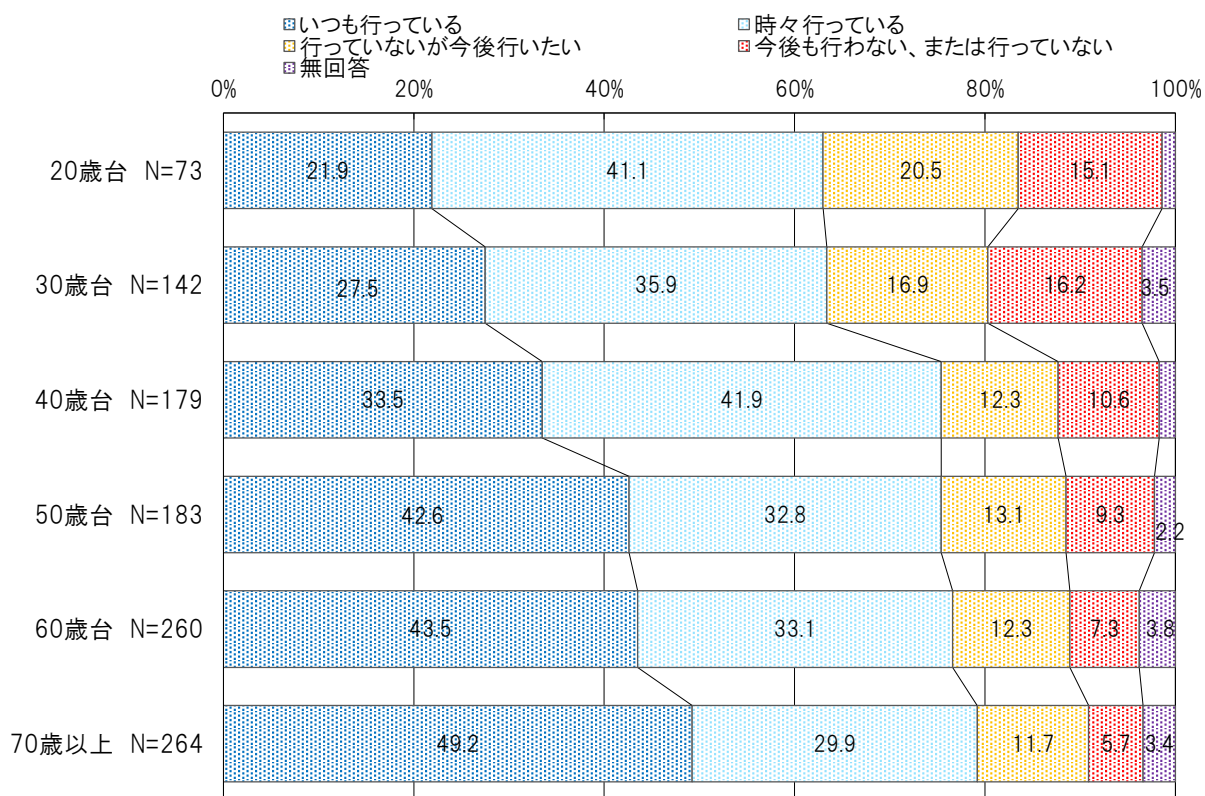
《皿洗いや洗面などは、冷たくない程度の温水か、水を使うようにしている》



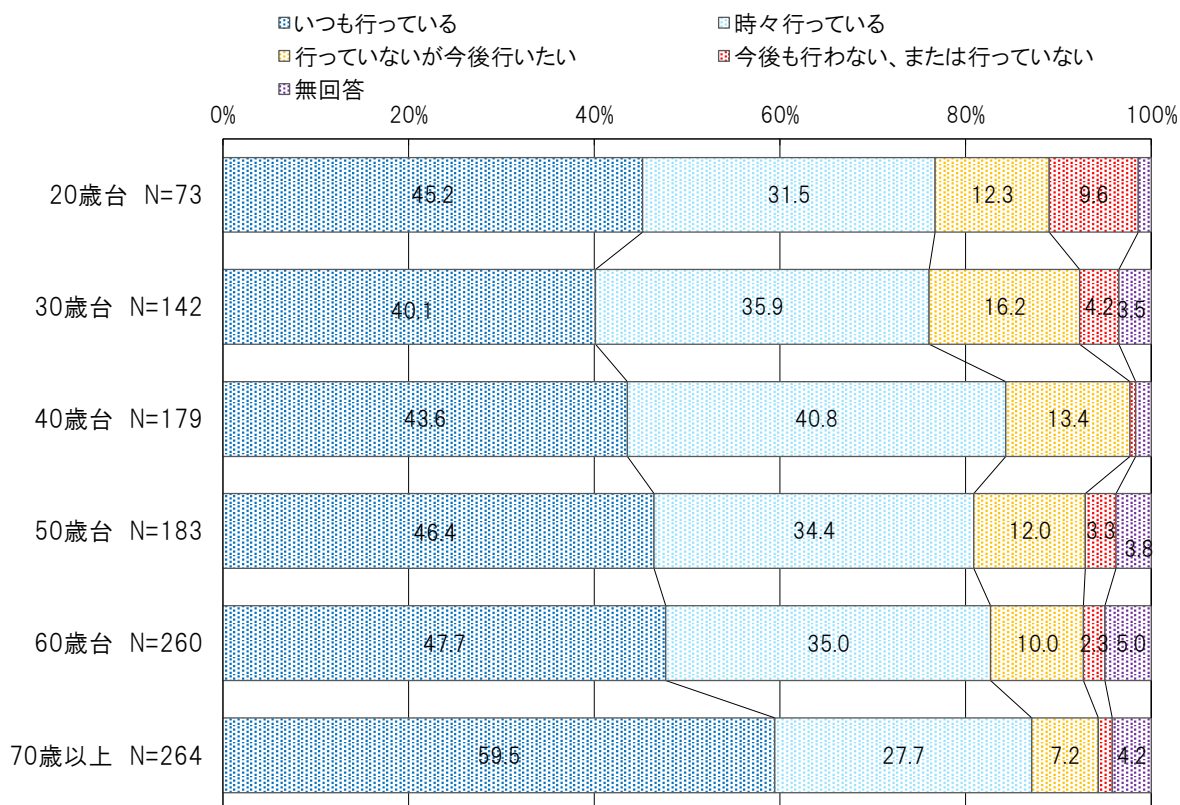
《歯を磨くときは水道を止めたり、風呂の残り水を洗濯に使ったり、  
日常生活で節水に努めている》



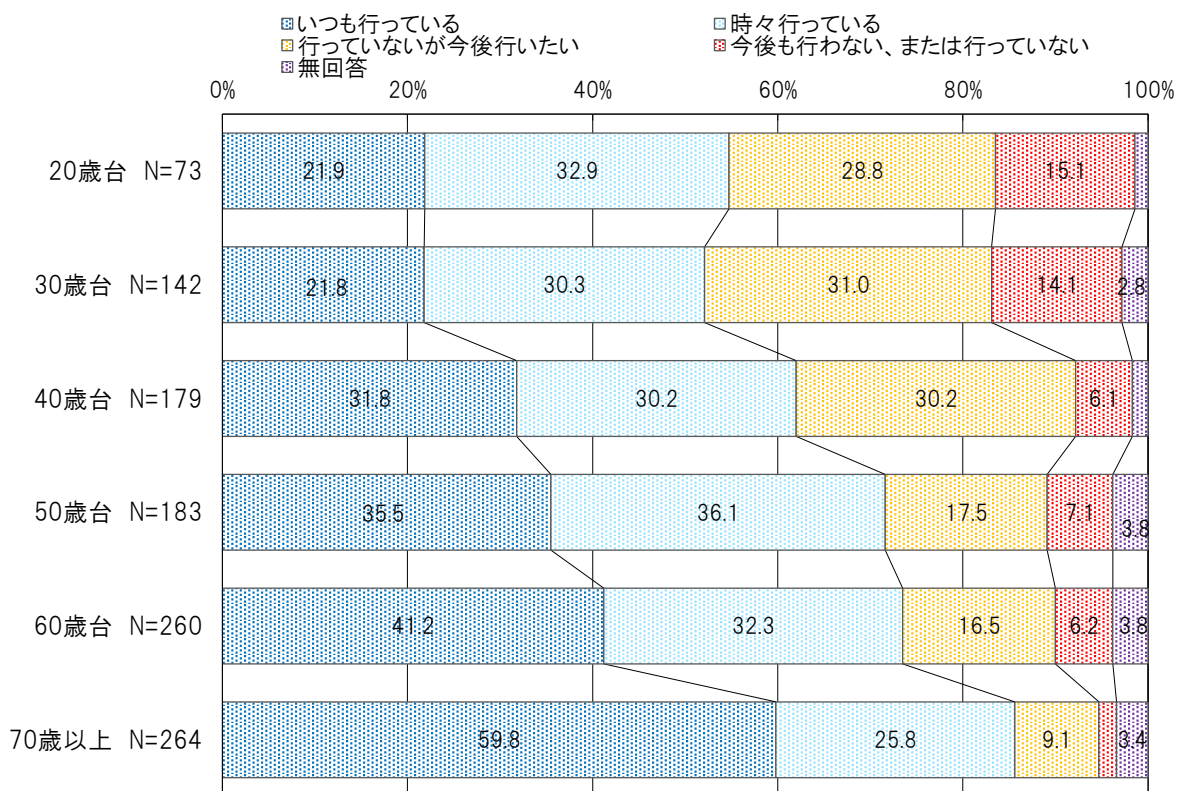
《買い物には、買い物かごや買い物袋を持っていき、レジ袋はもらわないようにしている》



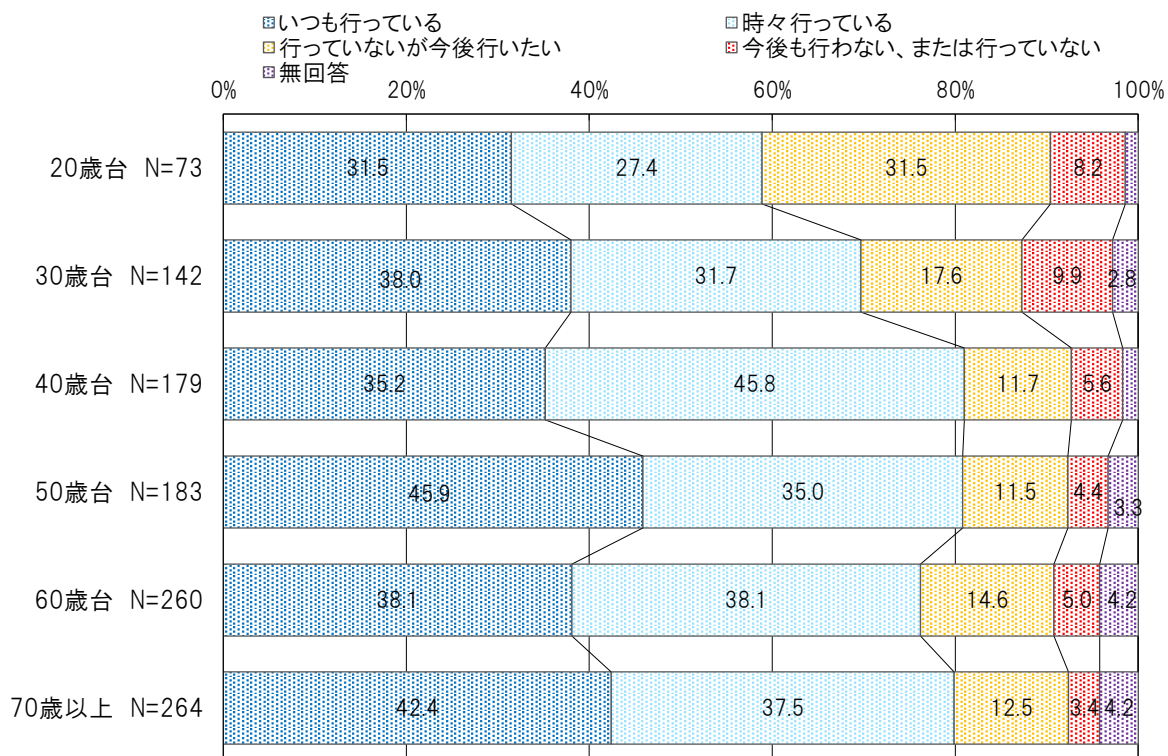
《食材は無駄なく使い、鍋底から炎がはみ出さないようにするなど、エコクッキングを行っている》



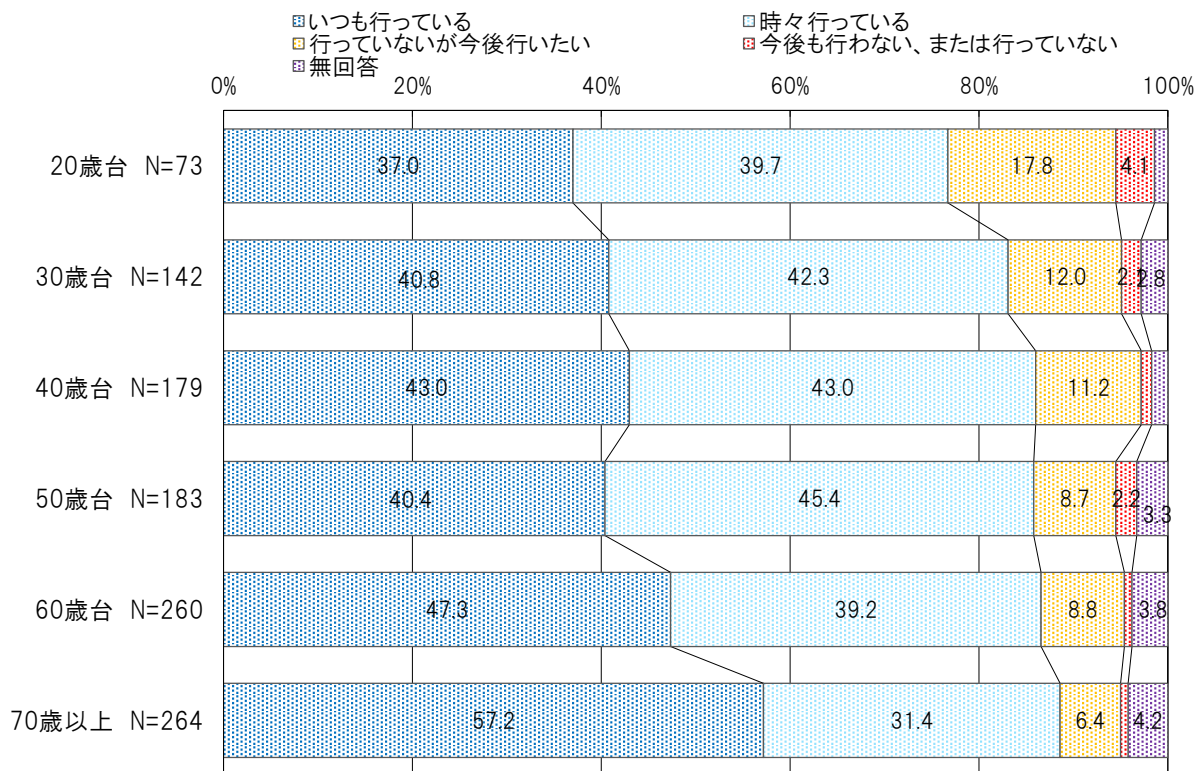
《生ごみ袋の水分を絞ったり、乾燥させて軽量化させたり、生ごみの減量に取り組んでいる》



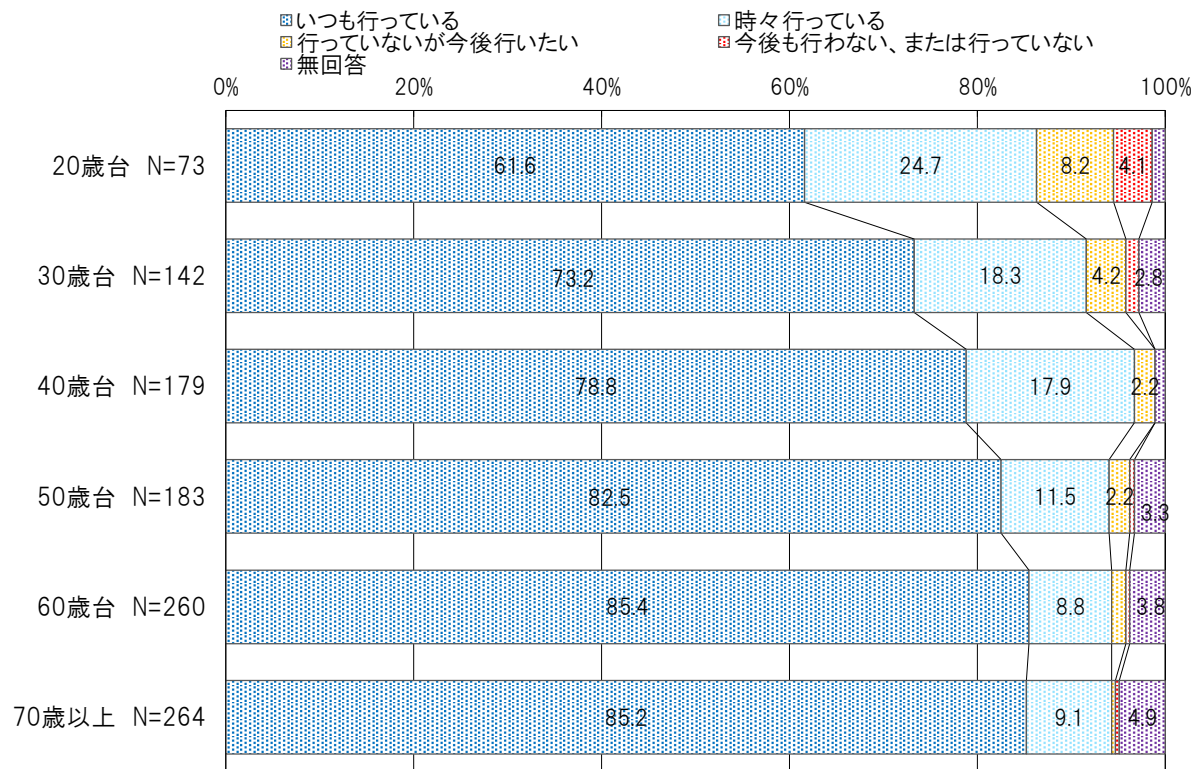
《詰め替え商品や再使用、再生利用しやすい商品やエコマークのついた商品を優先して購入している》



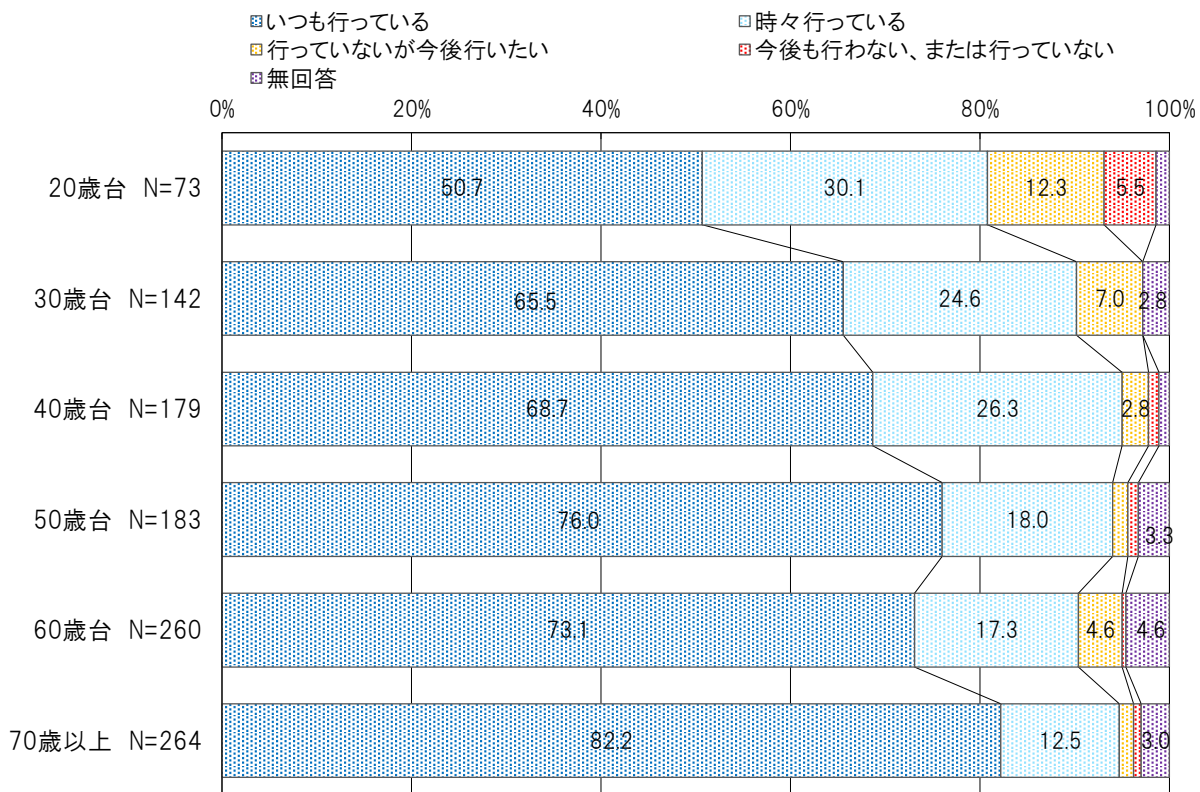
《物は大切に、修理したりして長く使うようにしている》



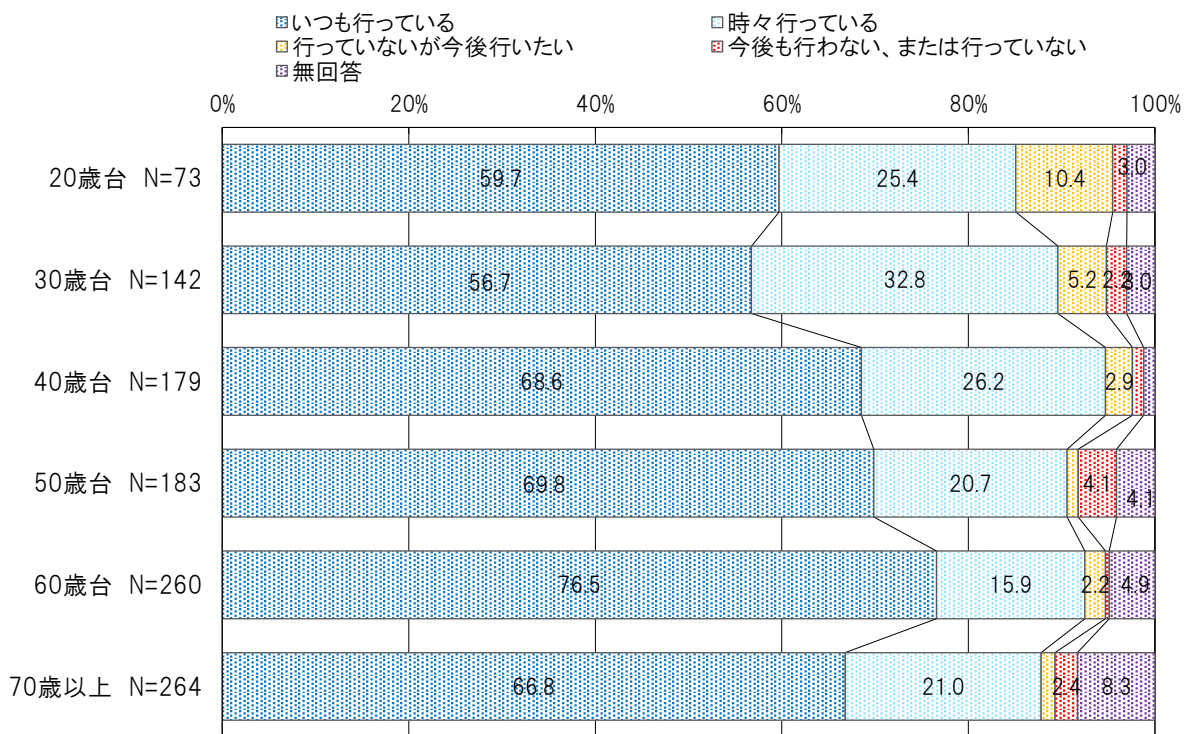
《ごみと資源物の分別をきちんと行いリサイクルに努めている》



《油や食べ残しを排水口へ流さないようにしている》



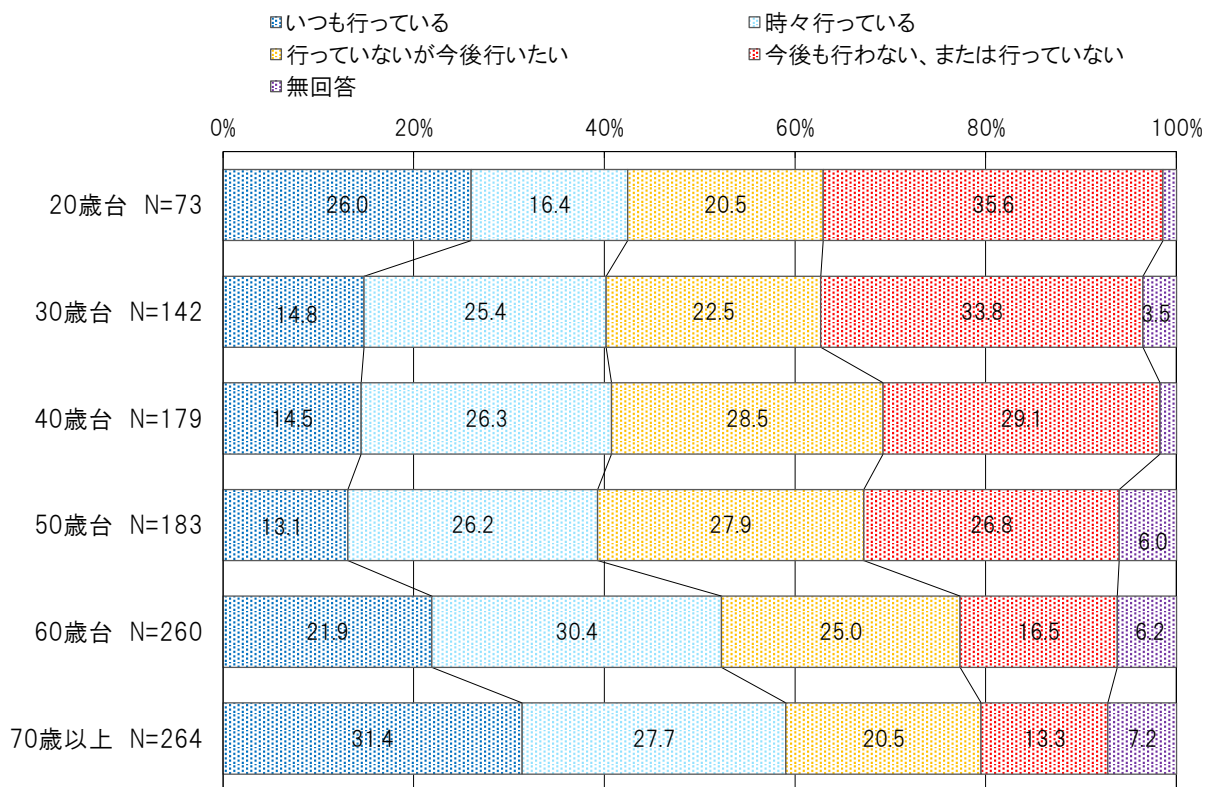
《車を使用するときは、不要なアイドリング、空ぶかしや急発進などをしていないようにしてエコドライブを行っている》



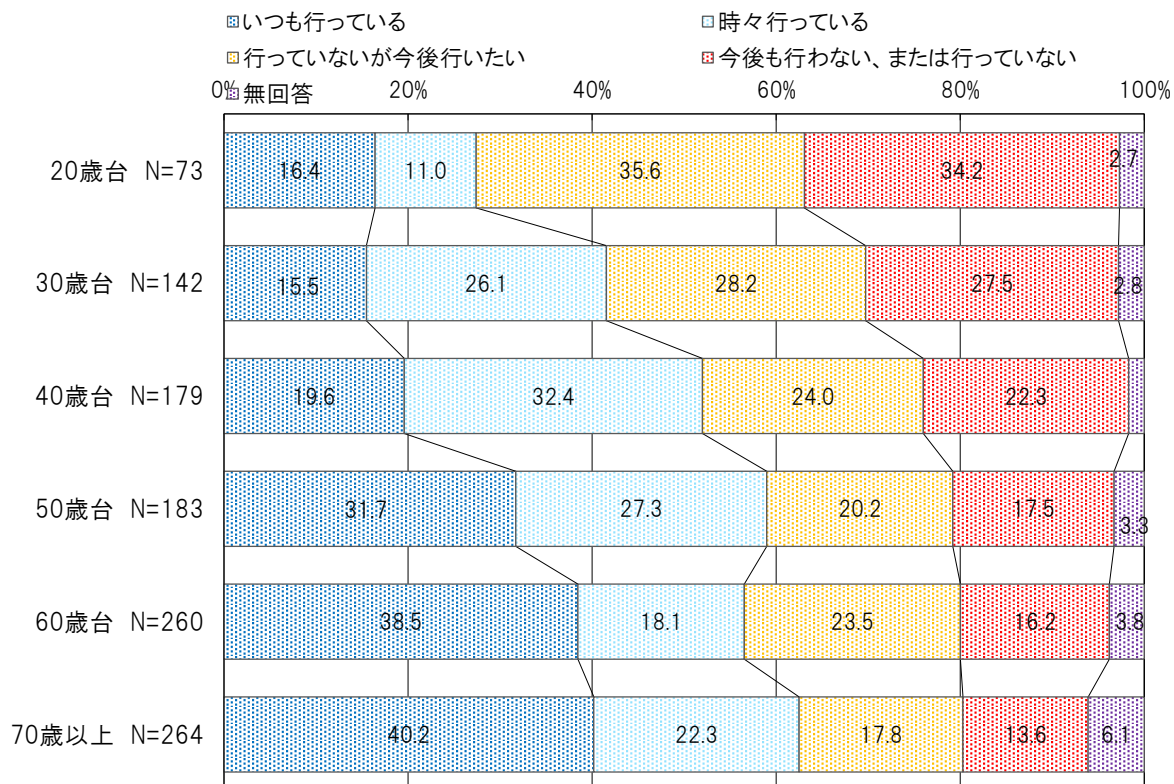
※「該当しない」を除外している



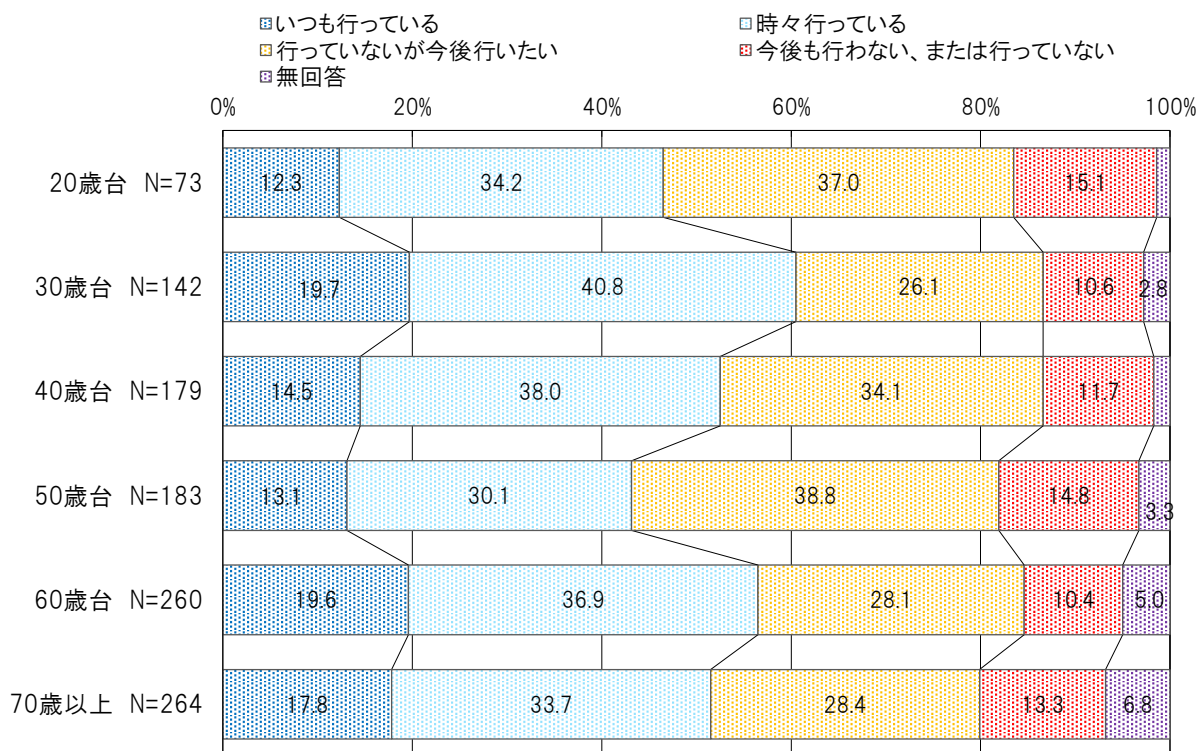
《なるべく公共交通機関や自転車などの利用や徒歩を心がけている》



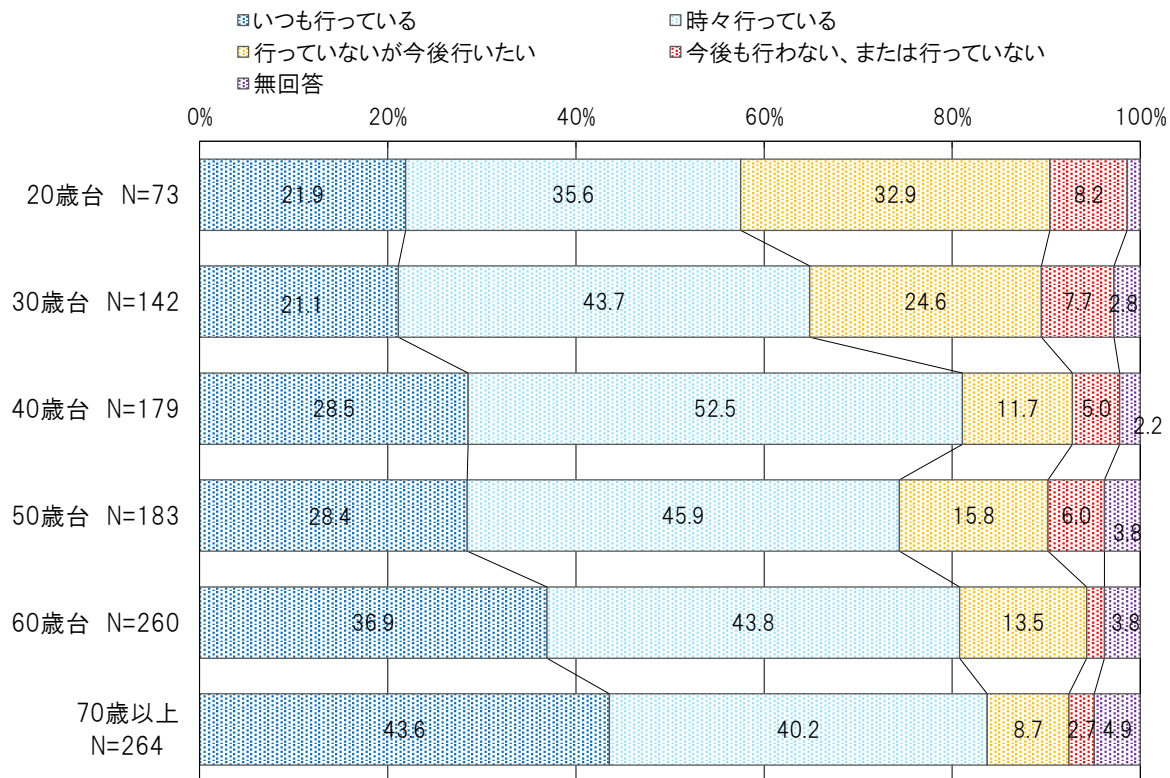
《地域における環境保全活動に参加している(地域の清掃、資源集団回収など)》



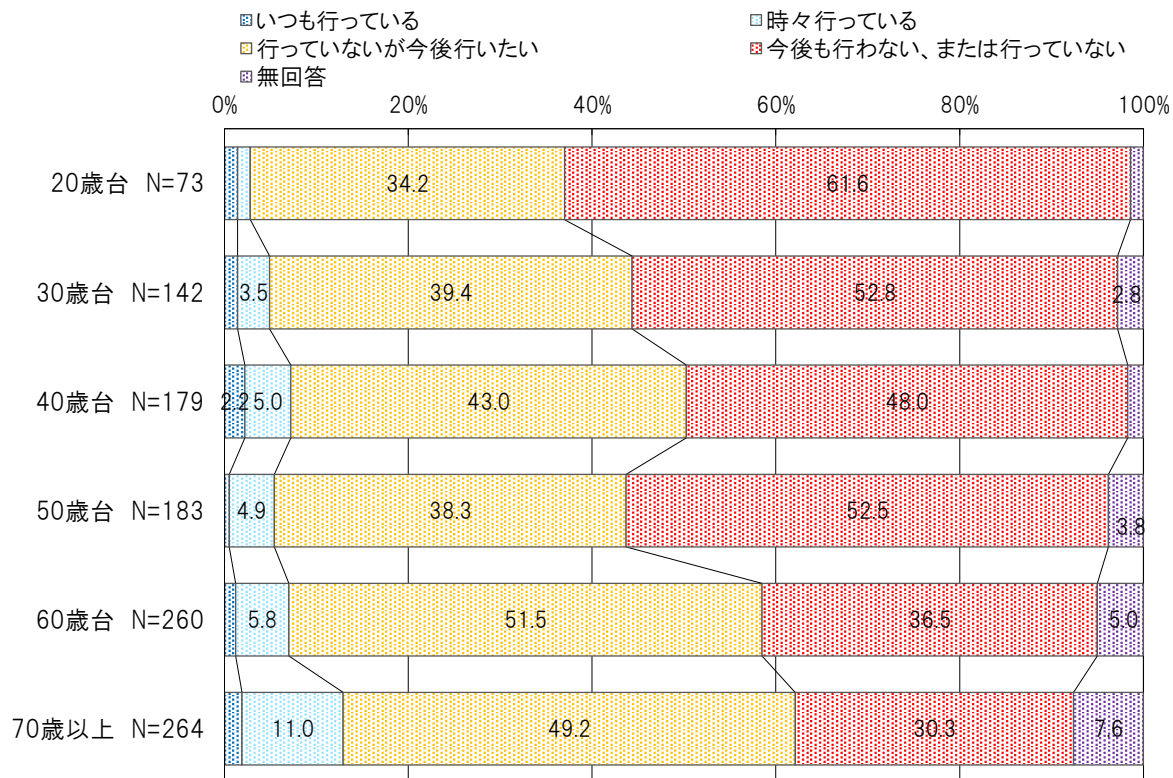
《山や海などの自然にふれあう機会を持っている》



《食材は地元産の旬のものを購入するよう努めている》



《環境保全に関するイベントや講座などに参加している》



《問3 自由記入欄 ～その他の取り組み～》

◎省エネ関係

- ・ 水洗トイレの水を節約しています。
- ・ 問2(冷暖房設定温度)に関し部屋が暖まったらエアコンを止めている。  
部屋の最高温度、最低温度、温度計を見ながら問2とどっちが良いかわからないが?

◎自然環境の保全

- ・ 洗濯洗剤、台所洗剤は、自然の物を使ってます。川にいる鳥の為です。  
少し川の水が汚いように思います。
- ・ 洗剤を選んで、なるべく、合成洗剤を使わないようにしている。

◎環境美化関係

- ・ 環境イベントは徒歩圏内で小さい子ども連れで参加したい。  
子ども会で散策しながら路地の花を育てる。
- ・ 登山時にゴミひろいを行っています。

◎3R関係(ごみになるものを減らす、再利用する、リサイクルする)

- ・ 店に設置してある資源ごみ入れ(牛乳パック、トレイ等)に持って行くようにしている。
- ・ スーパーに出せないトレイはハサミで小さく切って出す。

◎その他

- ・ 食品の安全の観点からも、地元産の食材を使うようにしています。
- ・ 公共のバス等が来るよう考えてもらいたい。

問4 問3にあるような環境保全の取り組みを実施するために、あなたが障害に感じていることは何ですか。該当する番号すべてに○をつけてください。

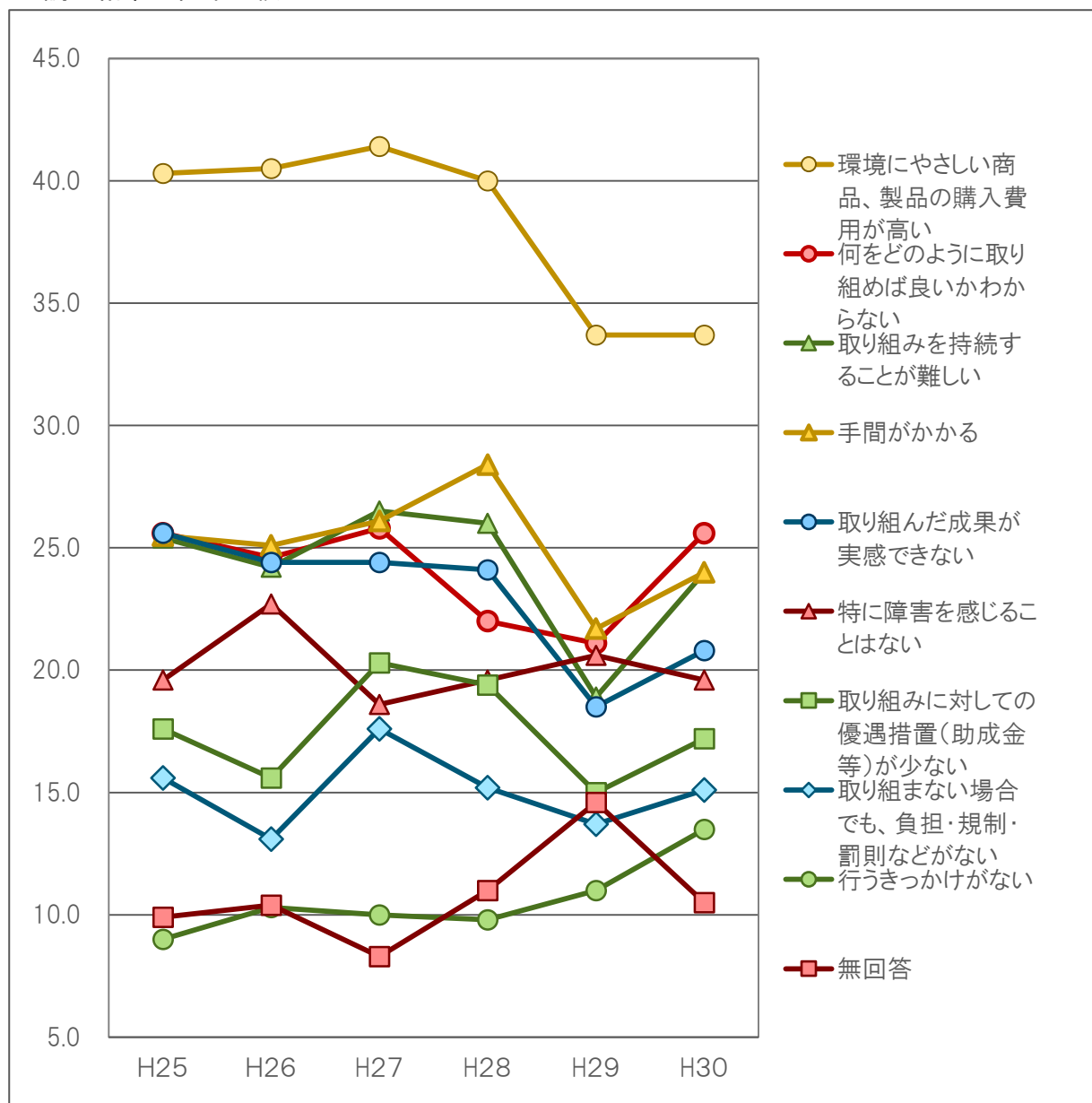
(障害と感じている割合が高い順)

項 目	回答数	割合	前年比	前年
環境にやさしい商品、製品の購入費用が高い	374	33.7%	0.0%	33.7%
何をどのように取り組めば良いのか分からない	284	25.6%	4.5%	21.1%
取り組みを持続することが難しい	266	24.0%	5.1%	18.9%
手間がかかる	266	24.0%	2.3%	21.7%
取り組んだ成果が実感できない	231	20.8%	2.3%	18.5%
特に障害を感じることはない	218	19.6%	△ 1.0%	20.6%
取り組みに対しての優遇措置(助成金等)が少ない	191	17.2%	2.2%	15.0%
取り組まない場合でも、負担・規制・罰則などがない	168	15.1%	1.4%	13.7%
行いきっかけがない	150	13.5%	2.5%	11.0%
今の生活が快適なので、変えたくない	91	8.2%	1.4%	6.8%
その他	34	3.1%	△ 0.4%	3.5%
無回答	117	10.5%	△ 4.1%	14.6%
合 計	2,390			

※有効回答者数(N):1,110人

- 前年度と同じく、「環境にやさしい商品、製品の購入費用が高い」と回答した人が最も多かった。
- 前年度から大きく増加した項目は「取り組みを持続することが難しい(5.1ポイント)」であった。

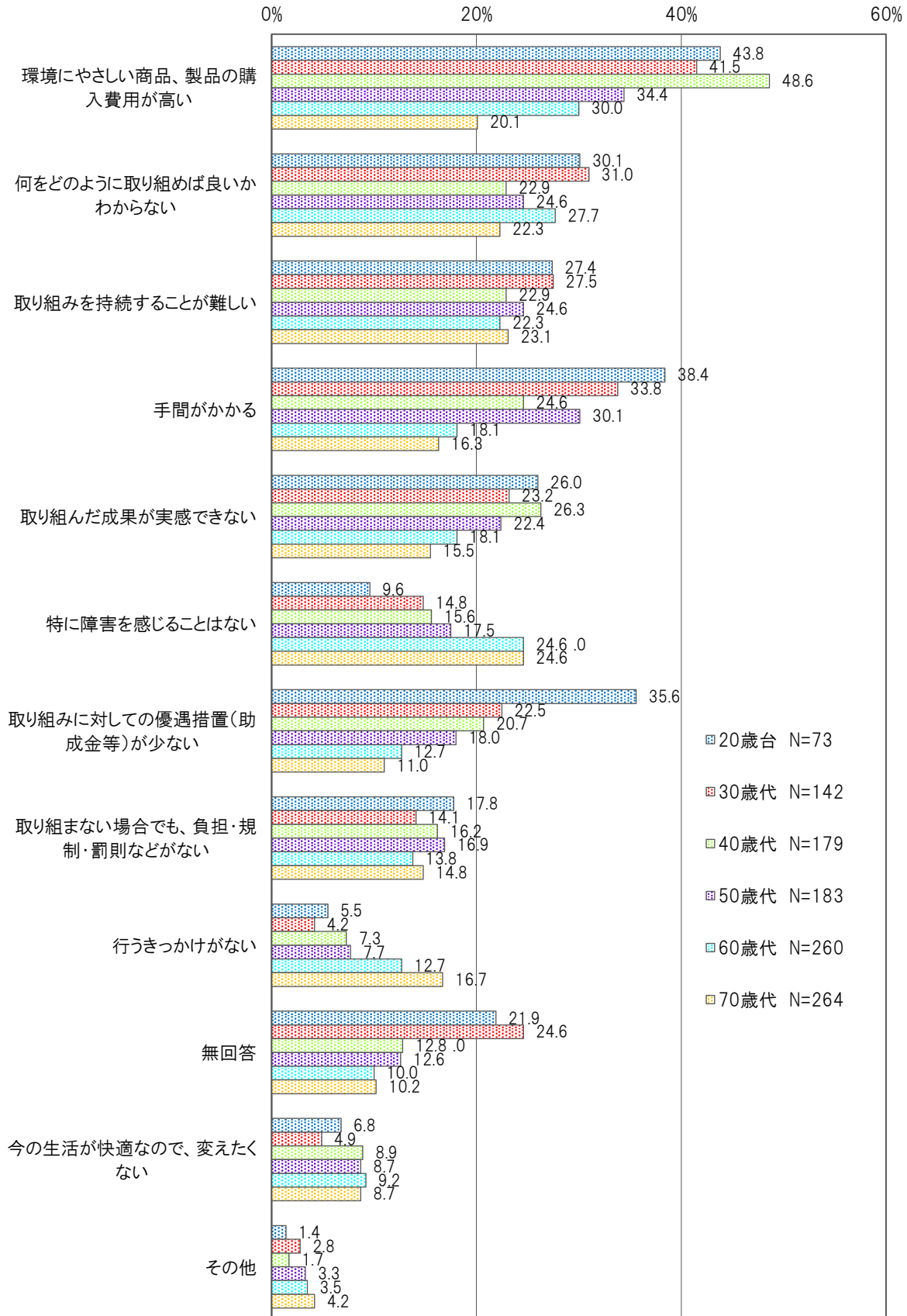
《調査結果の経年比較》



(%)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30
環境にやさしい商品、製品の購入費用が高い	40.3	40.5	41.4	40	33.7	33.7
何をどのように取り組めば良いかわからない	25.6	24.6	25.8	22	21.1	25.6
取り組みを持続することが難しい	25.4	24.2	26.5	26	18.9	24.0
手間がかかる	25.5	25.1	26.1	28.4	21.7	24.0
取り組んだ成果が実感できない	25.6	24.4	24.4	24.1	18.5	20.8
特に障害を感じることはない	19.6	22.7	18.6	19.6	20.6	19.6
取り組みに対しての優遇措置(助成金等)が少ない	17.6	15.6	20.3	19.4	15.0	17.2
取り組まない場合でも、負担・規制・罰則などがない	15.6	13.1	17.6	15.2	13.7	15.1
行うきっかけがない	9.0	10.3	10.0	9.8	11.0	13.5
無回答	9.9	10.4	8.3	11.0	14.6	10.5
今の生活が快適なので、変えたくない	8.3	9.0	8.5	9	6.8	8.2
その他	3.0	3.3	3.6	3.2	3.5	3.1

《年齢階層別クロス集計結果》



《問4 自由記入欄 ～その他で障害と感じていること～》

※主な意見を抜粋

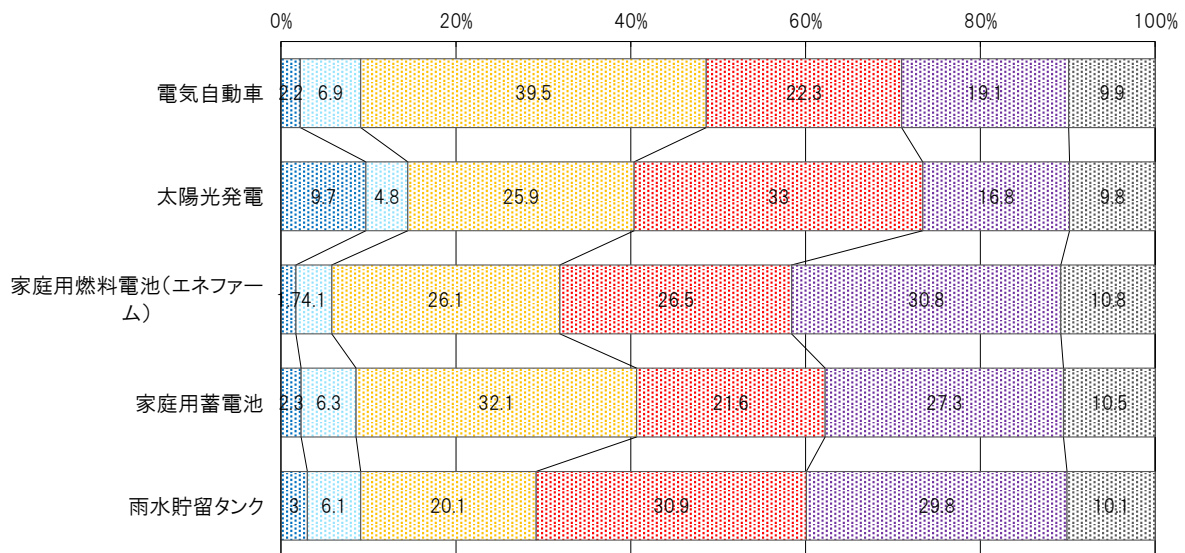
- 物を作る側、売る側の努力が第一。利益追求のしすぎ。もうけ主義で環境を考えていない。
- 高歳により人口減少による参加が少ない
- ポイ捨てや不法投棄できる人間性の悪い人が多いこと。
- ひとりでできることは限りがある。  
道徳の部類に入るだろうが、社会や家庭、そして学校の教育が全てです。
- ソーラーパネルについて将来の廃棄はどうなるのか不安。
- 住んでいる住宅により実施されていない所もある。
- 生活の中で、そんな余裕はない。

問5 あなたの家では将来、省エネルギーや再生可能エネルギーの利用に向け、以下の関連機器の設置・利用や取り組みのお考えはありますか？それぞれの項目に最も近いものの数字に○をつけてください。

質問事項 ( )内の数値は、「現在利用している」「今後導入を考えたい」「安くなれば導入したい」と回答した割合の合計	現在利用している	今後導入を考えたい	安くなれば導入したい	導入するつもりはない	わからない	無回答	合計
電気自動車 48.6%	24 2.2%	77 6.9%	439 39.5%	248 22.3%	212 19.1%	110 9.9%	1,110 100%
太陽光発電 40.4%	108 9.7%	53 4.8%	288 25.9%	366 33.0%	186 16.8%	109 9.8%	1,110 100%
家庭用燃料電池(エネファーム) 31.9%	19 1.7%	45 4.1%	290 26.1%	294 26.5%	342 30.8%	120 10.8%	1,110 100%
家庭用蓄電池 40.7%	25 2.3%	70 6.3%	356 32.1%	240 21.6%	303 27.3%	116 10.5%	1,110 100%
雨水貯留タンク 29.2%	33 3.0%	68 6.1%	223 20.1%	343 30.9%	331 29.8%	112 10.1%	1,110 100%

※有効回答者数(N):1,110人

■現在利用している ■今後導入を考えたい ■安くなれば導入したい ■導入するつもりはない ■わからない ■無回答



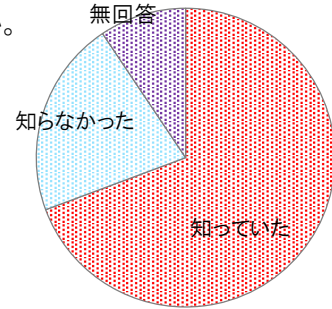


《食品ロスについて》 日本国内の年間の食品廃棄量は、食料消費全体の3割にあたる約2,800万トンで、このうち、本来食べられたはずの、いわゆる「食品ロス」は約646万トン(2015年度)とされています。日本人1人あたりに換算すると、「お茶碗約1杯分(約140g)の食べ物」が毎日捨てられている計算となります。

日本の食料自給率は現在39%(2015年度)で、大半を輸入に頼っていますが、一方で食べられる食料を大量に捨てており、その半数は家庭から出されています。

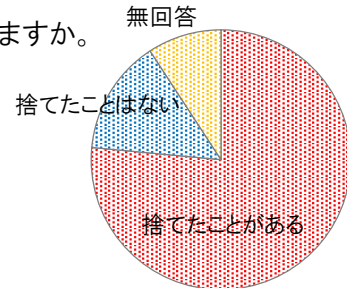
問6 上記のような日本の「食品ロス」の状況について、ご存知でしたか。

項目	回答数	割合
知っていた	770	69.4%
知らなかった	236	21.3%
無回答	104	9.4%
合計	1,110	



問7 これまでに、食品を食べることができずに、捨てたことはありますか。

項目	回答数	割合
捨てたことがある	849	76.5%
捨てたことはない	159	14.3%
無回答	102	9.2%
合計	1,110	

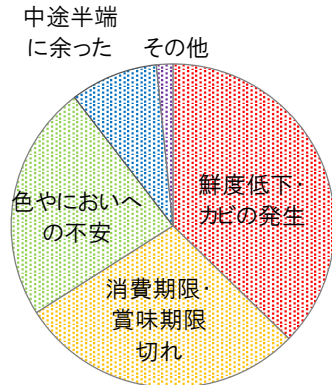


問8 問7で「捨てたことがある」と答えた方のみお答えください。

食品を捨てた理由はなんですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

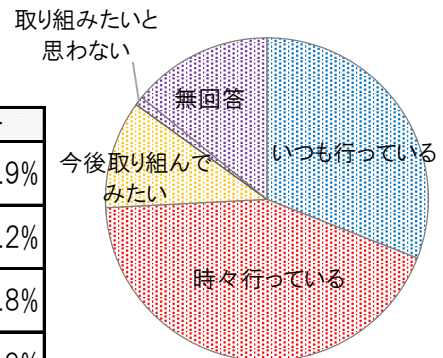
項目	回答数	割合
食品の鮮度が落ちたり、腐ったり、カビが生えたから	678	79.9%
食品の消費期限・賞味期限を過ぎたから	522	61.5%
食品の色やにおいなどで不安を感じたから	430	50.6%
食品が中途半端に余ったから	160	18.8%
その他	30	3.5%
合計	1,820	

有効回答数(N)=858



問9 食品ロスをなくす取り組みをしていますか。

項目	回答数	割合
いつも行っている	343	30.9%
時々行っている	480	43.2%
行っていないが、今後取り組んでみたい	120	10.8%
行っていないし、今後も取り組むまいと思わない	10	0.9%
無回答	157	14.1%
合計	1,110	



《問8 自由記入欄 ～その他、食品を捨てた理由～》

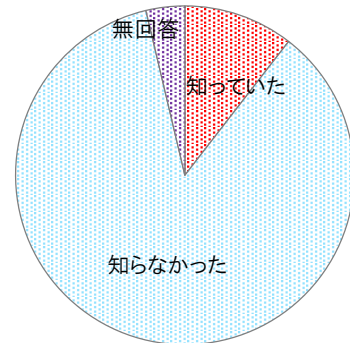
- 余分に作りすぎて、食べきれなかった
- 子供の食べ残し
- 残していたら奥にしまってわすれていた
- となりから同じものをいただいたりすることがある。
- もらいものをことわることができなかった
- コンビニ弁当の食材が油分が多かった。
- 期限が切れてもしばらく使いますがあまりにも過ぎたら処分します。
- レトルトで口に合わなかった物
- 贈り物で嫌いな品があった。
- 孫が嫌いなものを食べないから多く作りすぎる。
- 夜遅くに帰宅しているので就寝前の食事はしないので余らせてしまう。
- 宿泊先での料理が多すぎる
- 交通の不便さでつい買物だめをしてしまう。

《3010(サンマルイチマル)運動について》

3010(サンマルイチマル)運動は、宴会時の食べ残しを減らすためのキャンペーンで、「乾杯後30分前」は席を立たずに料理を楽しみましょう、「お開き10分前」になったら、自分の席に戻って、再度料理を楽しみましょう、と呼びかけて、宴会を楽しみながら、食品ロスを削減するものです。

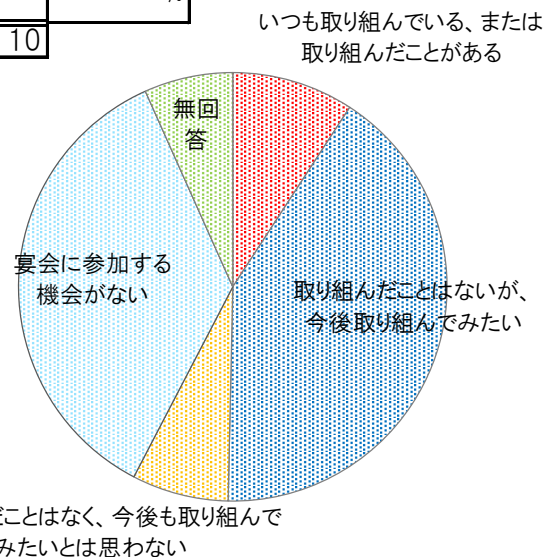
問10 「3010運動」について、ご存知でしたか。

項 目	回答数	割合
知っていた	116	10.5%
知らなかった	952	85.8%
無回答	42	3.7%
合計	1,110	



問11 「3010運動」について、取り組んだことがありますか

項 目	回答数	割合
いつも取り組んでいる、または取り組んだことがある	102	9.2%
取り組んだことはないが、今後取り組んでみたい	457	41.2%
取り組んだことはなく、今後も取り組んでみたいとは思わない	81	7.3%
宴会に参加する機会がない	396	35.7%
無回答	74	6.7%
合計	1,110	



見開きページ  
調整用の余白です



佐世保市ごみ減量キャラクター  
「ダストン君」

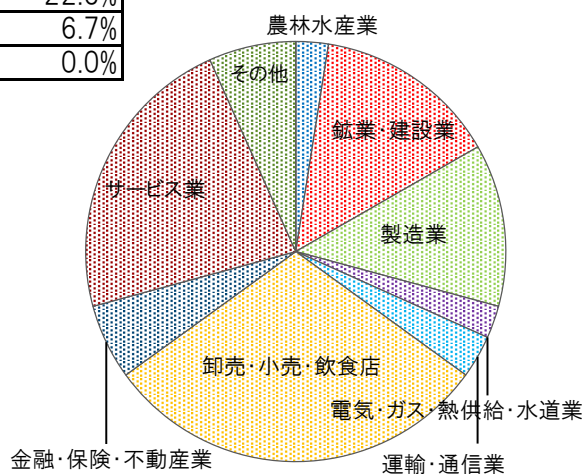
## 第3章 調査結果(事業所)

### ■ 回答者の属性

貴事業所についてお聞きします。該当するものを選んでください。

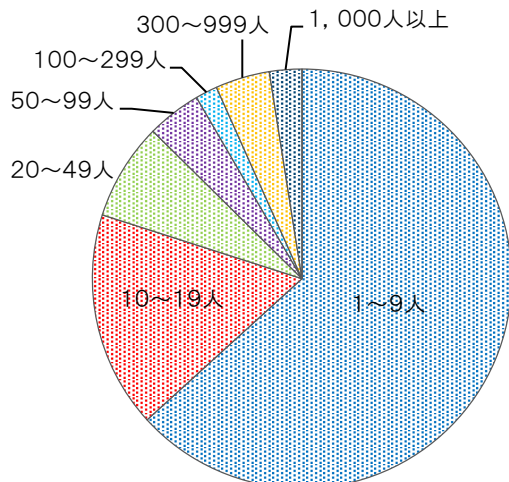
#### ① 業種

項目	回答数	割合
農林水産業	3	2.5%
鉱業・建設業	17	14.2%
製造業	15	12.5%
電気・ガス・熱供給・水道業	3	2.5%
運輸・通信業	4	3.3%
卸売・小売・飲食店	36	30.0%
金融・保険・不動産業	7	5.8%
サービス業	27	22.5%
その他	8	6.7%
無回答	0	0.0%
合計	120	



#### ② 従業員数

項目	回答数	割合
1～9人	76	63.3%
10～19人	20	16.7%
20～49人	9	7.5%
50～99人	5	4.2%
100～299人	2	1.7%
300～999人	5	4.2%
1,000人以上	3	2.5%
無回答	0	0.0%
合計	120	



## ■ 環境に対する考え方について

問1 貴事業所が関心を持っている環境問題は何ですか。あてはまるものすべてを選んでください。

(関心が高い順)

項 目	回答数	割合	前年比	前年
地球温暖化	73	60.8%	7.1%	53.7%
ごみの減量、リサイクル	56	46.7%	△ 7.8%	54.5%
再生可能エネルギー	47	39.2%	0.4%	38.8%
排水による、川や海の水の汚れ	42	35.0%	0.3%	34.7%
大気汚染(空気の汚れ)	41	34.2%	△ 7.1%	41.3%
ごみのポイ捨てと不法投棄	34	28.3%	△ 2.3%	30.6%
食品ロス	31	25.8%	※新規項目	-
騒音、振動	24	20.0%	3.5%	16.5%
身近な自然の減少	19	15.8%	△ 0.7%	16.5%
土壌汚染	18	15.0%	1.0%	14.0%
外来種の繁殖による生態系などへの影響	14	11.7%	0.1%	11.6%
悪臭	12	10.0%	△ 4.9%	14.9%
野生生物や希少な動植物の減少	12	10.0%	1.7%	8.3%
その他	3	2.5%	0.0%	2.5%
無回答	3	2.5%	0.0%	2.5%
合 計	429			

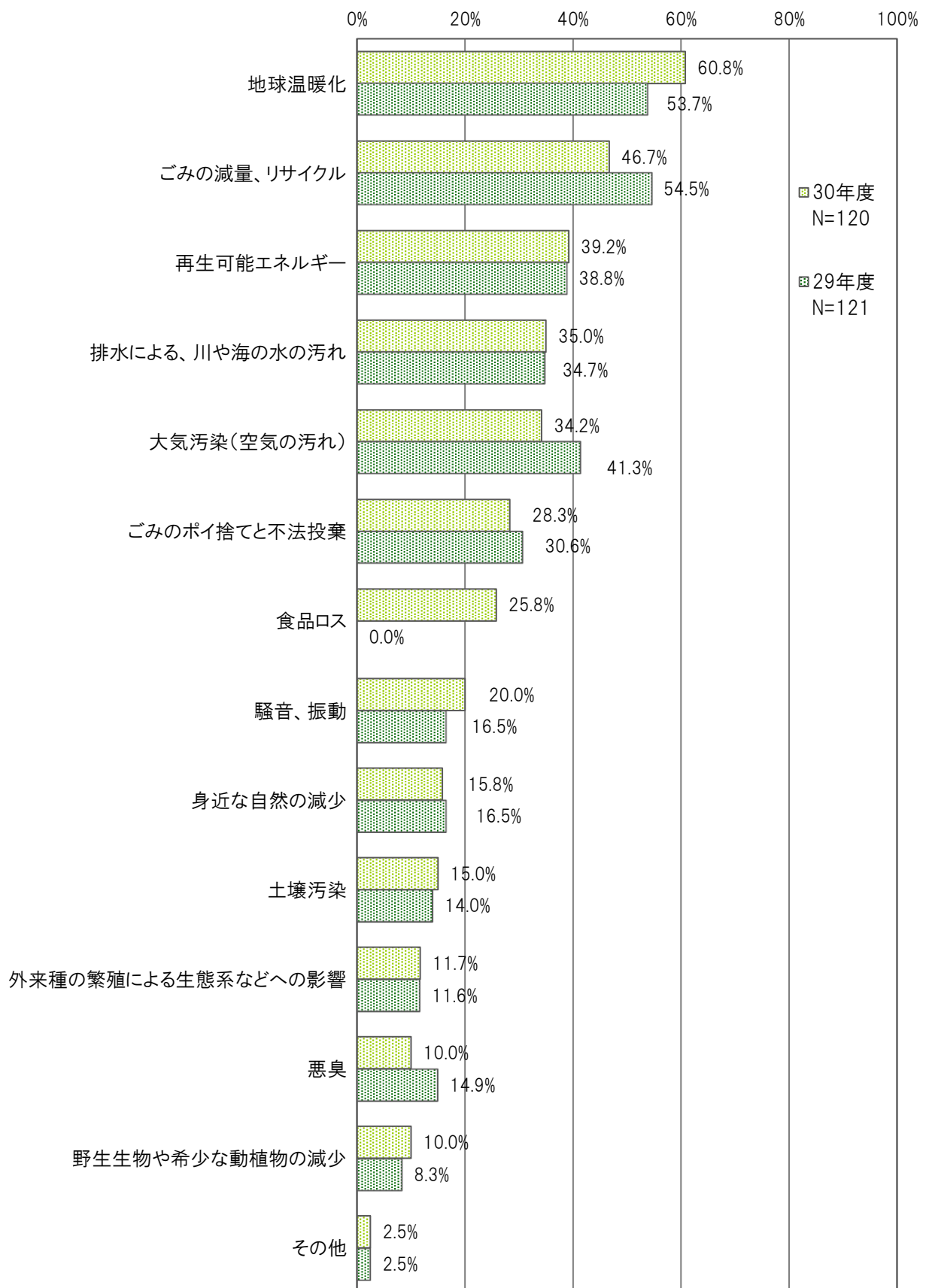
※有効回答者数(N):120事業所

- もっとも多く選択された項目は、「地球温暖化」であった。
- 前年度から大きく減少した項目は、「ごみの減量・リサイクル(△7.8ポイント)」であった。
- 新規項目「食品ロス」の選択割合は、25.8ポイントであった。

その他として挙げられた環境問題(自由記述)

- 遺伝子組み換え食品について
- イノシンの数を減らす
- 観光都市としての清潔な街造り

《前年度調査結果との比較》



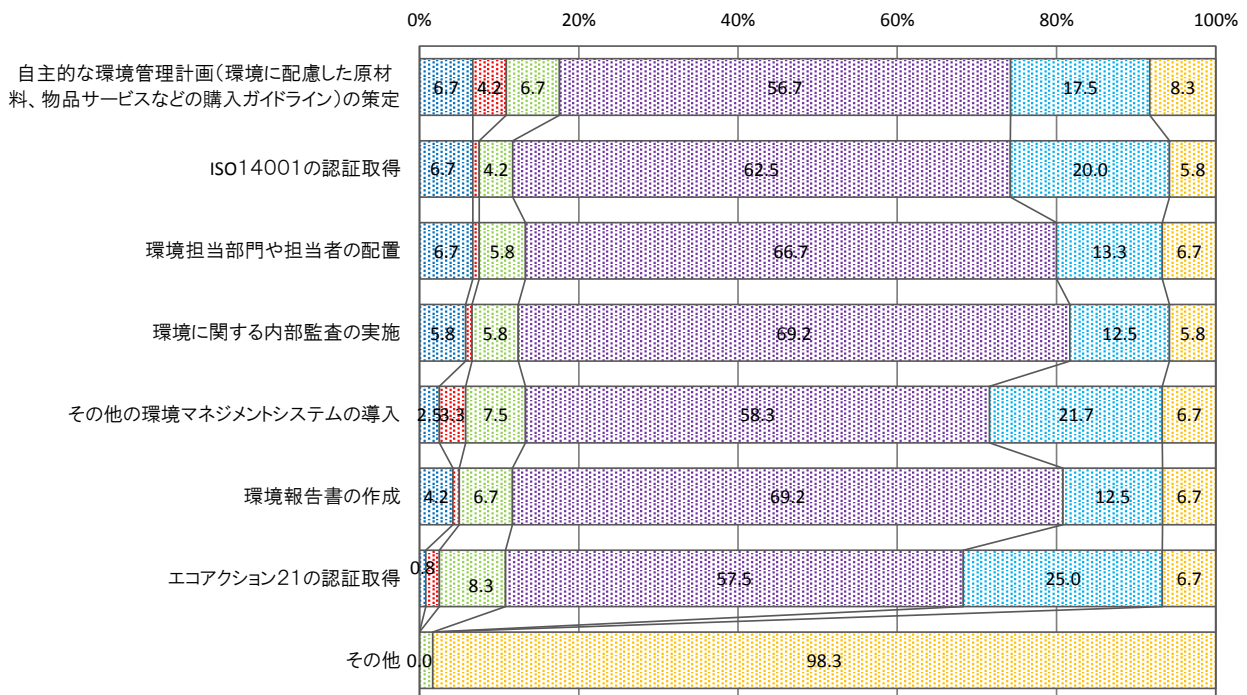
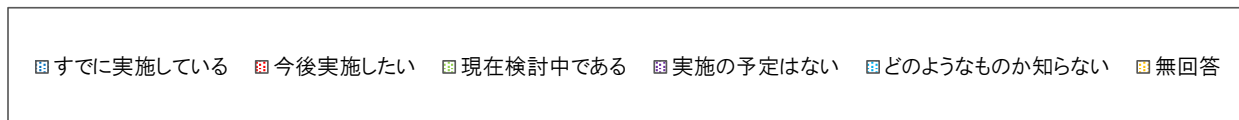
問2 貴事業所では、環境に関する経営方針や管理手法を導入していますか。次のそれぞれの項目について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

(「すでに実施している」「今後実施したい」と回答した人の割合が高い順)

質問事項 ( )内の数値は「実施している」「今後実施したい」と回答した人の割合の合計、[ ]は前年の割合	すでに実施している	今後実施したい	現在検討中である	実施の予定はない	どのようなものか知らない	無回答	合計
自主的な環境管理計画(環境に配慮した原材料、物品、サービスなどの購入ガイドライン)の策定 (10.9% [ 8.3% ])	8	5	8	68	21	10	120
	6.7%	4.2%	6.7%	56.7%	17.5%	8.3%	100%
ISO14001の認証取得 (7.5% [ 8.2% ])	8	1	5	75	24	7	120
	6.7%	0.8%	4.2%	62.5%	20.0%	5.8%	100%
環境担当部門や担当者の配置 (7.5% [ 12.4% ])	8	1	7	80	16	8	120
	6.7%	0.8%	5.8%	66.7%	13.3%	6.7%	100%
環境に関する内部監査の実施 (6.6% [ 10.0% ])	7	1	7	83	15	7	120
	5.8%	0.8%	5.8%	69.2%	12.5%	5.8%	100%
その他の環境マネジメントシステムの導入 (5.8% [ 5.8% ])	3	4	9	70	26	8	120
	2.5%	3.3%	7.5%	58.3%	21.7%	6.7%	100%
環境報告書の作成 (5% [ 9.1% ])	5	1	8	83	15	8	120
	4.2%	0.8%	6.7%	69.2%	12.5%	6.7%	100%
エコアクション21の認証取得 (2.5% [ 2.5% ])	1	2	10	69	30	8	120
	0.8%	1.7%	8.3%	57.5%	25.0%	6.7%	100%
その他 (0% [ 0.0% ])	0	0	2	0	0	118	120
	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	98.3%	100%

※有効回答数(N):120事業所

《実施予定の割合》



● 「すでに実施している」、「今後実施したい」と回答した人の割合が前年から大きく減少した項目は「環境担当部門や担当者の配置(△4.9ポイント)」、「環境報告書の作成(△4.1ポイント)」であった。



見開きページ  
調整用の余白です



佐世保市ごみ減量キャラクター  
「ダストン君」

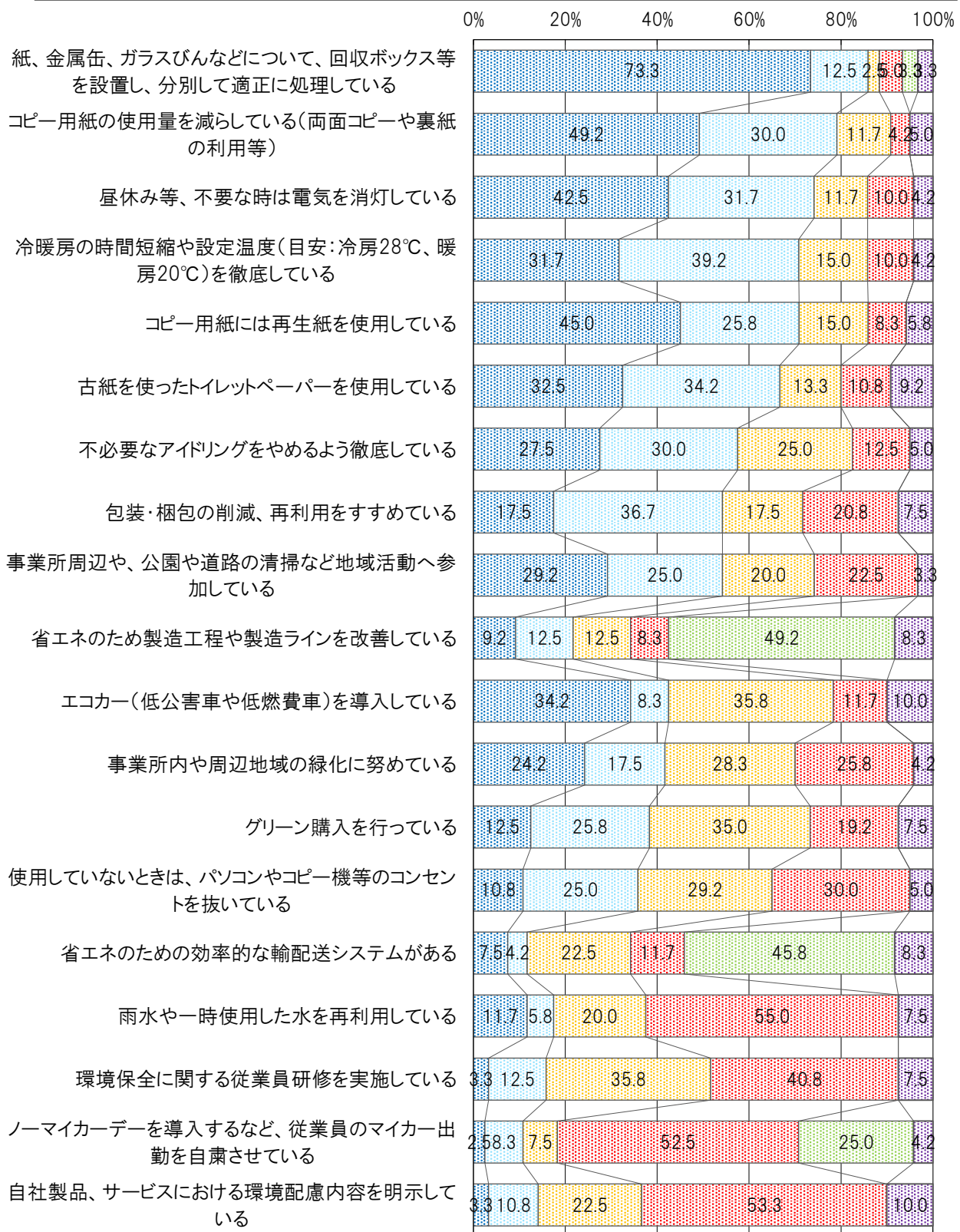
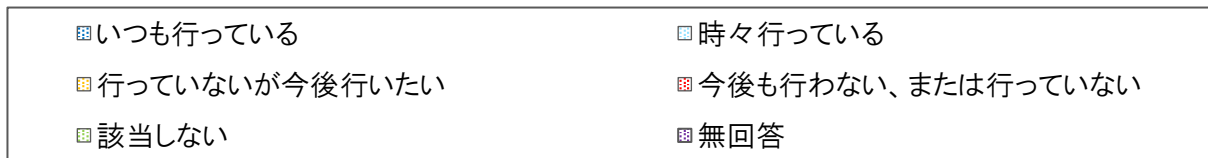
問3 貴事業所が日頃行っている環境保全の取組についてお聞きます。以下の1～20のそれぞれの取組について、あてはまる番号一つに○をつけてください。

(「いつも行っている」「時々行っている」と回答した人の割合が高い順)

質問事項 ( )内の数値は「いつも行っている」「時々行っている」と回答した人の割合の合計 [ ]は前年(※)	いつも 行っている	時々 行っている	行っていないが今 後行いたい	今後も行 わない、 又は行っ ていない	該当し ない	無回答	合計
紙、金属缶、ガラスびんなどについて、回収ボックス等を設置し、 分別して適正に処理している (88.7% [ 86.7% ])	88 73.3%	15 12.5%	3 2.5%	6 5.0%	4 3.3%	4 3.3%	120 100%
コピー用紙の使用量を減らしている(両面コピーや裏紙 の利用等) (79.2% [ 81.0% ])	59 49.2%	36 30.0%	14 11.7%	5 4.2%		6 5.0%	120 100%
昼休み等、不要な時は電気を消灯している (74.2% [ 78.5% ])	51 42.5%	38 31.7%	14 11.7%	12 10.0%		5 4.2%	120 100%
冷暖房の時間短縮や設定温度(目安:冷房28℃、 暖房20℃)を徹底している (70.9% [ 67.8% ])	38 31.7%	47 39.2%	18 15.0%	12 10.0%		5 4.2%	120 100%
コピー用紙には再生紙を使用している (70.8% [ 77.7% ])	54 45.0%	31 25.8%	18 15.0%	10 8.3%		7 5.8%	120 100%
古紙を使ったトイレトペーパーを使用している (66.7% [ 65.3% ])	39 32.5%	41 34.2%	16 13.3%	13 10.8%		11 9.2%	120 100%
不必要なアイドルングをやめるよう徹底している (57.5% [ 48.0% ])	33 27.5%	36 30.0%	30 25.0%	15 12.5%		6 5.0%	120 100%
包装・梱包の削減、再利用をすすめている (54.2% [ 51.2% ])	21 17.5%	44 36.7%	21 17.5%	25 20.8%		9 7.5%	120 100%
事業所周辺や、公園や道路の清掃など地域活動へ 参加している (54.2% [ 45.4% ])	35 29.2%	30 25.0%	24 20.0%	27 22.5%		4 3.3%	120 100%
省エネのため製造工程や製造ラインを改善している (42.7% [ 28.3% ])	11 9.2%	15 12.5%	15 12.5%	10 8.3%	59 49.2%	10 8.3%	120 100%
エコカー(低公害車や低燃費車)を導入している (42.5% [ 37.2% ])	41 34.2%	10 8.3%	43 35.8%	14 11.7%		12 10.0%	120 100%
事業所内や周辺地域の緑化に努めている (41.7% [ 35.6% ])	29 24.2%	21 17.5%	34 28.3%	31 25.8%		5 4.2%	120 100%
グリーン購入を行っている (38.3% [ 33.9% ])	15 12.5%	31 25.8%	42 35.0%	23 19.2%		9 7.5%	120 100%
使用していないときは、パソコンやコピー機等のコンセ ントを抜いている (35.8% [ 32.2% ])	13 10.8%	30 25.0%	35 29.2%	36 30.0%		6 5.0%	120 100%
省エネのための効率的な輸配送システムがある (21.6% [ 19.1% ])	9 7.5%	5 4.2%	27 22.5%	14 11.7%	55 45.8%	10 8.3%	120 100%
雨水や一時使用した水を再利用している (17.5% [ 15.7% ])	14 11.7%	7 5.8%	24 20.0%	66 55.0%		9 7.5%	120 100%
環境保全に関する従業員研修を実施している (15.8% [ 11.6% ])	4 3.3%	15 12.5%	43 35.8%	49 40.8%		9 7.5%	120 100%
ノーマイカーデーを導入するなど、従業員のマイカー出勤を させている (14.4% [ 14.8% ])	3 2.5%	10 8.3%	9 7.5%	63 52.5%	30 25.0%	5 4.2%	120 100%
自社製品、サービスにおける環境配慮内容を明示している (14.1% [ 11.8% ])	4 3.3%	13 10.8%	27 22.5%	64 53.3%		12 10.0%	120 100%

※有効回答者数(N):120人、「該当しない」を除いた割合で計算している。

- 「いつも行っている」「時々行っている」と回答した事業所の数が最も多かったのは、前年度に続き「紙、金属缶、ガラスびんなどについて、回収ボックス等を設置し、分別して適正に処理している」であった。
- 前年から大きく増加した項目は「省エネのため製造工程や製造ラインを改善している(14.4ポイント)」、「不必要なアイドルングをやめるよう徹底している(9.5ポイント)」、「事業所周辺や、公園や道路の清掃など地域活動へ参加している(8.8ポイント)」であった。
- 「コピー用紙には再生紙を使用している」の項目は前年から6.9ポイント減少した。
- 20項目目(自由記載)は回答がなかった。



問4 問3にあるような環境保全の取組みを実施するために、貴事業所が障害に感じていることはなんですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

(障害と感じている割合が高い順)

項目	回答数	割合	前年比	前年
何をどのように取り組めば良いのかわからない	40	33.3%	△ 0.6%	33.9%
環境にやさしい商品、製品の購入費用が高い	38	31.7%	△ 1.4%	33.1%
手間がかかる	33	27.5%	1.9%	25.6%
特に障害を感じることはない	30	25.0%	7.6%	17.4%
取組みを持続することが難しい	26	21.7%	△ 3.1%	24.8%
行うきっかけがない	22	18.3%	△ 4.0%	22.3%
取組みに対しての優遇措置(助成金等)が少ない	16	13.3%	△ 1.6%	14.9%
取り組んだ成果が実感できない	13	10.8%	△ 2.4%	13.2%
無回答	11	9.2%	2.6%	6.6%
取り組まない場合でも、負担・規制・罰則などがない	10	8.3%	△ 10.7%	19.0%
自社だけ取り組んでも仕方がないと思う	10	8.3%	△ 3.3%	11.6%
その他	4	3.3%	△ 0.8%	4.1%
表彰・認証制度がない	2	1.7%	△ 0.8%	2.5%
合 計	255			

※有効回答数(N):120事業所

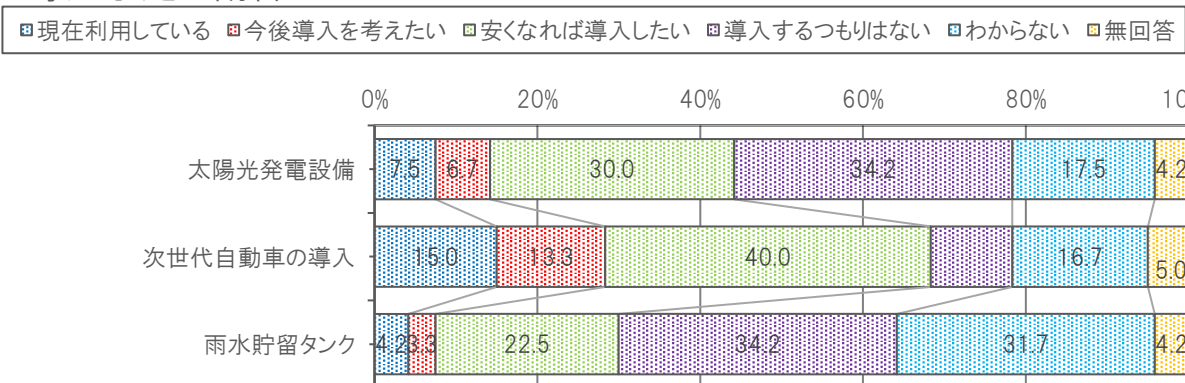
- 障害と感じている項目として最も回答割合が高かったのは、前年と同じく「何をどのように取り組めば良いのかわからない」であった。
- 前年と比べ大幅に減少した項目は「取り組まない場合でも、負担・規制・罰則などがない(△10.7ポイント)」、「行うきっかけがない(△4.0ポイント)」であった。

問5 貴事業所では将来、省エネルギーや再生可能エネルギーの利用に向け、以下の関連機器の設置、利用や取り組みのお考えはありますか？ それぞれの項目に最も近い者の数字に○をつけてください

項目	現在利用している	今後導入を考えたい	安くなれば導入したい	導入するつもりはない	わからない	無回答	合計
太陽光発電設備	9 7.5%	8 6.7%	36 30.0%	41 34.2%	21 17.5%	5 4.2%	120 100%
次世代自動車の導入	18 15.0%	16 13.3%	48 40.0%	12 10.0%	20 16.7%	6 5.0%	120 100%
雨水貯留タンク	5 4.2%	4 3.3%	27 22.5%	41 34.2%	38 31.7%	5 4.2%	120 100%

※有効回答数(N):120事業所

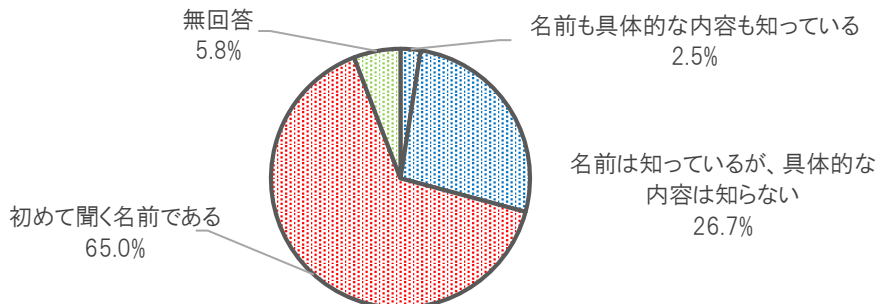
### 《導入予定の割合》



問6 佐世保市では「エコ資金」として、中小企業を対象に環境に配慮した設備の導入に資金を融資しています。「エコ資金」という名前、具体的な内容の認識について、あてはまる番号一つに○をつけてください。

項目	回答数	割合	前年比	前年
名前も具体的な内容も知っている	3	2.5%	1.7%	0.8%
名前は知っているが、具体的な内容は知らない	32	26.7%	2.7%	24.0%
初めて聞く名前である	78	65.0%	△ 4.4%	69.4%
無回答	7	5.8%	0.0%	5.8%
合計	120			

※有効回答数(N):120事業所



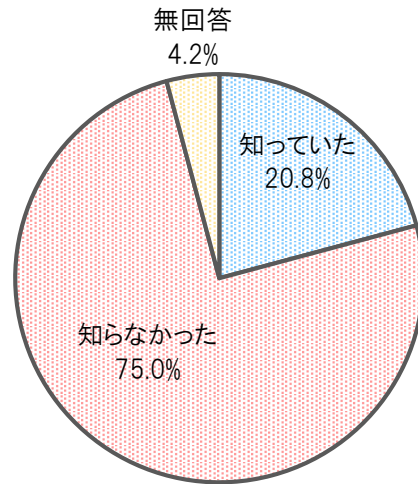
《3010(サンマルイチマル)運動について》

3010(サンマルイチマル)運動は、宴会時の食べ残しを減らすためのキャンペーンで、「乾杯後30分間」は席を立たずに料理を楽しみましょう、「お開き10分前」になったら、自分の席に戻って、再度料理を楽しみましょう、と呼びかけて、宴会を楽しみながら、食品ロスを削減するものです。

問7 「3010運動」について、ご存知でしたか。

項目	回答数	割合
知っていた	25	20.8%
知らなかった	90	75.0%
無回答	5	4.2%
合計	120	100%

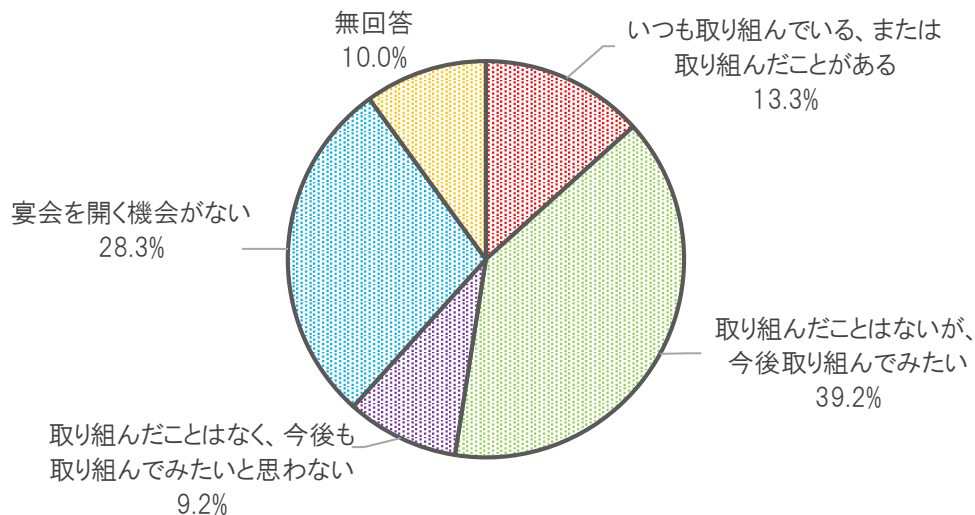
※有効回答数(N):120事業所



問8 貴事業所で、「3010運動」に取り組んだことがありますか。

項目	回答数	割合
いつも取り組んでいる、または取り組んだことがある	16	13.3%
取り組んだことはないが、今後取り組んでみたい	47	39.2%
取り組んだことはなく、今後も取り組んでみたいと思わない	11	9.2%
宴会を開く機会がない	34	28.3%
無回答	12	10.0%

※有効回答数(N):120事業所



見開きページ  
調整用の余白です



佐世保市ごみ減量キャラクター  
「ダストン君」

## 第4章 資料(アンケート調査票)

平成 31 年 2 月

市民の皆様へ

佐世保市長 朝長 則男

### 佐世保市の環境問題に関するアンケートへのご協力をお願い

日頃から、佐世保市の環境行政にご協力いただきまして、厚く御礼申し上げます。

以下のとおり、「佐世保市の環境問題に関するアンケート調査」を実施いたしますので、皆様のご協力をお願いいたします。

#### 1 調査の目的

環境問題に対する市民の皆様のご関心や取り組み、環境行政に対する期待、ご意見などをお尋ねし、今後の環境行政に役立てたいと考えておりますので、よろしくご協力をお願いいたします。

なお、調査結果につきましては、集計・分析を行った後に、佐世保市公式ホームページで公表いたします。

#### 2 調査対象

本調査は、「佐世保市が行うアンケート調査に係る住民基本台帳情報の利用に関する規則」に基づき、20歳以上の市民の方々から無作為に抽出した3,000名の方を対象としております。

#### 3 匿名性への配慮とアンケート調査票の管理

- ① アンケート調査票や返信用封筒に、お名前やご住所など、個人情報または個人が特定されるような情報は書きにしないでください。
- ② このアンケート調査の実施にあたっては、使用する個人情報は佐世保市個人情報保護条例に基づき適正に取り扱うとともに、収集した調査票は調査結果集計後、速やかに焼却処分します。

#### 4 回答方法

- ① お送りした封筒の宛名ご本人がご回答くださいますようお願いいたします。ただし、ご本人のご都合で直接記入できない場合は、他の方が代筆されても結構です。
- ② 回答しにくい項目がある場合は、わかる範囲でお答えください。

#### 5 返送方法

別紙「市民アンケート調査票」(3枚)に回答をご記入の上、同封の返信用封筒に入れて、**3月8日(金)**までにご投函くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケートにつきましてご不明な点などがございましたら下記までご連絡ください。

<お問合せ先>

佐世保市環境政策課 担当：東、荒木

TEL：0956-31-6520 FAX：0956-34-4477

E-mail：[kansei@city.sasebo.lg.jp](mailto:kansei@city.sasebo.lg.jp)



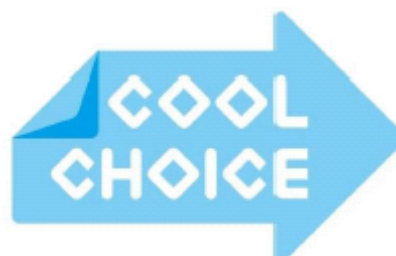
## ～～ 知っていますか？ COOL CHOICE ～～

地球温暖化を防止していくためには、国民一人ひとりが、意識的に低炭素に資する行動を「選択」ことが重要です。佐世保市の豊かな自然環境を保全していくために、「COOL CHOICE(=賢い選択)」に取り組みましょう。

### ～～ 「COOL CHOICE」って何？ ～～

地球温暖化は、二酸化炭素を主とした温室効果ガスの過剰排出が原因です。

国と国民が一丸となって地球温暖化防止に取り組む、温室効果ガス排出量削減のための「賢い選択」をしていくために、国が掲げている国民運動スローガンのことです。



### ～～ 「COOL CHOICE」って何をすればいいの？ ～～

日常生活の中でも、私たちは地球温暖化防止のために、多くのことを「選択」する機会があります。

例えば、家電を買い替える際は、より省エネ効率の高いものを「選択」する、買い物に出かける際は、距離に応じて徒歩や公共交通機関での移動を「選択」する、クールビズやウォームビズなど、季節にあった服装や食べ物を「選択」する等、地球温暖化を防止していくためのよりよい「選択」をしてください。地球温暖化防止のために自発的に「選択」すること、「選択」するために検討することも「COOL CHOICE」です。

### ～～ 「COOL CHOICE」への賛同をお願いします！ ～～

佐世保市では、市民の皆様様に「COOL CHOICE」の賛同を呼びかけております。

趣旨をご理解の上、地球温暖化防止に取り組んでいただける方は、**下記用紙の必要事項をご記入の上、アンケート返却の際に同封してご郵送ください。**※提出いただいた用紙は、集計後環境省へ送付します。記載情報は、本目的以外では使用いたしません。

賛 同 登 録 用 紙	
<input type="checkbox"/>	私は「COOL CHOICE (クールチョイス)」に賛同し、地球温暖化対策に努めることを宣言します。(必ずチェックください)
ニックネーム	
性別 (いずれかに○)	男 ・ 女
年齢 (いずれかに○)	10代未満・10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上
記入日	年 月 日
地球温暖化対策に関する様々な情報をメールマガジンでお送りしています。 メールを希望される方はメールアドレスをご記入ください。 メールアドレス：( )	

ご不明な点がございましたら、佐世保市環境保全課までお問い合わせください。

お問合せ先：佐世保市環境部環境保全課  
電話：0956-26-1787(直通) FAX：0956-34-4477  
Eメール：kanhoz@city.sasebo.lg.jp



問2 お住まいの周辺環境について、あなたの満足度と重要度をお聞きします。以下の1～17のそれぞれの環境の状態について、あなたの考えや意見に近いものの番号一つに○をつけてください。

項 目	現状の『満足度』					将来の『重要度』				
	満足	やや満足	どちらでもない ええなし	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらでもない ええなし	あまり重要でない	重要でない
【例】 ○○○○○○○○○○	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1. 海、山、川、里山などの自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 自然とふれあう機会 (水辺、農地や土、生きものなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. 地産地消の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. 自然の景観の美しさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5. まちの清潔さ・きれいさ (ごみの散乱・ペットのふんなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6. 空気のきれいさ (車の排気ガス、空気のかすみなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7. 水のきれいさ (河川・水路・池沼・海など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8. まちの静けさ (騒音や振動など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9. ごみを減らし、できるだけリサイクルする取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10. ごみが決められたルールどおりに出されるようにするための取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11. 再生可能エネルギー※の推進 (※太陽光、風力、水力発電などの、枯渇しないエネルギー)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12. 省エネルギーの取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13. 公共交通機関の便利さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14. 環境に関する市からの情報提供 (広報紙、テレビ、ホームページなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15. 環境に関する講座や観察会などのイベント	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16. 自治会やNPO 団体などの環境保全活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問3 あなたが(または、あなたのご家庭で)日頃行っている環境保全の取り組みについてお聞きします。  
以下の1～20のそれぞれの取り組みについて、あてはまる番号一つに○をつけてください。

取り組み状況	いつも行っている	時々行っている	今後行いたい 行っていないが	今後も行わない、 または行っていない	該当しない
取り組み項目					
1. 環境家計簿をつけ、環境に優しい日常生活となっているかチェックしている ※毎年配付している、ごみカレンダーに掲載しています	1	2	3	4	
2. 冷暖房を使うときの室温は、冷房28℃・暖房20℃を目安としている	1	2	3	4	
3. テレビや照明をつけっぱなしにしないようにしたり、使っていない電化製品はコンセントからプラグを抜いたり、省エネに心がけている	1	2	3	4	
4. シャワーはこまめに止めて利用するよう心がけている(※日頃シャワーを使用しない場合は「5」を選んでください)	1	2	3	4	5
5. 皿洗いや洗面などは、冷たくない程度の温水か、水を使うようにしている	1	2	3	4	
6. 歯を磨くときは水道を止めたり、風呂の残り水を洗濯に使ったり、日常生活で節水に努めている	1	2	3	4	
7. 買い物には、買い物かごや買い物袋を持っていき、レジ袋はもらわないようにしている	1	2	3	4	
8. 食材は無駄なく使い、鍋底から炎がはみ出さないようにするなど、エコクッキングを行っている	1	2	3	4	
9. 生ごみ袋の水分を絞ったり、乾燥させて軽量化させたり、生ごみの減量に取り組んでいる	1	2	3	4	
10. 詰め替え商品や再使用、再生利用しやすい商品やエコマークのついた商品を優先して購入している	1	2	3	4	
11. 物は大切にし、修理したりして長く使うようにしている	1	2	3	4	
12. ごみと資源物の分別をきちんと行いリサイクルに努めている	1	2	3	4	
13. 油や食べ残しを排水口へ流さないようにしている	1	2	3	4	
14. 車を使用する時は、不要なアイドリング、空ぶかしや急発進などをしていないようにしてエコドライブを行っている(※日頃ご家庭で運転をする人がいない場合は「5」を選んでください)	1	2	3	4	5
15. なるべく公共交通機関や自転車などの利用や徒歩を心がけている	1	2	3	4	
16. 地域における環境保全活動に参加している(地域の清掃、資源集団回収など)	1	2	3	4	
17. 山や海などの自然にふれあう機会を持っている	1	2	3	4	
18. 食材は地元産の旬のものを購入するよう努めている	1	2	3	4	
19. 環境保全に関するイベントや講座などに参加している (させぼエコプラザ・九十九島ビジターセンターなど)	1	2	3	4	
20. 上記以外に取り組まれていることがありましたら、ご記入をお願いします					

裏面もご記入ください

問4 問3にあるような環境保全の取り組みを実施するために、あなたが障害に感じていることは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 手間がかかる
2. 環境にやさしい商品、製品の購入費用が高い
3. 今の生活が快適なので、変えたくない
4. 何をどのように取り組めば良いのかわからない
5. 取り組みを持続することが難しい
6. 取り組んだ成果が実感できない
7. 取り組みに対しての優遇措置（助成金等）が少ない
8. 取り組まない場合でも、負担・規制・罰則などがない
9. 行うきっかけがない
10. 特に障害を感じることはない
11. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問5 あなたの家では将来、省エネルギーや再生可能エネルギーの利用に向け、以下の関連機器の設置・利用や取り組みのお考えはありますか？ それぞれの項目に最も近いものの数字に○をつけてください。

項目 \ 意向	現在 利用している	今後導入を 考えたい	安くなれば 導入したい	導入する つもりはない	わからない
1. 電気自動車	1	2	3	4	5
2. 太陽光発電	1	2	3	4	5
3. 家庭用燃料電池（エネファーム） <sup>注1)</sup>	1	2	3	4	5
4. 家庭用蓄電池 <sup>注2)</sup>	1	2	3	4	5
5. 雨水貯留タンク	1	2	3	4	5

**注1）家庭用燃料電池（エネファーム）**

都市ガス・LPガス・灯油などを使って発電する家庭用の機器。発電時に出る熱は給湯に利用される。火力発電による電気とガス給湯器を組み合わせる場合よりも、二酸化炭素排出量が減るとされている。

**注2）家庭用蓄電池**

家庭で使う電気をためておく電池。安い夜間電力をためて昼間に使ったり、太陽光発電で昼間に余った電気をためて夜に使ったりすることで、電気代を節約できる。



## 「3010（サンマルイチマル）運動」 についてお尋ねします

3010（サンマルイチマル）運動は、宴会時の食べ残しを減らすためのキャンペーンで、  
**「乾杯後 30 分間」**は席を立たずに料理を楽しみましょう、  
**「お開き 10 分前」**になったら、自分の席に戻って、再度料理を楽しみましょう、と呼びかけて、宴会を楽しみながら、食品ロスを削減するものです。



問 10 「3010 運動」について、ご存じでしたか。

1. 知っていた                      2. 知らなかった

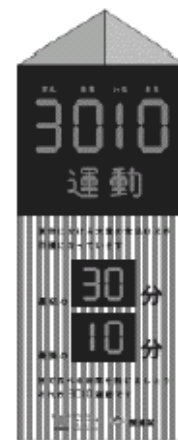
問 11 「3010 運動」に取り組んだことがありますか。

1. いつも取り組んでいる、または取り組んだことがある  
 2. 取り組んだことはないが、今後、取り組んでみたい  
 3. 取り組んだことはなく、今後も取り組んでみたいとは思わない  
 4. 宴会に参加する機会がない

環境省 3010 運動



宴会のテーブルに置くための  
三角柱 POP のデータがダウン  
ロードできます！



問 12 環境保全に関する取り組みを市全域で推進するにあたって、ご意見やご提案等がございましたら  
ご自由にお書きください。

※ ご住所やお名前、その他個人が特定されるようなことは書かないでください。


以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

記入漏れがないかももう一度お確かめの上、同封の返信用封筒にこの「市民アンケート調査票」(3枚)を入れ、**3月8日(金)**までにご投函くださいますようお願いいたします。

**(封筒に差出人は書かないでください！)**

なお、回答結果は佐世保市ホームページで公開予定です。

平成 31 年 2 月

事業者の皆様へ

佐世保市長 朝長 則男

## 佐世保市の環境問題に関するアンケートへのご協力をお願い

日頃から、佐世保市の環境行政にご協力いただきまして、厚く御礼申し上げます。

以下のとおり、「佐世保市の環境問題に関するアンケート調査」を実施いたしますので、事業者の皆様のご協力をお願いいたします。

### 1 調査の目的

環境問題に対する事業者の皆様に関心や取り組み、環境行政に対する期待、ご意見などをお尋ねし、今後の環境行政に役立たせていきたいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、調査結果につきましては、集計・分析を行った後に、佐世保市公式ホームページで公表いたします。

### 2 調査対象

本調査は、市内の事業所のうち、250事業所を対象としております。

### 3 匿名性への配慮とアンケート調査票の管理

- ① アンケート調査票や返信用封筒に、お名前やご住所など、個人情報または個人が特定されるような情報は書きにならないでください。
- ② このアンケート調査において収集した情報は、適正に管理・運用を行います。

### 4 回答方法

- ① あてはまる番号を1つだけ選んでいただく質問と、複数選んでいただく質問があり、各々の質問文に示しております。
- ② 回答しにくい項目がある場合は、わかる範囲でお答えください。

### 5 返送方法

別紙「事業者アンケート調査票（2枚）」に回答をご記入の上、同封の返信用封筒に入れて、**3月8日（金）**までにご投函くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケートにつきましてご不明な点などがございましたら下記までご連絡ください。

<お問合せ先>

佐世保市環境政策課 担当：東、荒木

TEL：0956-31-6520 FAX：0956-34-4477

E-mail：[kansei@city.sasebo.lg.jp](mailto:kansei@city.sasebo.lg.jp)



## ご案内

地球温暖化や廃棄物の増加などの様々な環境問題は、私たちの日常の暮らしや事業活動が密接に関係しており、あらゆる主体が積極的に環境への取り組みを行うことが必要です。

事業者の皆様には、事業活動の中で省エネルギーや省資源、廃棄物の削減など、環境保全活動に取り組むことが求められています。

佐世保市では環境省が策定した中小企業向けの環境マネジメントシステムである「エコアクション21」の認証・登録を推進しています。

### 『エコアクション21』とは

全ての事業者の皆様が環境への取り組みを効果的、効率的に行うことを目的に、環境省が策定したガイドライン（環境マネジメントシステム）です。ISO14001より低コスト・短期間で認証取得できることから、中小事業者の方にも経費や労力の面で取り組みやすい環境マネジメントシステムとなっています。

#### ※環境マネジメントシステム

組織や事業者が、環境に関する方針や目標を自ら設定し、これらの達成に向けて取り組んでいくことを「環境マネジメント」といい、このための工場や事業所内の体制・手続き等の仕組みを「環境マネジメントシステム」といいます。

### 『エコアクション21』に取り組むメリット

#### 経営面での効果

環境経営システムの仕組みを作り、継続的に改善していくことにより、環境面だけでなく、経費の削減や生産性の向上、目標管理の徹底等の経営面での効果もあります。

#### 社会からの信頼を獲得

認証を受けることで取引先や消費者等からの信頼性が向上します。企業の社会的責任の一環にもなります。

#### EA21

#### 優良産廃業者認定制度の認定基準

産業廃棄物処理事業者の方は、認証を取得することで、優良産廃業者認定制度の認定基準の1つが適合となります。

#### 審査人による指導・助言

事業者は、審査の際にエコアクション21審査人から環境への取り組みなどに関する指導・助言を受けることができます。

佐世保市では、エコアクション21についてのセミナーや、認証・登録に向け、専門家からアドバイスを受けることができる無料の講習会等を例年開催しています。詳しくは下記までお尋ねください。

お問合せ先：佐世保市環境部環境保全課

電話：0956-26-1787(直通) F A X：0956-34-4477

Eメール：kanhoz@city.sasebo.lg.jp

## 平成 30 年度 事業者アンケート調査票

### ■ 貴事業所について

貴事業所についてお聞きします。あてはまる番号に○をつけてください。

- ① 業種
- |                  |           |              |
|------------------|-----------|--------------|
| 1. 農林水産業         | 2. 鉱業・建設業 | 3. 製造業       |
| 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 5. 運輸・通信業 | 6. 卸売・小売・飲食店 |
| 7. 金融・保険・不動産業    | 8. サービス業  |              |
| 9. その他 ( )       |           |              |

※ 複数の事業を実施されている場合は、主な業種一つに○をつけてください。

- ② 従業員数
- |         |           |           |           |             |             |             |
|---------|-----------|-----------|-----------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 1～9人 | 2. 10～19人 | 3. 20～49人 | 4. 50～99人 | 5. 100～299人 | 6. 300～999人 | 7. 1,000人以上 |
|---------|-----------|-----------|-----------|-------------|-------------|-------------|

### ■ 環境に対する考え方について

問1 貴事業所が関心を持っている環境問題は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                        |                    |                |
|------------------------|--------------------|----------------|
| 1. 地球温暖化               | 2. 再生可能エネルギー       | 3. 大気汚染（空気の汚れ） |
| 4. 排水による、川や海の水の汚れ      | 5. 悪臭              | 6. 騒音、振動       |
| 7. 土壌汚染                | 8. ごみの減量、リサイクル     |                |
| 9. ごみのポイ捨てと不法投棄        | 10. 食品ロス           |                |
| 11. 身近な自然の減少           | 12. 野生生物や希少な動植物の減少 |                |
| 13. 外来種の繁殖による生態系などへの影響 |                    |                |
| 14. その他（具体的に： )        |                    |                |

問2 貴事業所では、環境に関する経営方針や管理手法を導入していますか。次のそれぞれの項目について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

項目 \ 意向	既 に 実 施	今 後 、 実 施 し た い	現 在 、 検 討 中 あ る	定 は な い 予 め	ど の よ う な の か 知 ら な い
例 ○○○○の取組	1	2	3	4	5
1. ISO14001 の認証取得	1	2	3	4	5
2. エコアクション 21 の認証取得	1	2	3	4	5
3. その他の環境マネジメントシステムの導入	1	2	3	4	5
4. 自主的な環境管理計画（環境に配慮した原材料、物品、サービスなどの購入ガイドライン）の策定	1	2	3	4	5
5. 環境担当部門や担当者の配置	1	2	3	4	5
6. 環境報告書の作成	1	2	3	4	5
7. 環境に関する内部監査の実施	1	2	3	4	5
8. その他 ( )	1	2	3		

裏面もご記入ください

問3 貴事業所が日頃行っている環境保全の取組についてお聞きします。以下の1～20のそれぞれの取組について、あてはまる番号一つに○をつけてください。

取組	状 況				該当しない
	いっせいで行っている	時々行っている	今後に予定が 行っているが 今後は予定	まだ検討中 または検討中 予定	
1. コピー用紙には再生紙を使用している	1	2	3	4	
2. 古紙を使ったトイレトーパーを使用している	1	2	3	4	
3. エコカー（低公害車や低燃費車）を導入している	1	2	3	4	
4. 昼休み等、不要な時は電気を消灯している	1	2	3	4	
5. 冷暖房の時間短縮や設定温度（目安：冷房 28℃、暖房 20℃）を徹底している	1	2	3	4	
6. 使用していない時は、パソコンやコピー機等のコンセントを抜いている	1	2	3	4	
7. 省エネのため製造工程や製造ラインを改善している	1	2	3	4	5
8. 雨水や一時使用した水を再利用している	1	2	3	4	
9. コピー用紙の使用量を減らしている(両面コピーや裏紙の利用等)	1	2	3	4	
10. グリーン購入を行っている ※グリーン購入とは、製品やサービスを購入する際に環境を考慮して必要性をよく考え、 環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入することです。	1	2	3	4	
11. 包装・梱包の削減、再利用をすすめている	1	2	3	4	
12. 紙、金属缶、ガラスびんなどについて、回収ボックス等を設置し、 分別して適正に処理している	1	2	3	4	5
13. ノーマイカーデーを導入するなど、従業員のマイカー出勤を自粛 させている	1	2	3	4	5
14. 不必要なアイドリングをやめるよう徹底している	1	2	3	4	
15. 省エネのための効率的な輸配送システムがある	1	2	3	4	5
16. 事業所内や周辺地域の緑化に努めている	1	2	3	4	
17. 環境保全に関する従業員研修を実施している	1	2	3	4	
18. 事業所周辺や、公園や道路の清掃など地域活動へ参加している	1	2	3	4	
19. 自社製品、サービスにおける環境配慮内容を明示している。	1	2	3	4	
20. 上記以外に取り組まれていることがありましたら、ご記入をお願いします					

問4 問3にあるような環境保全の取組を実施するために、貴事業所が障害に感じていることは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 手間がかかる
2. 環境にやさしい商品、製品の購入費用が高い
3. 何をどのように取り組めば良いのかわからない
4. 自社だけ取り組んでも仕方がないと思う
5. 取組を持続することが難しい
6. 取り組んだ成果が実感できない
7. 取組に対しての優遇措置（助成金等）が少ない
8. 表彰、認証制度がない
9. 取り組まない場合でも、負担・規制・罰則などがない
10. 行うきっかけがない
11. 特に障害を感じることはない
12. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問5 貴事業所では将来、省エネルギーや再生可能エネルギーの利用に向け、以下の関連機器の設置・利用や取り組みのお考えはありますか？ それぞれの項目に最も近いものの数字に○をつけてください。

項目	意向				
	現在利用している	今後導入を考えた	安くなれば導入したい	導入するつもりはない	わからない
1. 太陽光発電設備	1	2	3	4	5
2. 次世代自動車の導入※注1)	1	2	3	4	5
3. 雨水貯留タンク	1	2	3	4	5

注1) ここでは、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、電気自動車、燃料電池自動車、クリーンディーゼル車を対象としてお尋ねします。

#### ハイブリッド自動車

エンジンと電気モーターなどの2つの動力を効率よく切り替えながら走る自動車。

#### プラグインハイブリッド自動車

コンセントから直接充電できるタイプのハイブリッド自動車で、ハイブリッド自動車に比べ電池を多く搭載している。

#### 電気自動車

バッテリーに充電された電気でもーターを動かして走る自動車。

#### 燃料電池自動車

燃料電池を搭載した自動車で、水素と酸素の化学反応で得られる電気エネルギーを利用して走る自動車。

#### クリーンディーゼル車

粒子状物質や窒素酸化物などの大気汚染物質の排出量が従来のディーゼル車よりも少なく、走行時のCO2排出量がガソリン車よりも少ない。また、ガソリン車に比べて燃費がいいとされている自動車。

裏面もご記入ください

問6 佐世保市では「エコ資金」として、中小企業を対象に環境に配慮した設備の導入に資金を融資しています。「エコ資金」という名前、具体的な内容の認識について、あてはまる番号一つに○をつけてください。

1. 名前も具体的な内容も知っている。
2. 名前は知っているが、具体的な内容は知らない。
3. 初めて聞く名前である。

エコ資金とは…

環境に配慮した経営に取り組む市内中小企業者に対し、設備資金を融資するものです。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

ホーム > 事業者の方へ > 事業所運営 > 経営支援 > 佐世保市中小企業融資制度について

### 「3010 (サンマルイチマル) 運動」 についてお尋ねします

3010 (サンマルイチマル) 運動は、宴会時の食べ残しを減らすためのキャンペーンで、

「乾杯後 30 分間」は席を立たずに料理を楽しみましょう、

「お開き 10 分前」になったら、自分の席に戻って、再度料理を楽しみましょう、と呼びかけて、宴会を楽しみながら、食品ロスを削減するものです。



問7 「3010 運動」について、ご存じでしたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問8 貴事業所で、「3010 運動」に取り組んだことがありますか。

1. いつも取り組んでいる、または取り組んだことがある
2. 取り組んだことはないが、今後、取り組んでみたい
3. 取り組んだことはなく、今後も取り組んでみたいとは思わない
4. 宴会を開く機会がない



環境省 3010 運動

宴会のテーブルに置くための三角柱 POP のデータがダウンロードできます！

問9 環境保全に関する取り組みを市全域で推進するにあたって、市への要望や施策に対するご意見やご提案等がございましたら、ご自由にお書きください。


以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

記入漏れがないかもう一度お確かめの上、同封の返信用封筒にこの「事業者アンケート調査票」を入れ、**3月8日(金)**までにご投函くださいますようお願いいたします。

なお、回答結果は佐世保市ホームページで公開予定です。

平成30年度  
佐世保市の環境問題に関するアンケート  
集計結果（詳細版）

---

佐世保市環境部環境政策課

〒857-0851 佐世保市稻荷町1番8号

TEL (0956) 31-6520

FAX (0956) 34-4477

---



佐世保市ごみ減量キャラクター  
「ダストン君」